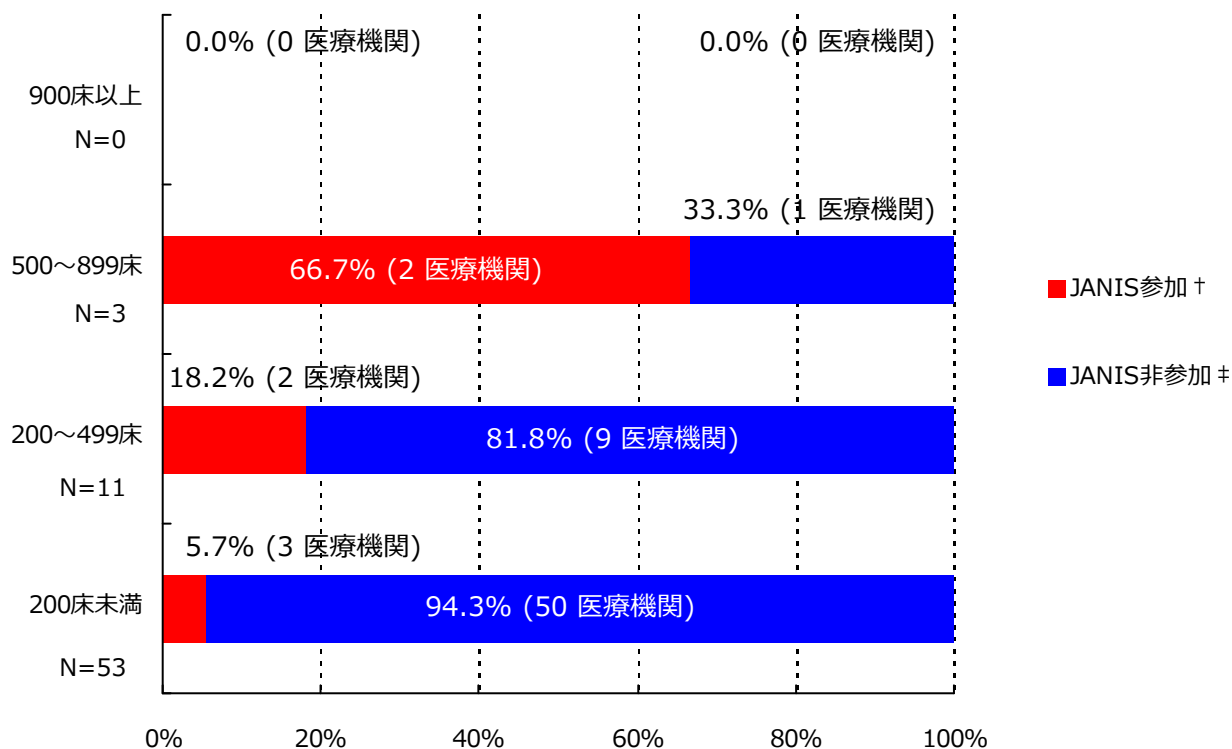


1. データ提出医療機関*数(7医療機関)



*ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す

† JANIS参加 = 2020年1月～12月 集計対象医療機関数

‡ JANIS非参加 = (2019年 都道府県別医療機関数¶) - (2020年1月～12月 集計対象医療機関数)

病床数	2019年 都道府県別医療機関数¶	2020年1月～12月 集計対象医療機関数 (都道府県別医療機関数に占める割合)
900床以上	0	0 (-)
500～899床	3	2 (66.7%)
200～499床	11	2 (18.2%)
200床未満	53	3 (5.7%)
病床数不明	-	0 (-)
合計	67	7 (10.4%)

¶2019年医療施設（動態）調査を参照した。

(福井県)

公開情報 2020年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門

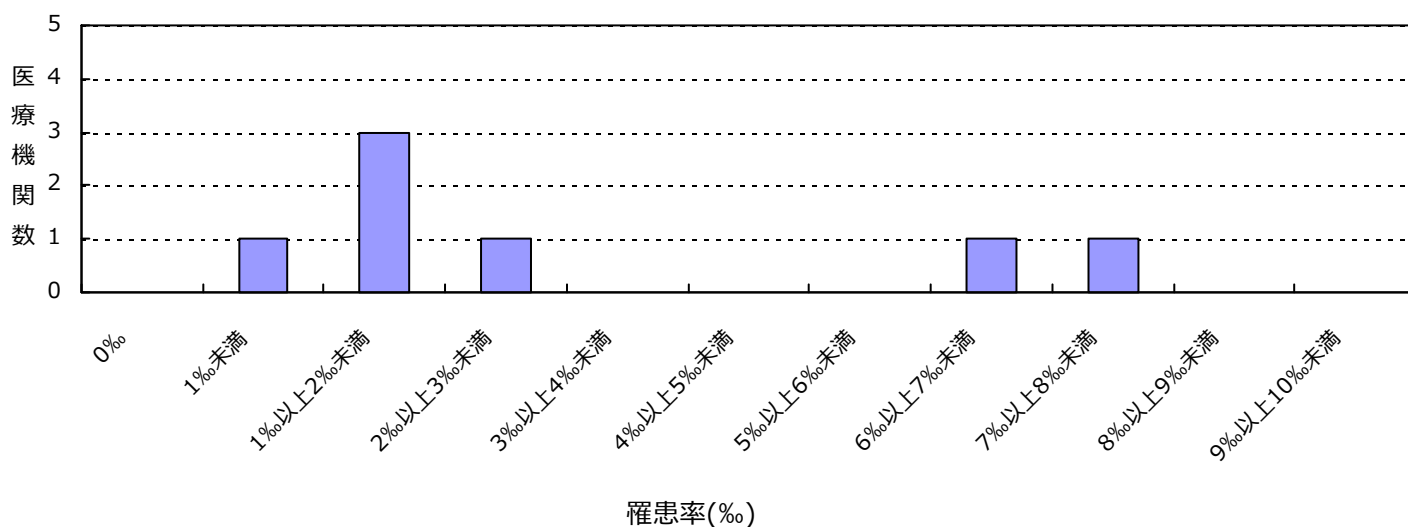


2. 新規感染症患者数と罹患率

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
MRSA	36,391	1	86	2.36%	0.40 1.80 7.11

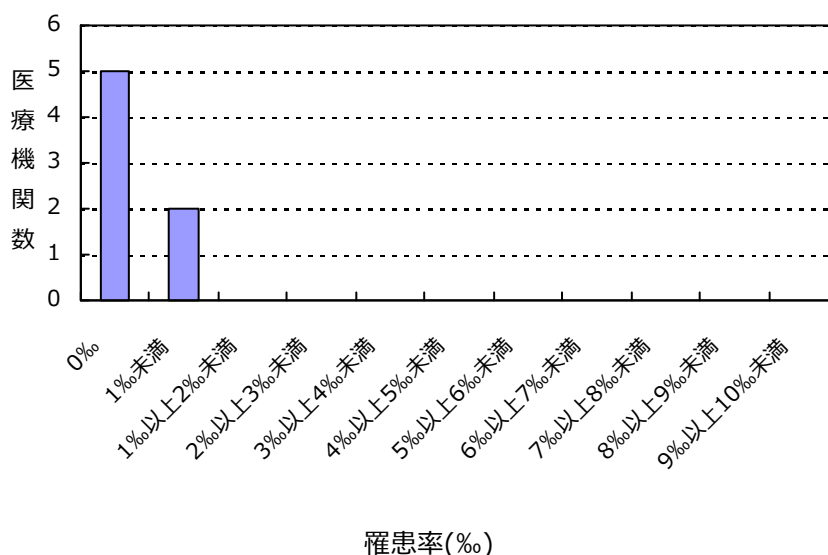
集計対象医療機関の罹患率(N=7)



ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
PRSP	36,391	0	9	0.25%	0.00 0.00 0.46

集計対象医療機関の罹患率(N=7)



(福井県)

公開情報 2020年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門

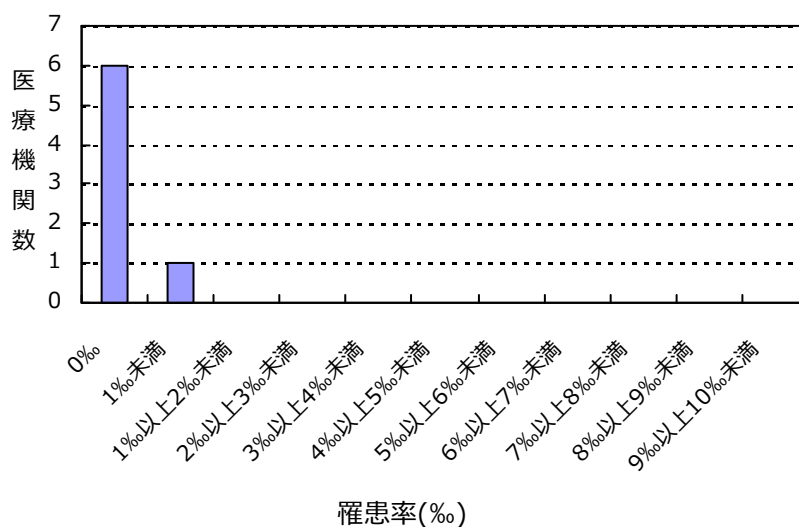


2. 新規感染症患者数と罹患率

カルバペネム耐性腸内細菌科細菌(CRE)感染症

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
CRE	36,391	0	1	0.03%	0.00 0.00 0.39

集計対象医療機関の罹患率(N=7)



(福井県)

公開情報 2020年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)感染症の報告はありませんでした

バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性緑膿菌(MDRP)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)感染症の報告はありませんでした

総入院患者数、新規感染症患者数、罹患率の説明

総入院患者数 = (対象期間の各月の新規入院患者数の合計) + (対象期間の一番初めの月の継続入院患者数)

感染症患者数 = (新規感染症患者数) + (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)

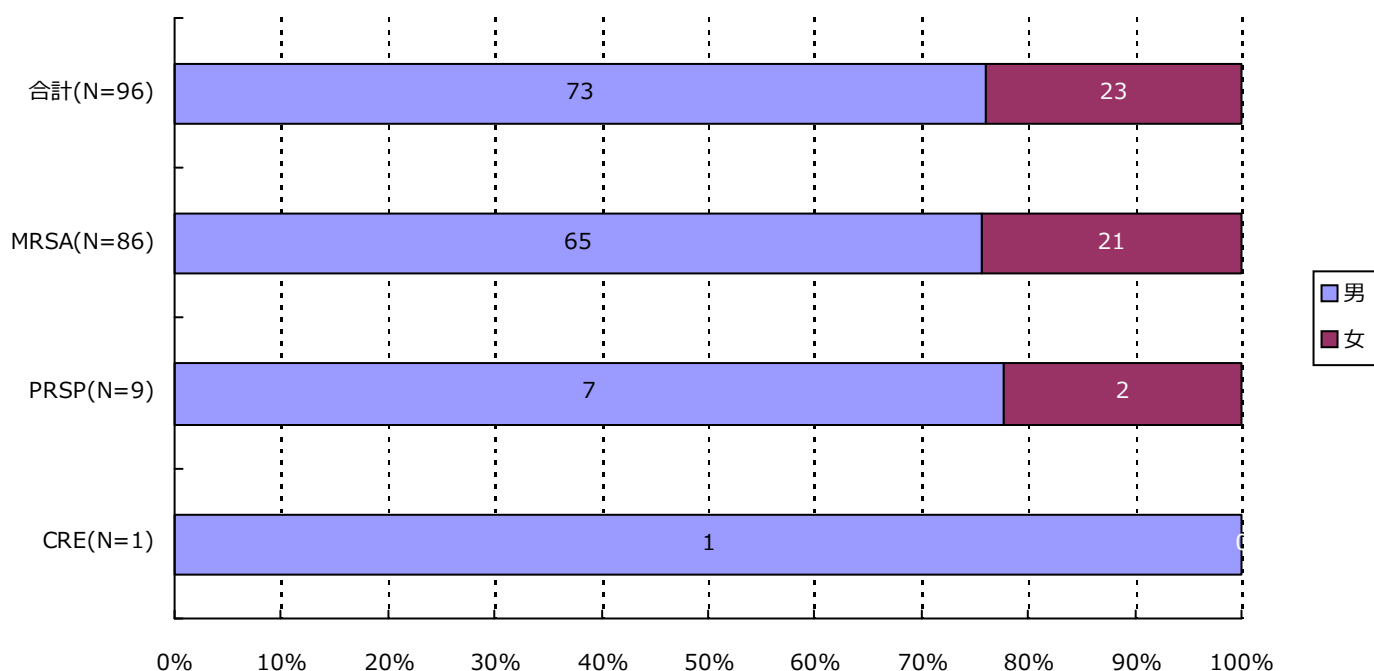
新規感染症患者数 = 対象期間の各月の新規感染症患者数の合計

継続感染症患者数 = 対象期間の一番初めの月より前に新規感染症患者とされ、対象期間の一番初めの月に改めて検査した際にも、継続的に同じ耐性菌に感染していた患者の数

罹患率 = (新規感染症患者数) ÷ ((総入院患者数) - (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)) × 1000

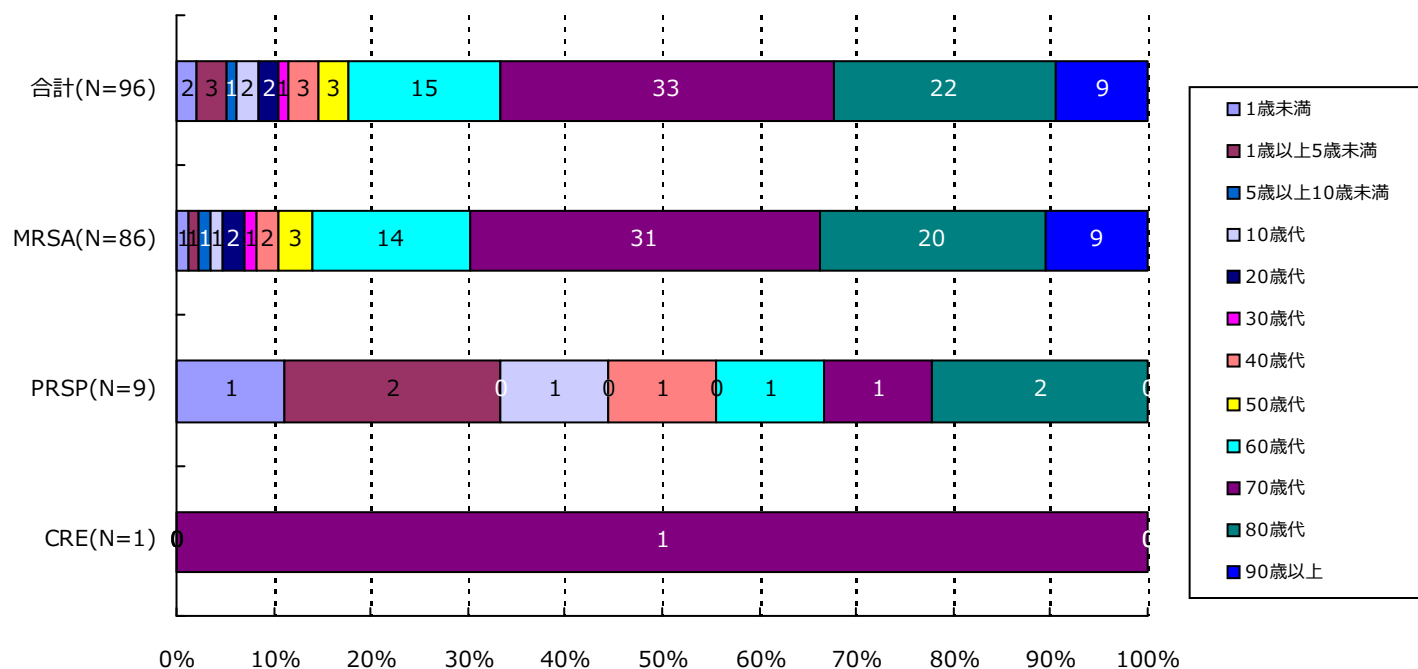
全体の罹患率 = (集計対象医療機関の新規感染症患者数合計) ÷ ((集計対象医療機関の総入院患者数合計) - (集計対象医療機関の対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数合計)) × 1000

3. 耐性菌新規感染症患者の性別内訳



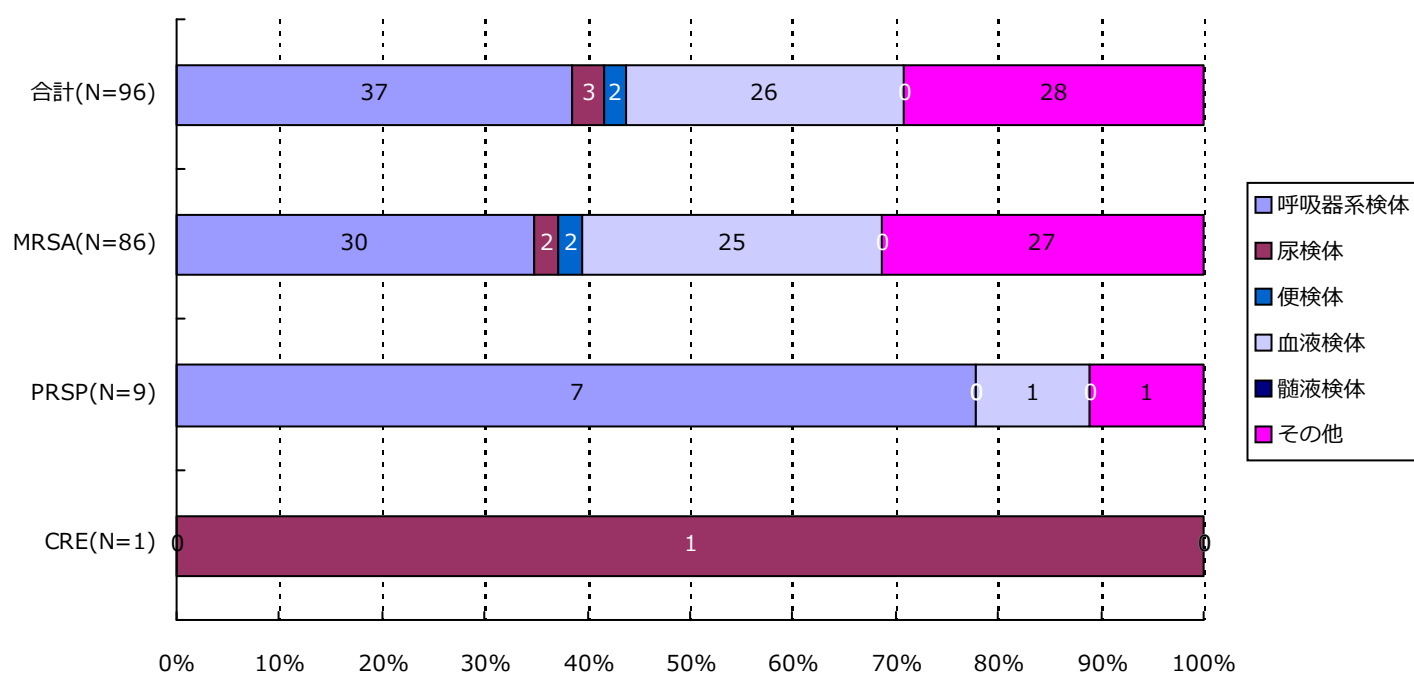
分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
男	73 (76.0%)	65 (75.6%)	0 (-)	0 (-)	7 (77.8%)	0 (-)	0 (-)	1 (100.0%)
女	23 (24.0%)	21 (24.4%)	0 (-)	0 (-)	2 (22.2%)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
合計	96	86	0	0	9	0	0	1

4. 耐性菌新規感染症患者の年齢別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
1歳未満	2(2.1%)	1(1.2%)	0(-)	0(-)	1(11.1%)	0(-)	0(-)	0(-)
1歳以上5歳未満	3(3.1%)	1(1.2%)	0(-)	0(-)	2(22.2%)	0(-)	0(-)	0(-)
5歳以上10歳未満	1(1.0%)	1(1.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
10歳代	2(2.1%)	1(1.2%)	0(-)	0(-)	1(11.1%)	0(-)	0(-)	0(-)
20歳代	2(2.1%)	2(2.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
30歳代	1(1.0%)	1(1.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
40歳代	3(3.1%)	2(2.3%)	0(-)	0(-)	1(11.1%)	0(-)	0(-)	0(-)
50歳代	3(3.1%)	3(3.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
60歳代	15(15.6%)	14(16.3%)	0(-)	0(-)	1(11.1%)	0(-)	0(-)	0(-)
70歳代	33(34.4%)	31(36.0%)	0(-)	0(-)	1(11.1%)	0(-)	0(-)	1(100.0%)
80歳代	22(22.9%)	20(23.3%)	0(-)	0(-)	2(22.2%)	0(-)	0(-)	0(-)
90歳以上	9(9.4%)	9(10.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	96	86	0	0	9	0	0	1

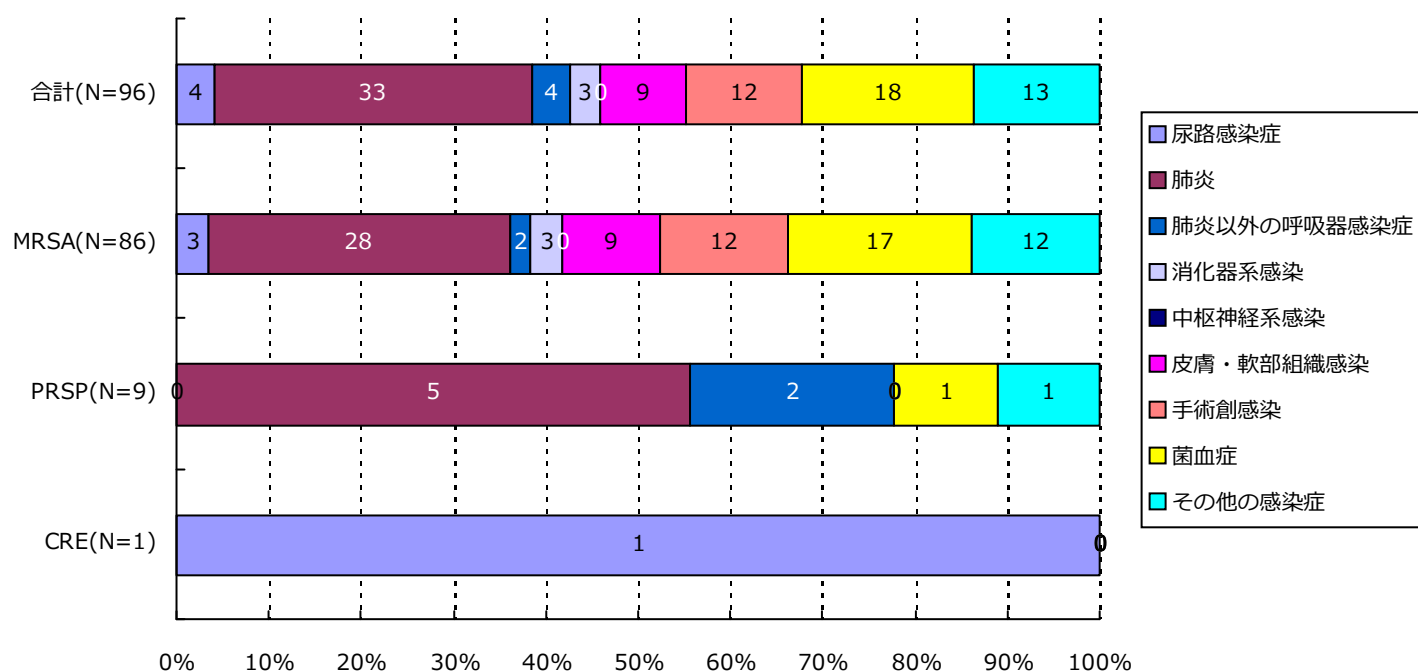
5. 耐性菌新規感染症患者の検体*内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
呼吸器系	37(38.5%)	30(34.9%)	0(-)	0(-)	7(77.8%)	0(-)	0(-)	0(-)
尿検体	3(3.1%)	2(2.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(100.0%)
便検体	2(2.1%)	2(2.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
血液検体	26(27.1%)	25(29.1%)	0(-)	0(-)	1(11.1%)	0(-)	0(-)	0(-)
髄液検体	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	28(29.2%)	27(31.4%)	0(-)	0(-)	1(11.1%)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	96	86	0	0	9	0	0	1

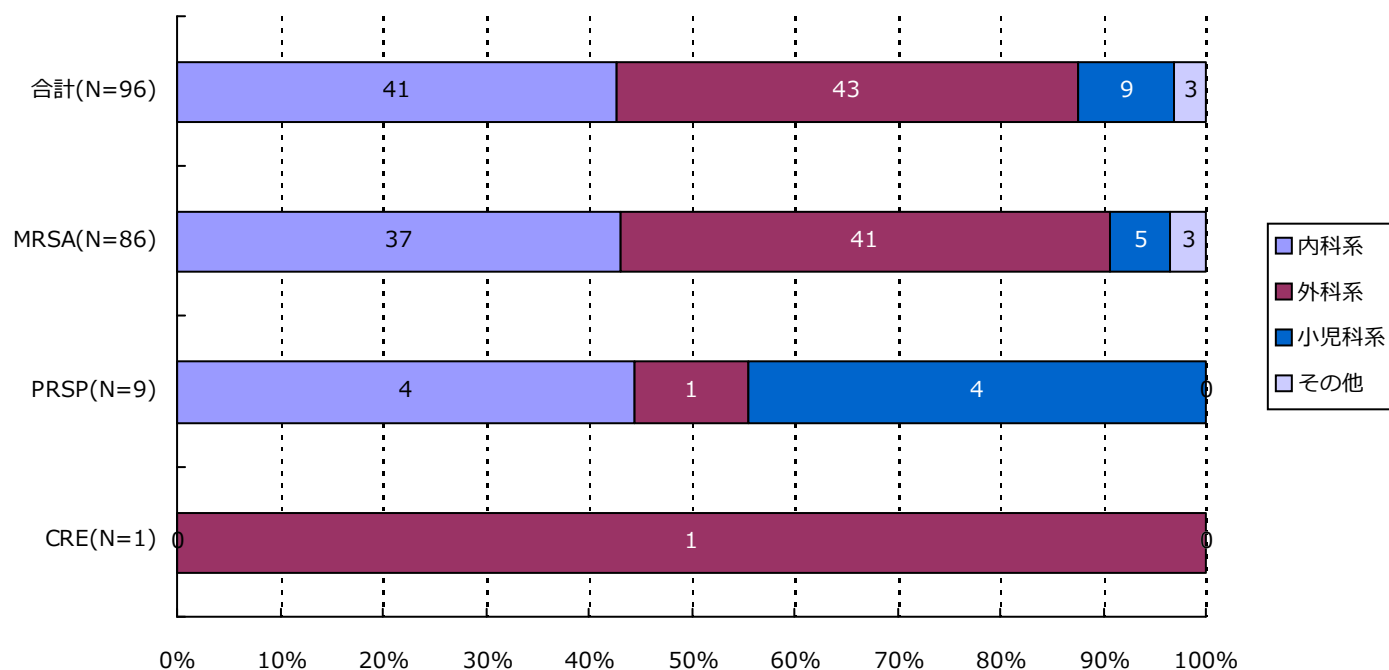
*検体区分については巻末の資料 1 を参照

6. 耐性菌新規感染症患者の感染症名別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
尿路	4(4.2%)	3(3.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(100.0%)
肺炎	33(34.4%)	28(32.6%)	0(-)	0(-)	5(55.6%)	0(-)	0(-)	0(-)
肺炎以外	4(4.2%)	2(2.3%)	0(-)	0(-)	2(22.2%)	0(-)	0(-)	0(-)
消化器系	3(3.1%)	3(3.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
中枢神経系	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
皮膚・軟部	9(9.4%)	9(10.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
手術創	12(12.5%)	12(14.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
菌血症	18(18.8%)	17(19.8%)	0(-)	0(-)	1(11.1%)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	13(13.5%)	12(14.0%)	0(-)	0(-)	1(11.1%)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	96	86	0	0	9	0	0	1

7. 耐性菌新規感染症患者の診療科*別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
内科系	41(42.7%)	37(43.0%)	0(-)	0(-)	4(44.4%)	0(-)	0(-)	0(-)
外科系	43(44.8%)	41(47.7%)	0(-)	0(-)	1(11.1%)	0(-)	0(-)	1(100.0%)
小児科系	9(9.4%)	5(5.8%)	0(-)	0(-)	4(44.4%)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	3(3.1%)	3(3.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	96	86	0	0	9	0	0	1

*診療科の内訳については巻末の資料2を参照

・資料 1

呼吸器系検体	喀出痰
	気管内採痰
	気管支洗浄液
	咽頭粘液
	鼻腔内
	口腔内
	生検材料(肺)
	胸水
	その他(呼吸器)
尿検体	自然排尿
	採尿カテーテル
	留置カテーテル
	カテーテル尿
便検体	糞便
血液検体	静脈血
	動脈血
髄液検体	髄液
その他	尿道分泌液
	膣分泌液
	胃・十二指腸液
	胆汁
	生検材料(消化管)
	腹水
	関節液
	その他

・資料 2

内科系	内科	外科系	外科
	循環器内科		消化器外科
	神経内科		肛門科
	呼吸器内科		肝胆脾外科
	消化器内科		心臓血管外科
	胃腸科		内分泌外科
	内分泌・代謝内科		呼吸器外科
	腎臓内科		小児外科
	糖尿病内科		小児循環器外科
	アレルギー・膠原病内科		小児消化器外科
	膠原病内科		産婦人科
	アレルギー内科		産科
	リウマチ内科		婦人科
	血液内科		整形外科
	感染症内科		美容外科
	老人内科		眼科
	心療内科		耳鼻咽喉科
	その他		性病科
神経科		泌尿器科	
精神科		皮膚・泌尿器科	
放射線科		皮膚科	
総合診療部		脳神経外科	
救急部		形成外科	
救急・集中治療部		歯科口腔外科	
集中治療部(ICU)		歯科	
冠動脈疾患集中治療部(CCU)		小児歯科	
内視鏡科		矯正歯科	
透析科		口腔外科	
理学療法・リハビリテーション科		手術部	
理学療法科		移植・人工臓器科	
リハビリテーション科		小児科	
麻酔科		新生児科	
その他		新生児集中治療部(NICU)	
		周産期センター	

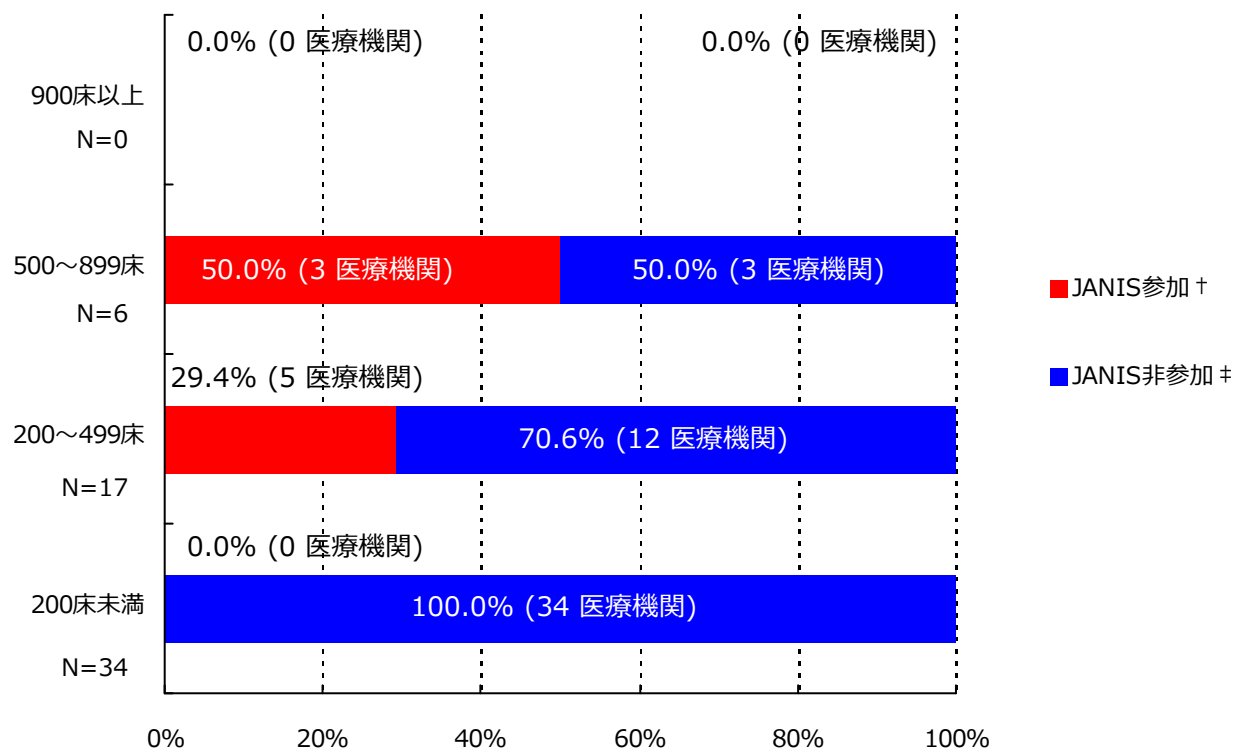
厚生労働省 院内感染対策サーベイランス 薬剤耐性菌 判定基準 (Ver.3.2)

菌名	概要	菌名コード	微量液体希釈法の基準	ディスク拡散法の基準
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)	MPIPC または CFX が “R” の <i>Staphylococcus aureus</i> または選択培地で MRSA と確認された菌	1301、1303	MPIPC $\geq$ 4 μ g/mL* または CFX $\geq$ 8 μ g/mL*	MPIPC $\leq$ 10mm† CFX $\leq$ 21mm*
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌 (VRSA)	VCM が微量液体希釈法で “R” の <i>Staphylococcus aureus</i>	1301、1303-1306	VCM $\geq$ 16 μ g/mL*	
バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)	下記のいずれかの条件を満たす <i>Enterococcus</i> spp. ・ VCM が微量液体希釈法で耐性† ・ VCM がディスク拡散法で “R” ・ 選択培地で VRE と確認された菌 注) 種の同定が行われていない <i>Enterococcus</i> sp.は除く	1201、1202、1205、1206、1209、1210、1213-1217	VCM $\geq$ 16 μ g/mL†	VCM $\leq$ 14mm*
ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP)	PCG が微量液体希釈法で耐性†、または MPIPC がディスク拡散法で “S 以外” の <i>Streptococcus pneumoniae</i>	1131	PCG $\geq$ 0.125 μ g/mL†	MPIPC $\leq$ 19mm†
多剤耐性緑膿菌 (MDRP)	下記のすべての条件を満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・ カルバペネム系 (IPM、MEPM のいずれか) が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で “R” ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で “R” ・ フルオロキノロン系が “R” (NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX のいずれか)	4001	IPM・MEPM $\geq$ 16 μ g/mL† AMK $\geq$ 32 μ g/mL† NFLX $\geq$ 16 μ g/mL* OFLX・LVFX・LFLX $\geq$ 8mL* CPFX $\geq$ 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM $\leq$ 13mm† AMK $\leq$ 14mm* NFLX・OFLX $\leq$ 12mm* LVFX $\leq$ 13mm* LFLX $\leq$ 18mm* CPFX $\leq$ 15mm*†
多剤耐性アシネトバクター属 (MDRA)	下記のすべての条件を満たす <i>Acinetobacter</i> spp. ・ カルバペネム系が “R” (IPM、MEPM のいずれか) ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性† またはディスク拡散法で “R” ・ フルオロキノロン系が “R” (LVFX、CPFX のいずれか)	4400-4403	IPM・MEPM $\geq$ 16 μ g/mL† AMK $\geq$ 32 μ g/mL† LVFX $\geq$ 8 μ g/mL* CPFX $\geq$ 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM $\leq$ 13mm† AMK $\leq$ 14mm† LVFX $\leq$ 13mm* CPFX $\leq$ 15mm*†
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌 (CRE)	下記のいずれかの条件を満たす腸内細菌科細菌 ・ MEPM が耐性† ・ IPM が耐性†、かつ CMZ が “R”	2000-2691、3150-3151	MEPM $\geq$ 2 μ g/mL† IPM $\geq$ 2 μ g/mL† かつ CMZ $\geq$ 64 μ g/mL*†	MEPM $\leq$ 22mm† IPM $\leq$ 22mm† かつ CMZ $\leq$ 12mm*†

* S,I,R の判定は CLSI2012(M100-S22)に準拠

† 感染症発生动向調査の基準に準拠

1. データ提出医療機関*数(8医療機関)



*ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す

† JANIS参加 = 2020年1月～12月 集計対象医療機関数

‡ JANIS非参加 = (2019年 都道府県別医療機関数¶) - (2020年1月～12月 集計対象医療機関数)

病床数	2019年 都道府県別医療機関数¶	2020年1月～12月 集計対象医療機関数 (都道府県別医療機関数に占める割合)
900床以上	0	0 (-)
500～899床	6	3 (50%)
200～499床	17	5 (29.4%)
200床未満	34	0 (0%)
病床数不明	-	0 (-)
合計	57	8 (14%)

¶2019年医療施設（動態）調査を参照した。

(滋賀県)

公開情報 2020年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門

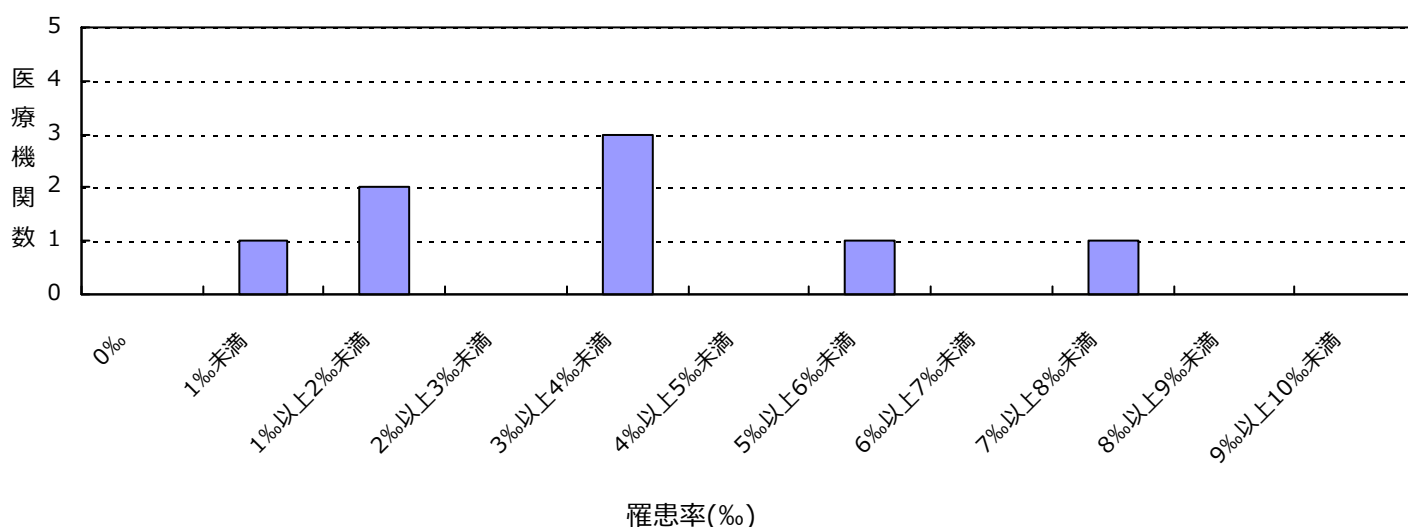


2. 新規感染症患者数と罹患率

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
MRSA	69,197	4	174	2.51%	0.74 3.33 7.62

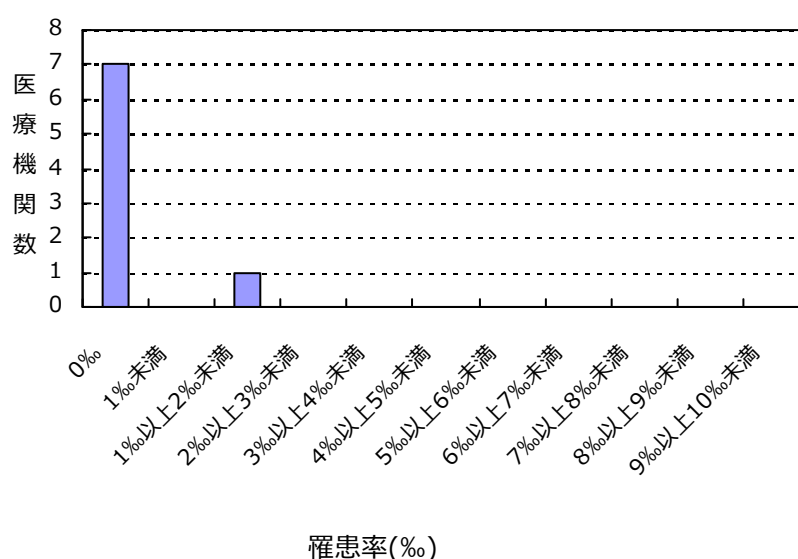
集計対象医療機関の罹患率(N=8)



カルバペネム耐性腸内細菌科細菌(CRE)感染症

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
CRE	69,197	0	10	0.14%	0.00 0.00 1.17

集計対象医療機関の罹患率(N=8)



(滋賀県)

公開情報 2020年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)感染症の報告はありませんでした

バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)感染症の報告はありませんでした

ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性緑膿菌(MDRP)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)感染症の報告はありませんでした

総入院患者数、新規感染症患者数、罹患率の説明

総入院患者数 = (対象期間の各月の新規入院患者数の合計) + (対象期間の一番初めの月の継続入院患者数)

感染症患者数 = (新規感染症患者数) + (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)

新規感染症患者数 = 対象期間の各月の新規感染症患者数の合計

継続感染症患者数 = 対象期間の一番初めの月より前に新規感染症患者とされ、対象期間の一番初めの月に改めて検査した際にも、継続的に同じ耐性菌に感染していた患者の数

罹患率 = (新規感染症患者数) ÷ ((総入院患者数) - (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)) × 1000

全体の罹患率 = (集計対象医療機関の新規感染症患者数合計) ÷ ((集計対象医療機関の総入院患者数合計) - (集計対象医療機関の対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数合計)) × 1000

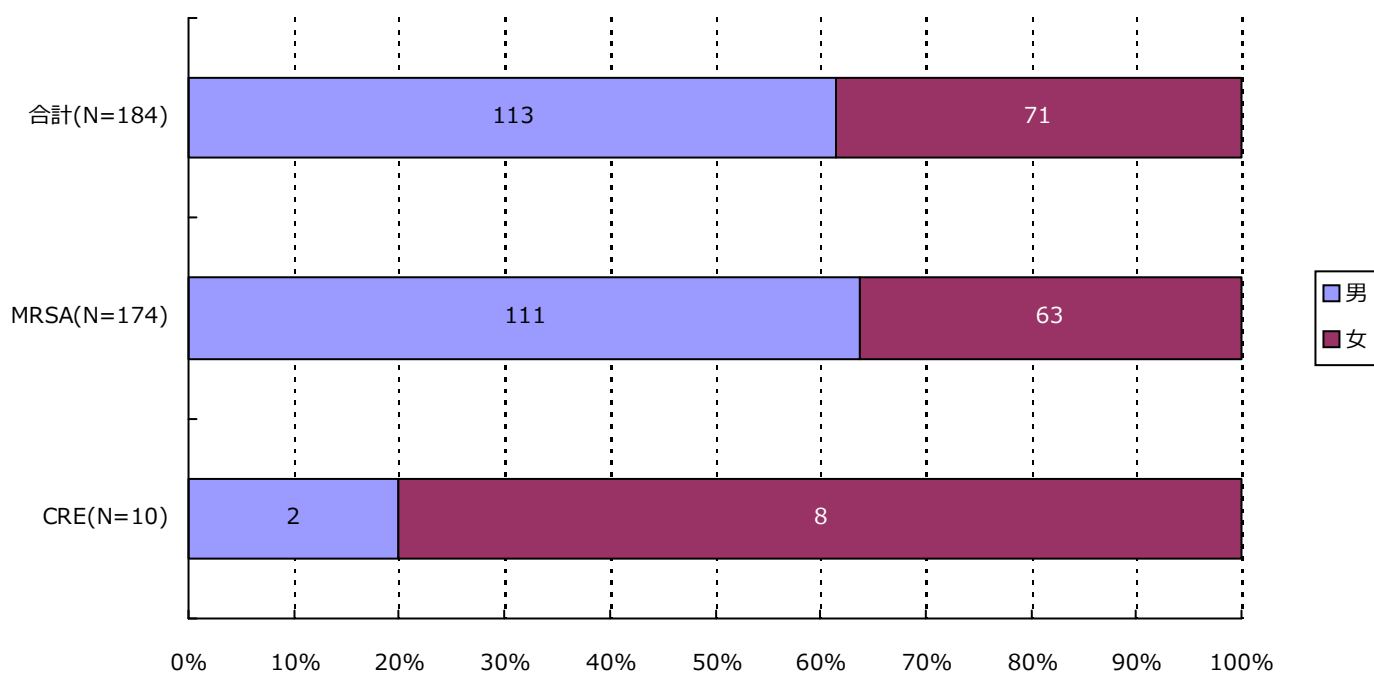
(滋賀県)

公開情報 2020年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



3. 耐性菌新規感染症患者の性別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
男	113(61.4%)	111(63.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	2(20.0%)
女	71(38.6%)	63(36.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	8(80.0%)
合計	184	174	0	0	0	0	0	10

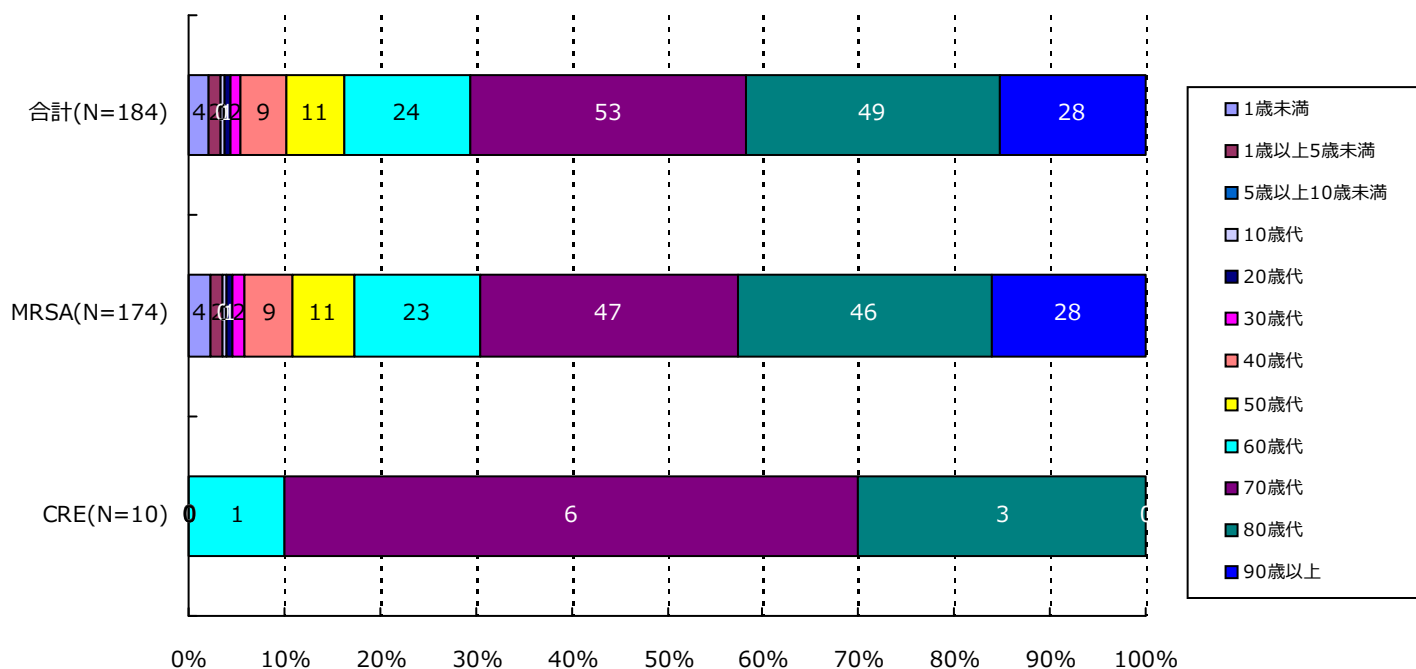
(滋賀県)

公開情報 2020年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門

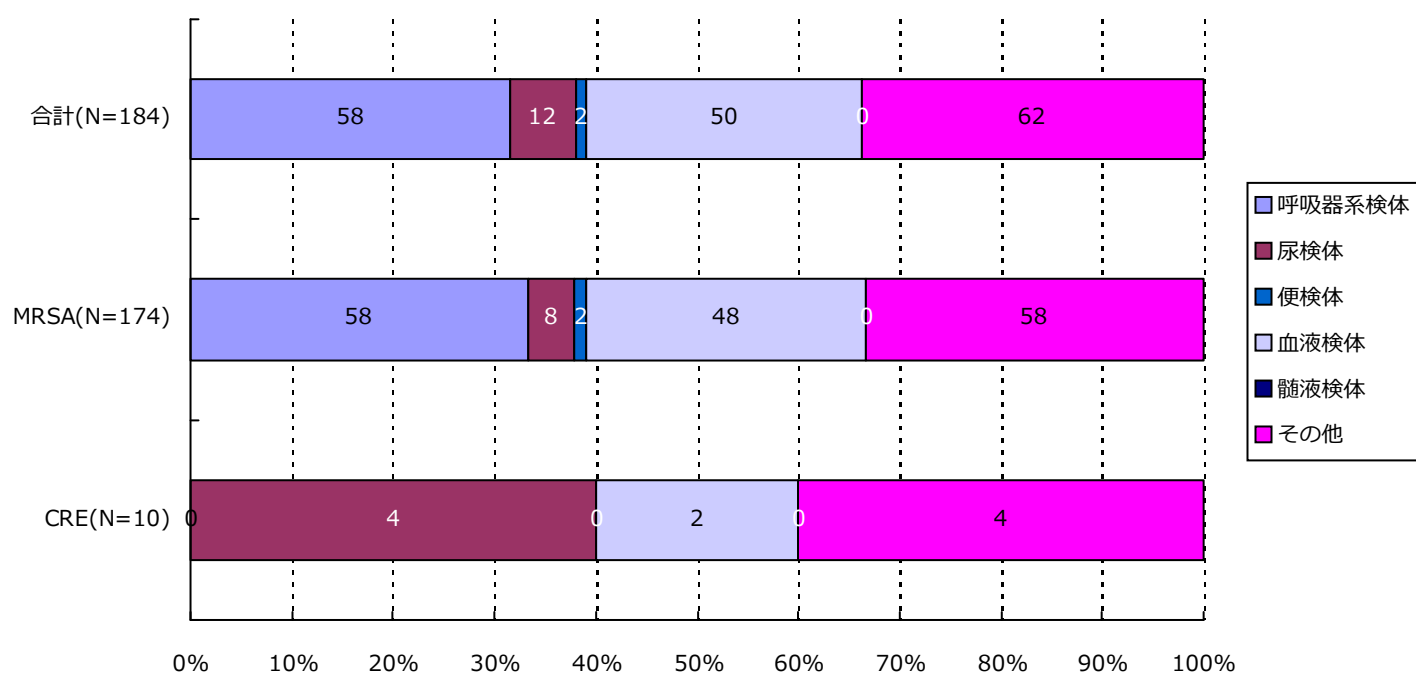


4. 耐性菌新規感染症患者の年齢別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
1歳未満	4(2.2%)	4(2.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
1歳以上5歳未満	2(1.1%)	2(1.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
5歳以上10歳未満	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
10歳代	1(0.5%)	1(0.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
20歳代	1(0.5%)	1(0.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
30歳代	2(1.1%)	2(1.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
40歳代	9(4.9%)	9(5.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
50歳代	11(6.0%)	11(6.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
60歳代	24(13.0%)	23(13.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(10.0%)
70歳代	53(28.8%)	47(27.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	6(60.0%)
80歳代	49(26.6%)	46(26.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	3(30.0%)
90歳以上	28(15.2%)	28(16.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	184	174	0	0	0	0	0	10

5. 耐性菌新規感染症患者の検体*内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
呼吸器系	58(31.5%)	58(33.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
尿検体	12(6.5%)	8(4.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	4(40.0%)
便検体	2(1.1%)	2(1.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
血液検体	50(27.2%)	48(27.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	2(20.0%)
髄液検体	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	62(33.7%)	58(33.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	4(40.0%)
合計	184	174	0	0	0	0	0	10

*検体区分については巻末の資料 1 を参照

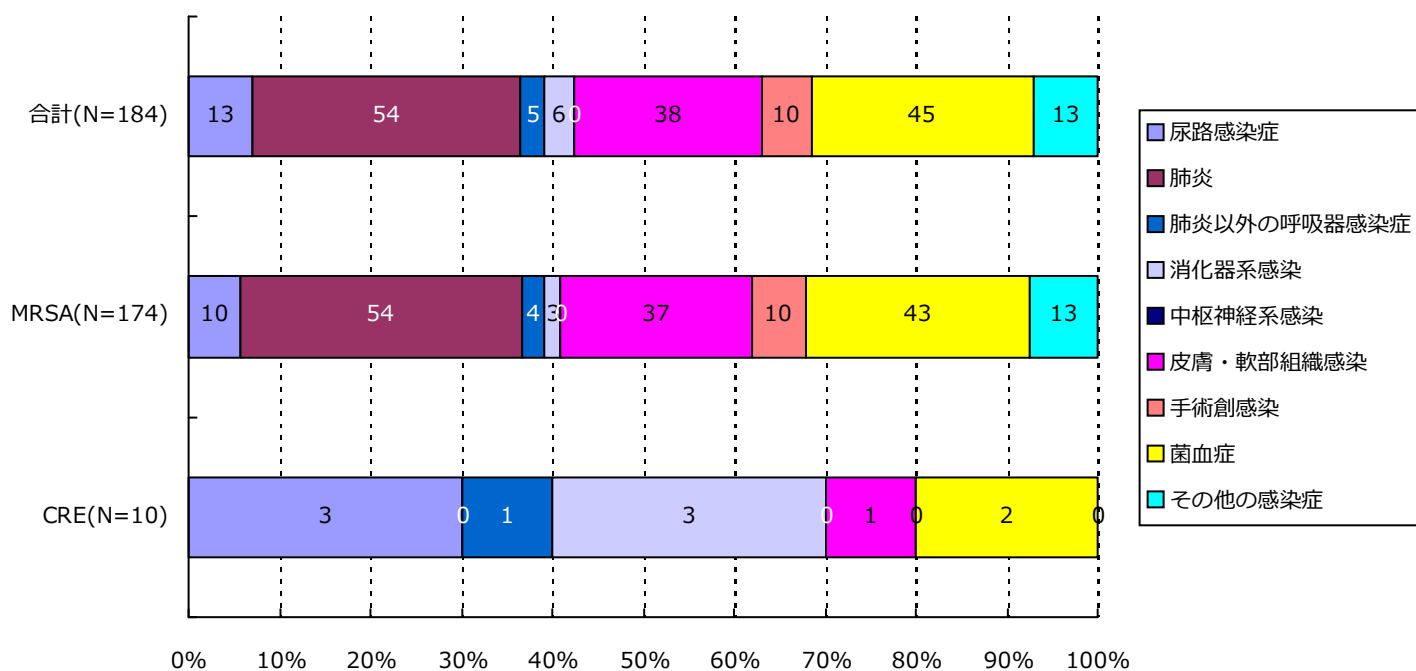
(滋賀県)

公開情報 2020年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門

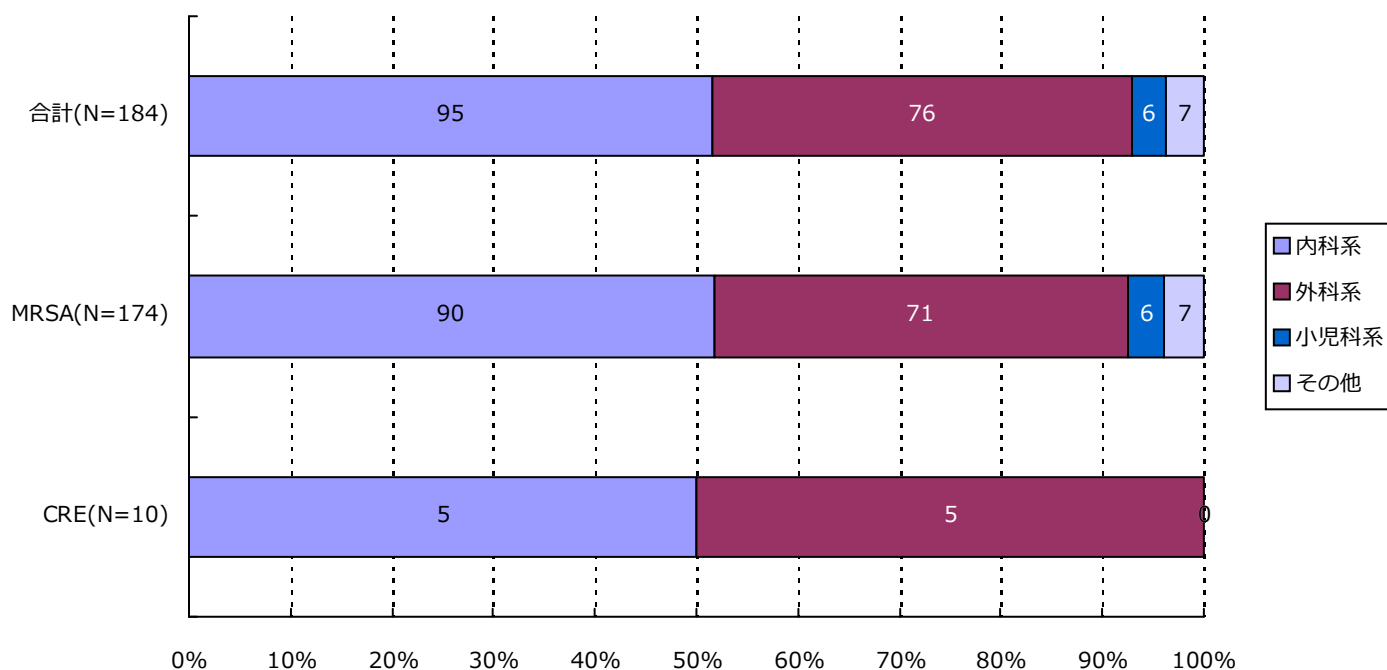


6. 耐性菌新規感染症患者の感染症名別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
尿路	13(7.1%)	10(5.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	3(30.0%)
肺炎	54(29.3%)	54(31.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
肺炎以外	5(2.7%)	4(2.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(10.0%)
消化器系	6(3.3%)	3(1.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	3(30.0%)
中枢神経系	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
皮膚・軟部	38(20.7%)	37(21.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(10.0%)
手術創	10(5.4%)	10(5.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
菌血症	45(24.5%)	43(24.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	2(20.0%)
その他	13(7.1%)	13(7.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	184	174	0	0	0	0	0	10

7. 耐性菌新規感染症患者の診療科*別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
内科系	95(51.6%)	90(51.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	5(50.0%)
外科系	76(41.3%)	71(40.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	5(50.0%)
小児科系	6(3.3%)	6(3.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	7(3.8%)	7(4.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	184	174	0	0	0	0	0	10

*診療科の内訳については巻末の資料2を参照

・ 資料 1

呼吸器系検体	喀出痰
	気管内採痰
	気管支洗浄液
	咽頭粘液
	鼻腔内
	口腔内
	生検材料(肺)
	胸水
	その他(呼吸器)
尿検体	自然排尿
	採尿カテーテル
	留置カテーテル
	カテーテル尿
便検体	糞便
血液検体	静脈血
	動脈血
髄液検体	髄液
その他	尿道分泌液
	膣分泌液
	胃・十二指腸液
	胆汁
	生検材料(消化管)
	腹水
	関節液
	その他

・ 資料 2

内科系	内科
	循環器内科
	神経内科
	呼吸器内科
	消化器内科
	胃腸科
	内分泌・代謝内科
	腎臓内科
	糖尿病内科
	アレルギー・膠原病内科
	膠原病内科
	アレルギー内科
	リウマチ内科
	血液内科
	感染症内科
	老人内科
	心療内科
その他	性病科
	神経科
	精神科
	放射線科
	総合診療部
	救急部
	救急・集中治療部
	集中治療部(ICU)
	冠動脈疾患集中治療部(CCU)
	内視鏡科
	透析科
	理学療法・リハビリテーション科
	理学療法科
	リハビリテーション科
	麻酔科
	その他
外科系	外科
	消化器外科
	肛門科
	肝胆脾外科
	心血管外科
	内分泌外科
	呼吸器外科
	小児外科
	小児循環器外科
	小児消化器外科
	産婦人科
	産科
	婦人科
	整形外科
	美容外科
	眼科
	耳鼻咽喉科
	気管食道科
	泌尿器科
	皮膚・泌尿器科
	皮膚科
	脳神経外科
	形成外科
	歯科口腔外科
	歯科
	小児歯科
	矯正歯科
	口腔外科
	手術部
	移植・人工臓器科
小児科系	小児科
	新生児科
	新生児集中治療部(NICU)
	周産期センター

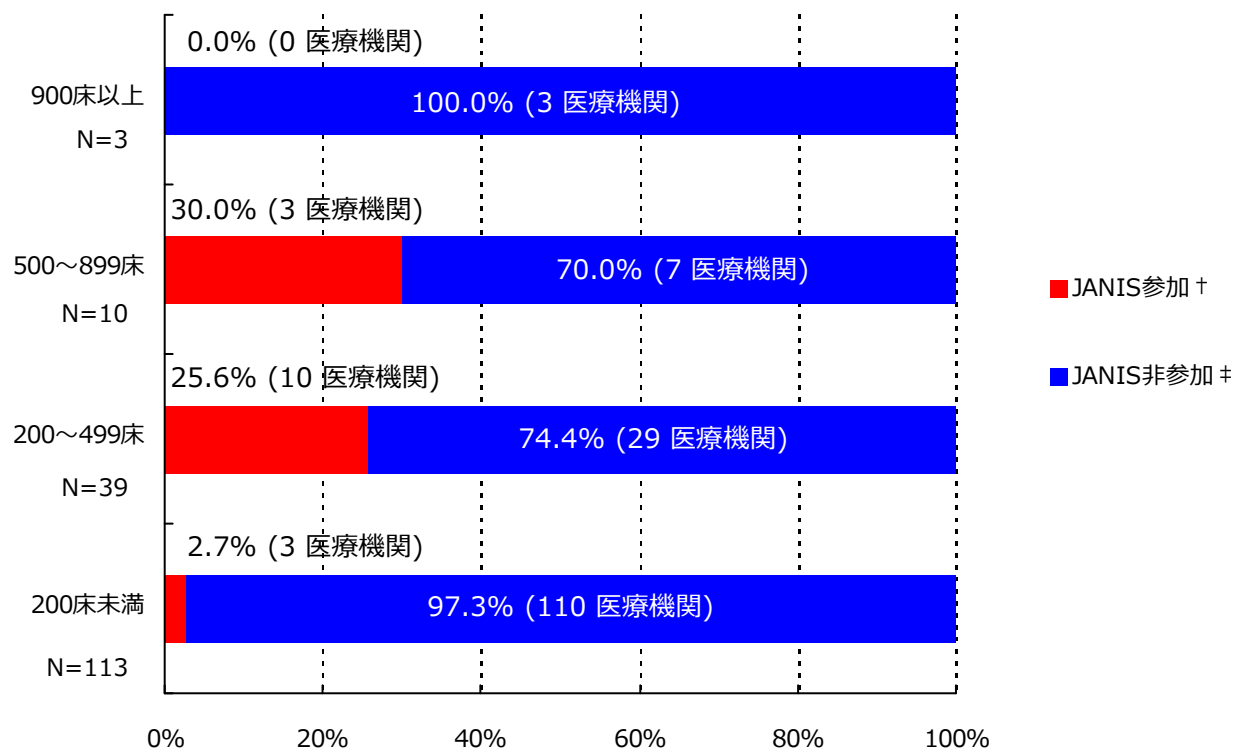
厚生労働省 院内感染対策サーベイランス 薬剤耐性菌 判定基準 (Ver.3.2)

菌名	概要	菌名コード	微量液体希釈法の基準	ディスク拡散法の基準
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)	MPIPC または CFX が “R” の <i>Staphylococcus aureus</i> または選択培地で MRSA と確認された菌	1301、1303	MPIPC $\geq$ 4 μ g/mL* または CFX $\geq$ 8 μ g/mL*	MPIPC $\leq$ 10mm† CFX $\leq$ 21mm*
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌 (VRSA)	VCM が微量液体希釈法で “R” の <i>Staphylococcus aureus</i>	1301、1303-1306	VCM $\geq$ 16 μ g/mL*	
バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)	下記のいずれかの条件を満たす <i>Enterococcus</i> spp. ・ VCM が微量液体希釈法で耐性† ・ VCM がディスク拡散法で “R” ・ 選択培地で VRE と確認された菌 注) 種の同定が行われていない <i>Enterococcus</i> sp.は除く	1201、1202、1205、1206、1209、1210、1213-1217	VCM $\geq$ 16 μ g/mL†	VCM $\leq$ 14mm*
ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP)	PCG が微量液体希釈法で耐性†、または MPIPC がディスク拡散法で “S 以外” の <i>Streptococcus pneumoniae</i>	1131	PCG $\geq$ 0.125 μ g/mL†	MPIPC $\leq$ 19mm†
多剤耐性緑膿菌 (MDRP)	下記のすべての条件を満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・ カルバペネム系 (IPM、MEPM のいずれか) が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で “R” ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で “R” ・ フルオロキノロン系が “R” (NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX のいずれか)	4001	IPM・MEPM $\geq$ 16 μ g/mL† AMK $\geq$ 32 μ g/mL† NFLX $\geq$ 16 μ g/mL* OFLX・LVFX・LFLX $\geq$ 8mL* CPFX $\geq$ 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM $\leq$ 13mm† AMK $\leq$ 14mm* NFLX・OFLX $\leq$ 12mm* LVFX $\leq$ 13mm* LFLX $\leq$ 18mm* CPFX $\leq$ 15mm*†
多剤耐性アシネトバクター属 (MDRA)	下記のすべての条件を満たす <i>Acinetobacter</i> spp. ・ カルバペネム系が “R” (IPM、MEPM のいずれか) ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性† またはディスク拡散法で “R” ・ フルオロキノロン系が “R” (LVFX、CPFX のいずれか)	4400-4403	IPM・MEPM $\geq$ 16 μ g/mL† AMK $\geq$ 32 μ g/mL† LVFX $\geq$ 8 μ g/mL* CPFX $\geq$ 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM $\leq$ 13mm† AMK $\leq$ 14mm† LVFX $\leq$ 13mm* CPFX $\leq$ 15mm*†
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌 (CRE)	下記のいずれかの条件を満たす腸内細菌科細菌 ・ MEPM が耐性† ・ IPM が耐性†、かつ CMZ が “R”	2000-2691、3150-3151	MEPM $\geq$ 2 μ g/mL† IPM $\geq$ 2 μ g/mL†かつ CMZ $\geq$ 64 μ g/mL*†	MEPM $\leq$ 22mm† IPM $\leq$ 22mm† かつ CMZ $\leq$ 12mm*†

* S,I,R の判定は CLSI2012(M100-S22)に準拠

† 感染症発生动向調査の基準に準拠

1. データ提出医療機関*数(16医療機関)



*ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す

† JANIS参加 = 2020年1月～12月 集計対象医療機関数

‡ JANIS非参加 = (2019年 都道府県別医療機関数¶) - (2020年1月～12月 集計対象医療機関数)

病床数	2019年 都道府県別医療機関数¶	2020年1月～12月 集計対象医療機関数 (都道府県別医療機関数に占める割合)
900床以上	3	0 (0%)
500～899床	10	3 (30%)
200～499床	39	10 (25.6%)
200床未満	113	3 (2.7%)
病床数不明	-	0 (-)
合計	165	16 (9.7%)

¶2019年医療施設（動態）調査を参照した。

(京都府)

公開情報 2020年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門

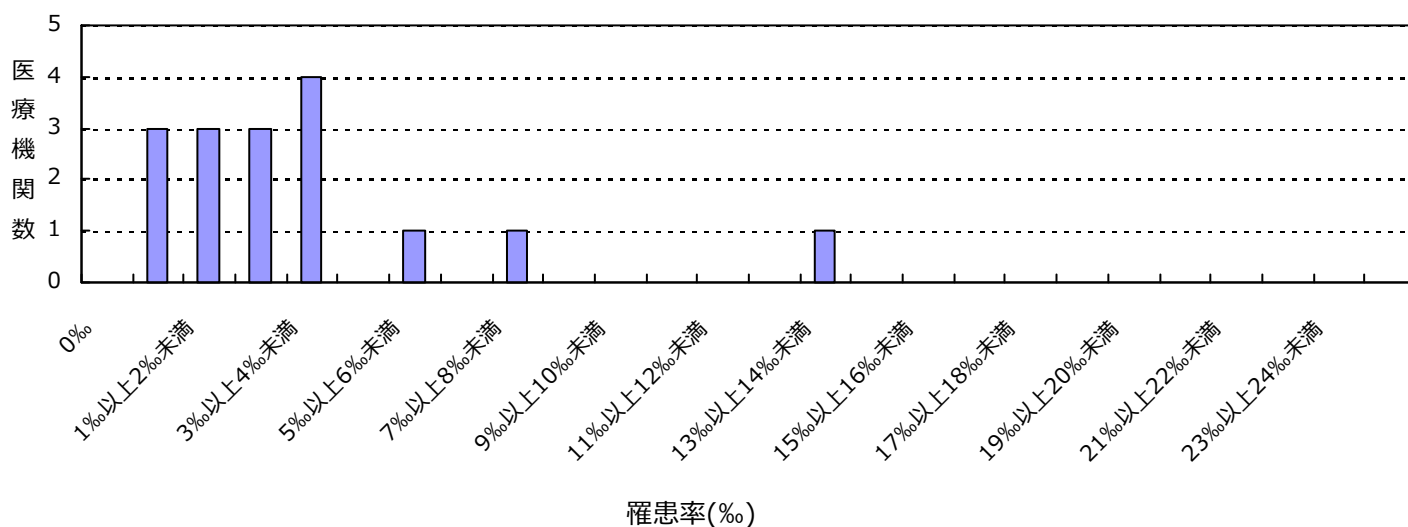


2. 新規感染症患者数と罹患率

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
MRSA	99,650	7	270	2.71%	0.34 2.86 13.60 -----

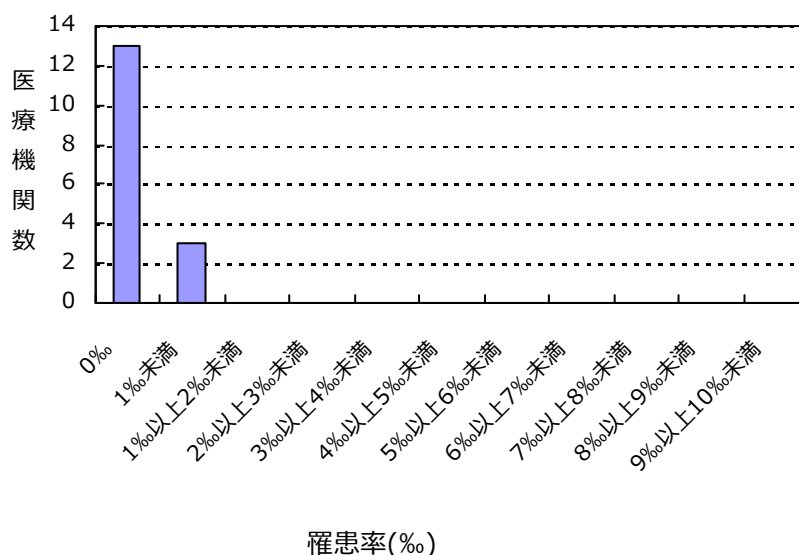
集計対象医療機関の罹患率(N=16)



カルバペネム耐性腸内細菌科細菌(CRE)感染症

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
CRE	99,650	0	6	0.06%	0.00 0.00 0.33 -----

集計対象医療機関の罹患率(N=16)



(京都府)

公開情報 2020年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)感染症の報告はありませんでした

バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)感染症の報告はありませんでした

ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性緑膿菌(MDRP)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)感染症の報告はありませんでした

総入院患者数、新規感染症患者数、罹患率の説明

総入院患者数 = (対象期間の各月の新規入院患者数の合計) + (対象期間の一番初めの月の継続入院患者数)

感染症患者数 = (新規感染症患者数) + (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)

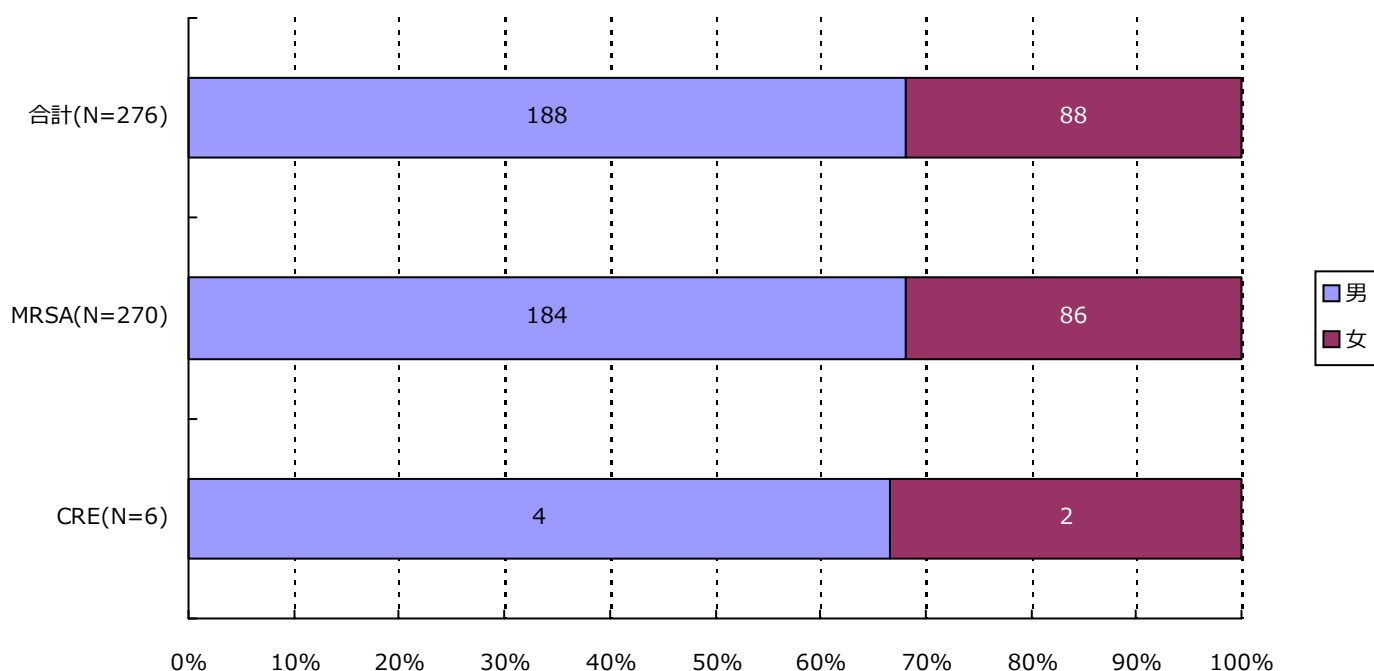
新規感染症患者数 = 対象期間の各月の新規感染症患者数の合計

継続感染症患者数 = 対象期間の一番初めの月より前に新規感染症患者とされ、対象期間の一番初めの月に改めて検査した際にも、継続的に同じ耐性菌に感染していた患者の数

罹患率 = (新規感染症患者数) ÷ ((総入院患者数) - (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)) × 1000

全体の罹患率 = (集計対象医療機関の新規感染症患者数合計) ÷ ((集計対象医療機関の総入院患者数合計) - (集計対象医療機関の対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数合計)) × 1000

3. 耐性菌新規感染症患者の性別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
男	188(68.1%)	184(68.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	4(66.7%)
女	88(31.9%)	86(31.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	2(33.3%)
合計	276	270	0	0	0	0	0	6

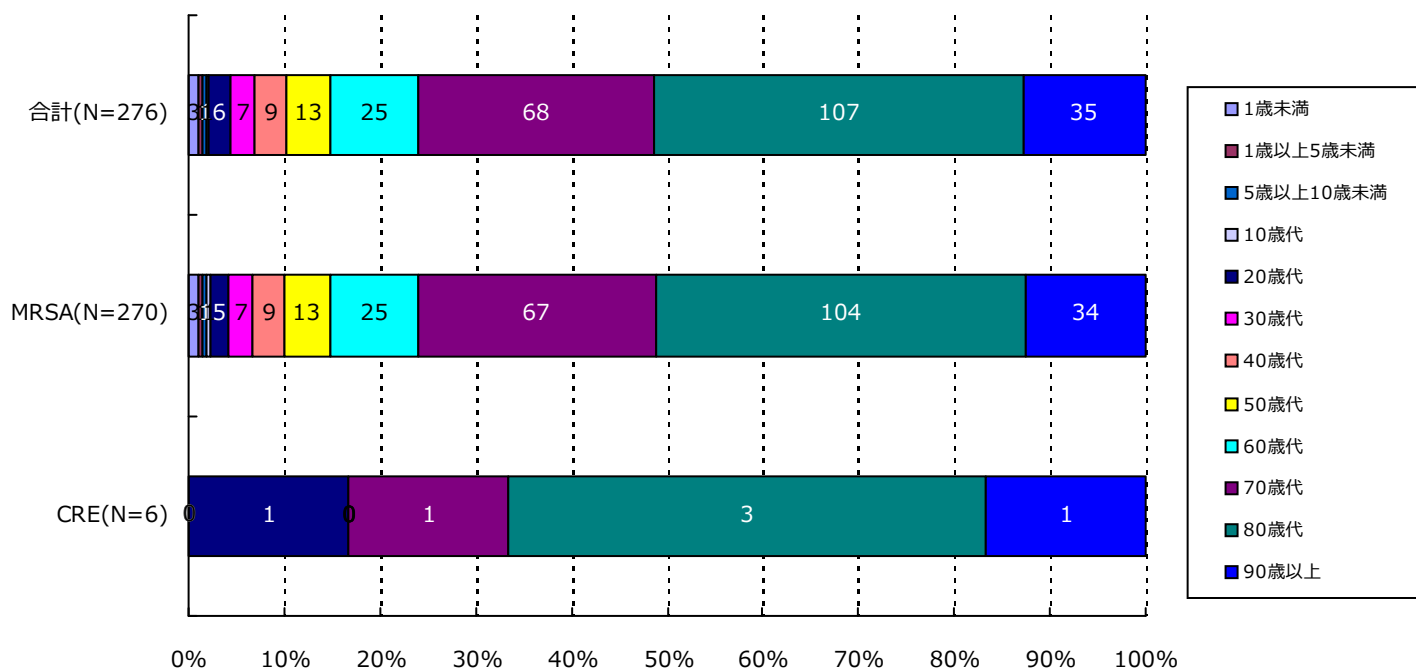
(京都府)

公開情報 2020年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門

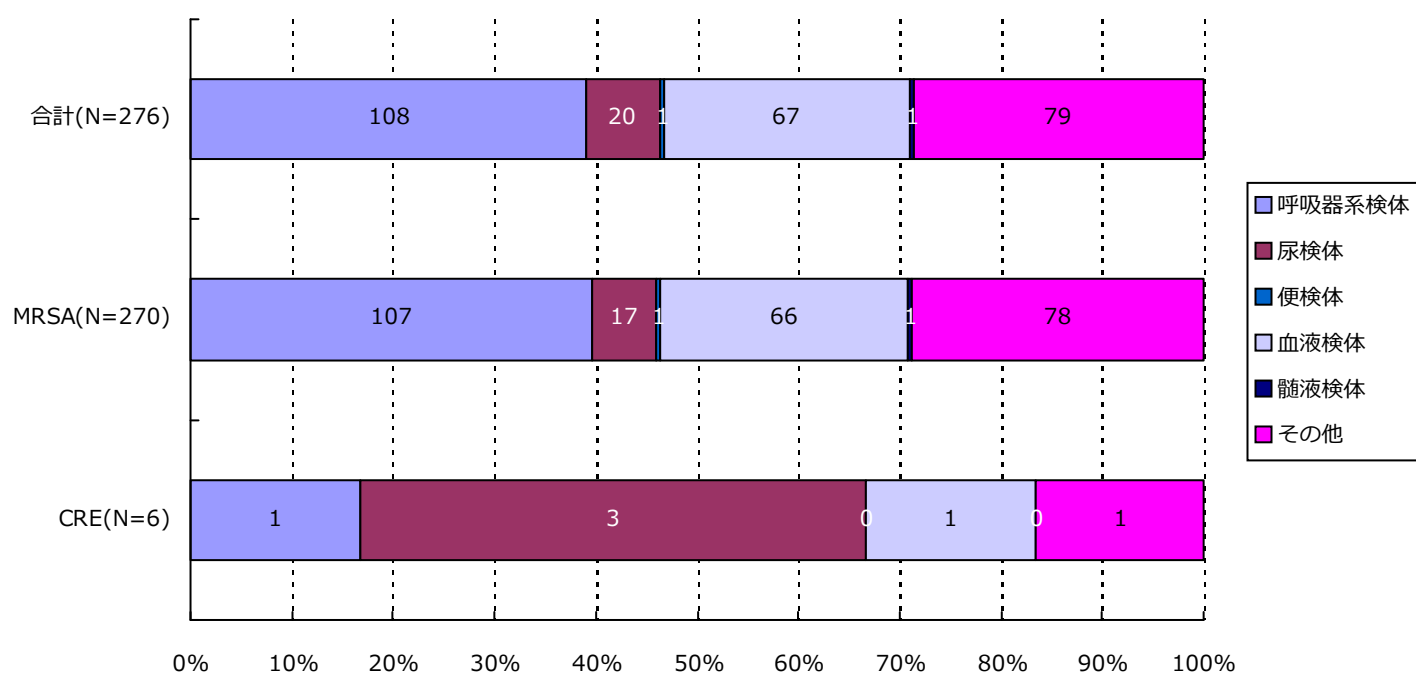


4. 耐性菌新規感染症患者の年齢別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
1歳未満	3(1.1%)	3(1.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
1歳以上5歳未満	1(0.4%)	1(0.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
5歳以上10歳未満	1(0.4%)	1(0.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
10歳代	1(0.4%)	1(0.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
20歳代	6(2.2%)	5(1.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(16.7%)
30歳代	7(2.5%)	7(2.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
40歳代	9(3.3%)	9(3.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
50歳代	13(4.7%)	13(4.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
60歳代	25(9.1%)	25(9.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
70歳代	68(24.6%)	67(24.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(16.7%)
80歳代	107(38.8%)	104(38.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	3(50.0%)
90歳以上	35(12.7%)	34(12.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(16.7%)
合計	276	270	0	0	0	0	0	6

5. 耐性菌新規感染症患者の検体*内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
呼吸器系	108(39.1%)	107(39.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(16.7%)
尿検体	20(7.2%)	17(6.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	3(50.0%)
便検体	1(0.4%)	1(0.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
血液検体	67(24.3%)	66(24.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(16.7%)
髄液検体	1(0.4%)	1(0.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	79(28.6%)	78(28.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(16.7%)
合計	276	270	0	0	0	0	0	6

*検体区分については巻末の資料 1 を参照

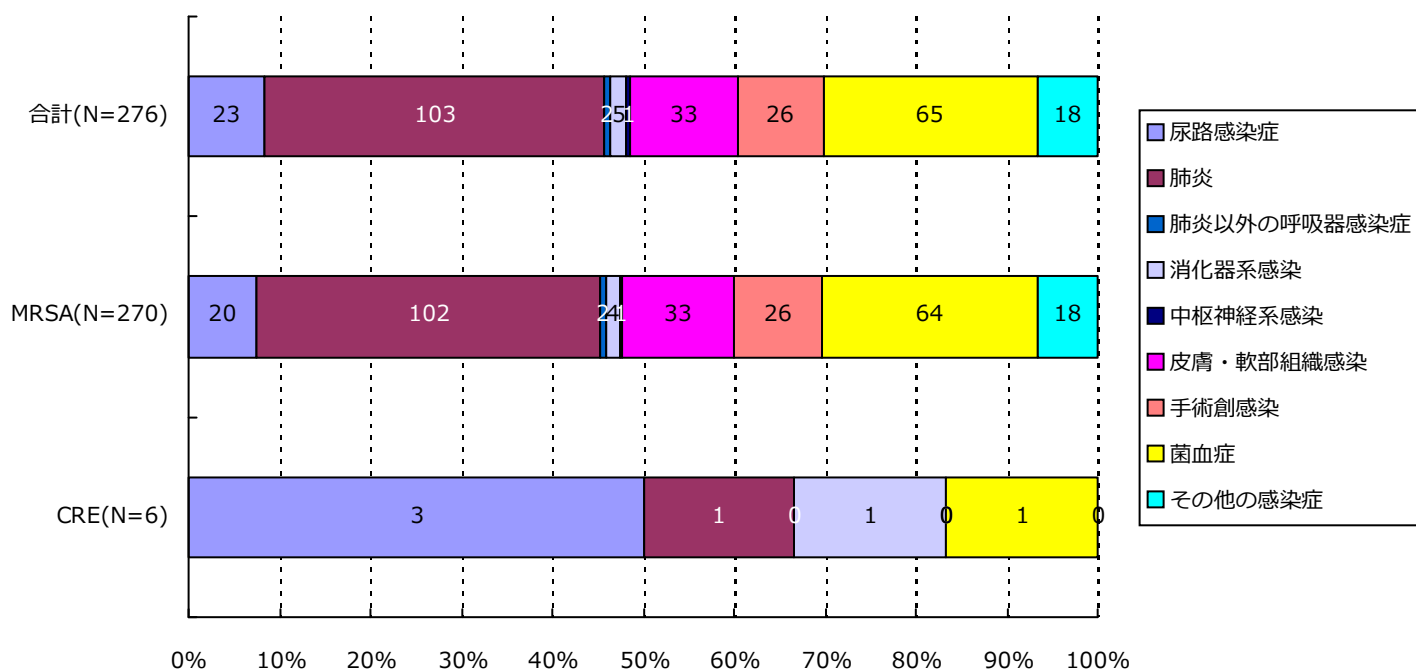
(京都府)

公開情報 2020年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門

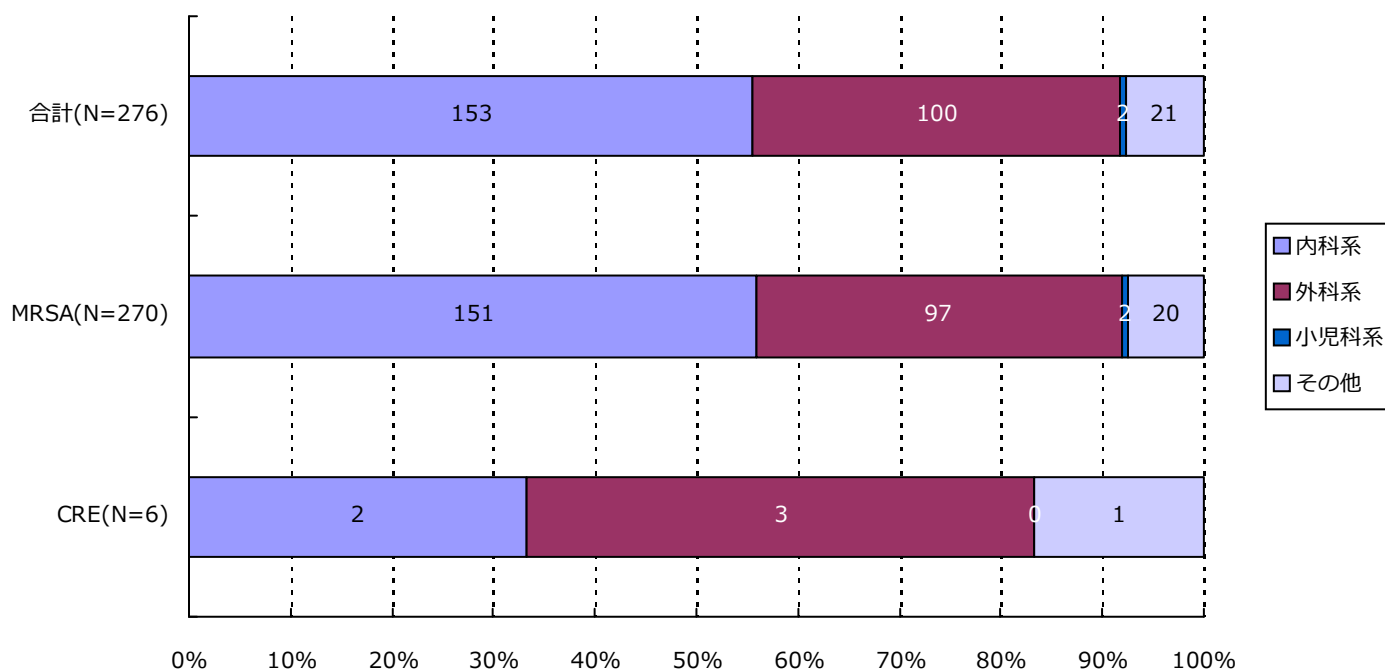


6. 耐性菌新規感染症患者の感染症名別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
尿路	23(8.3%)	20(7.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	3(50.0%)
肺炎	103(37.3%)	102(37.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(16.7%)
肺炎以外	2(0.7%)	2(0.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
消化器系	5(1.8%)	4(1.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(16.7%)
中枢神経系	1(0.4%)	1(0.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
皮膚・軟部	33(12.0%)	33(12.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
手術創	26(9.4%)	26(9.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
菌血症	65(23.6%)	64(23.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(16.7%)
その他	18(6.5%)	18(6.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	276	270	0	0	0	0	0	6

7. 耐性菌新規感染症患者の診療科*別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
内科系	153(55.4%)	151(55.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	2(33.3%)
外科系	100(36.2%)	97(35.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	3(50.0%)
小児科系	2(0.7%)	2(0.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	21(7.6%)	20(7.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(16.7%)
合計	276	270	0	0	0	0	0	6

*診療科の内訳については巻末の資料2を参照

・資料 1

呼吸器系検体	喀出痰
	気管内採痰
	気管支洗浄液
	咽頭粘液
	鼻腔内
	口腔内
	生検材料(肺)
	胸水
	その他(呼吸器)
尿検体	自然排尿
	採尿カテーテル
	留置カテーテル
	カテーテル尿
便検体	糞便
血液検体	静脈血
	動脈血
髄液検体	髄液
その他	尿道分泌液
	膣分泌液
	胃・十二指腸液
	胆汁
	生検材料(消化管)
	腹水
	関節液
	その他

・資料 2

内科系	内科	外科系	外科
	循環器内科		消化器外科
	神経内科		肛門科
	呼吸器内科		肝胆膵外科
	消化器内科		心臓血管外科
	胃腸科		内分泌外科
	内分泌・代謝内科		呼吸器外科
	腎臓内科		小児外科
	糖尿病内科		小児循環器外科
	アレルギー・膠原病内科		小児消化器外科
	膠原病内科		産婦人科
	アレルギー内科		産科
	リウマチ内科		婦人科
	血液内科		整形外科
	感染症内科		美容外科
	老人内科		眼科
	心療内科		耳鼻咽喉科
その他	性病科	小児科系	気管食道科
	神経科		泌尿器科
	精神科		皮膚・泌尿器科
	放射線科		皮膚科
	総合診療部		脳神経外科
	救急部		形成外科
	救急・集中治療部		歯科口腔外科
	集中治療部(ICU)		歯科
	冠動脈疾患集中治療部(CCU)		小児歯科
	内視鏡科		矯正歯科
	透析科		口腔外科
	理学療法・リハビリテーション科		手術部
	理学療法科		移植・人工臓器科
	リハビリテーション科		小児科
	麻酔科		新生児科
	その他		新生児集中治療部(NICU)
			周産期センター

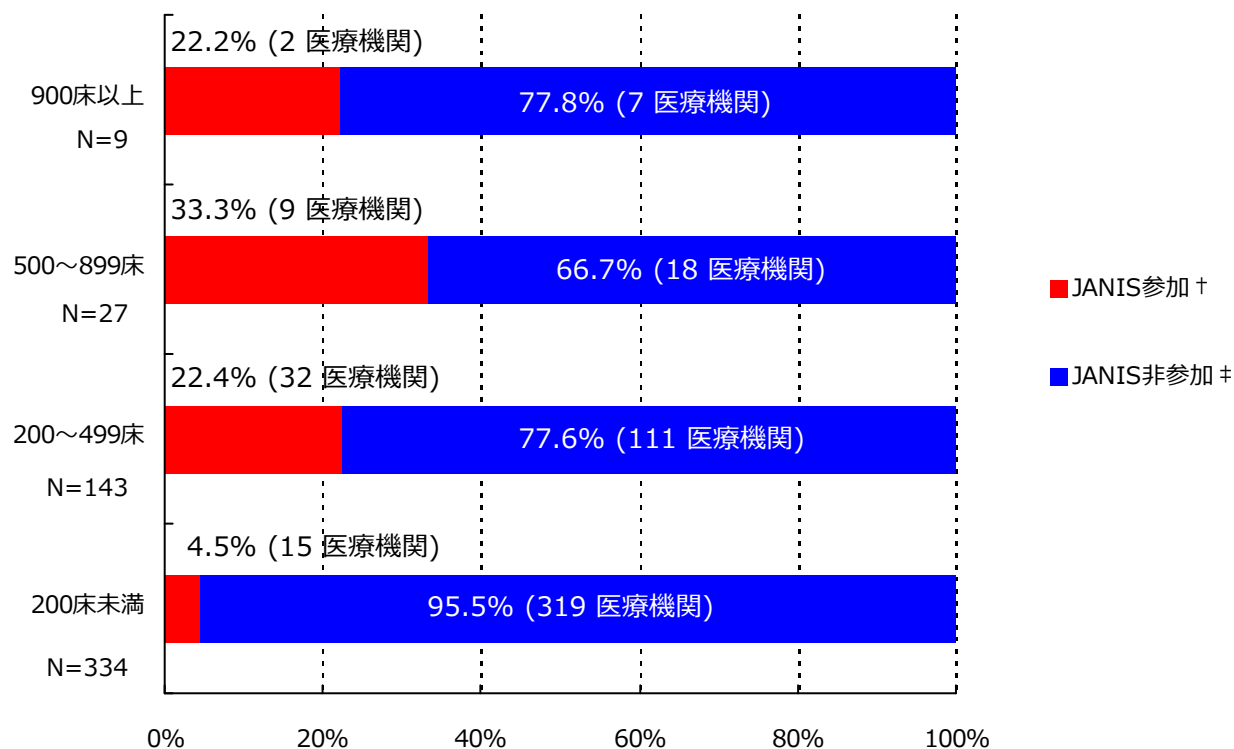
厚生労働省 院内感染対策サーベイランス 薬剤耐性菌 判定基準 (Ver.3.2)

菌名	概要	菌名コード	微量液体希釈法の基準	ディスク拡散法の基準
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)	MPIPC または CFX が “R” の <i>Staphylococcus aureus</i> または選択培地で MRSA と確認された菌	1301、1303	MPIPC $\geq$ 4 μ g/mL* または CFX $\geq$ 8 μ g/mL*	MPIPC $\leq$ 10mm† CFX $\leq$ 21mm*
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌 (VRSA)	VCM が微量液体希釈法で “R” の <i>Staphylococcus aureus</i>	1301、1303-1306	VCM $\geq$ 16 μ g/mL*	
バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)	下記のいずれかの条件を満たす <i>Enterococcus</i> spp. ・ VCM が微量液体希釈法で耐性† ・ VCM がディスク拡散法で “R” ・ 選択培地で VRE と確認された菌 注) 種の同定が行われていない <i>Enterococcus</i> sp.は除く	1201、1202、1205、1206、1209、1210、1213-1217	VCM $\geq$ 16 μ g/mL†	VCM $\leq$ 14mm*
ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP)	PCG が微量液体希釈法で耐性†、または MPIPC がディスク拡散法で “S 以外” の <i>Streptococcus pneumoniae</i>	1131	PCG $\geq$ 0.125 μ g/mL†	MPIPC $\leq$ 19mm†
多剤耐性緑膿菌 (MDRP)	下記のすべての条件を満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・ カルバペネム系 (IPM、MEPM のいずれか) が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で “R” ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で “R” ・ フルオロキノロン系が “R” (NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX のいずれか)	4001	IPM・MEPM $\geq$ 16 μ g/mL† AMK $\geq$ 32 μ g/mL† NFLX $\geq$ 16 μ g/mL* OFLX・LVFX・LFLX $\geq$ 8mL* CPFX $\geq$ 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM $\leq$ 13mm† AMK $\leq$ 14mm* NFLX・OFLX $\leq$ 12mm* LVFX $\leq$ 13mm* LFLX $\leq$ 18mm* CPFX $\leq$ 15mm*†
多剤耐性アシネトバクター属 (MDRA)	下記のすべての条件を満たす <i>Acinetobacter</i> spp. ・ カルバペネム系が “R” (IPM、MEPM のいずれか) ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性† またはディスク拡散法で “R” ・ フルオロキノロン系が “R” (LVFX、CPFX のいずれか)	4400-4403	IPM・MEPM $\geq$ 16 μ g/mL† AMK $\geq$ 32 μ g/mL† LVFX $\geq$ 8 μ g/mL* CPFX $\geq$ 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM $\leq$ 13mm† AMK $\leq$ 14mm† LVFX $\leq$ 13mm* CPFX $\leq$ 15mm*†
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌 (CRE)	下記のいずれかの条件を満たす腸内細菌科細菌 ・ MEPM が耐性† ・ IPM が耐性†、かつ CMZ が “R”	2000-2691、3150-3151	MEPM $\geq$ 2 μ g/mL† IPM $\geq$ 2 μ g/mL† かつ CMZ $\geq$ 64 μ g/mL*†	MEPM $\leq$ 22mm† IPM $\leq$ 22mm† かつ CMZ $\leq$ 12mm*†

* S,I,R の判定は CLSI2012(M100-S22)に準拠

† 感染症発生动向調査の基準に準拠

1. データ提出医療機関*数(58医療機関)



*ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す

† JANIS参加 = 2020年1月～12月 集計対象医療機関数

‡ JANIS非参加 = (2019年 都道府県別医療機関数¶) - (2020年1月～12月 集計対象医療機関数)

病床数	2019年 都道府県別医療機関数¶	2020年1月～12月 集計対象医療機関数 (都道府県別医療機関数に占める割合)
900床以上	9	2 (22.2%)
500～899床	27	9 (33.3%)
200～499床	143	32 (22.4%)
200床未満	334	15 (4.5%)
病床数不明	-	0 (-)
合計	513	58 (11.3%)

¶2019年医療施設（動態）調査を参照した。

(大阪府)

公開情報 2020年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門

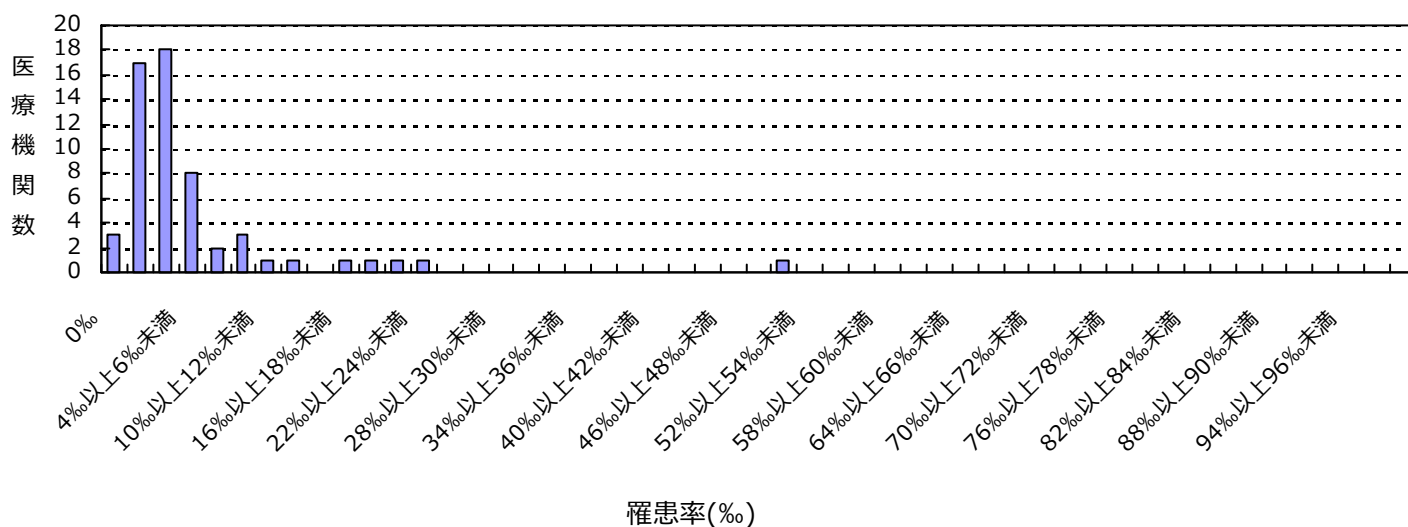


2. 新規感染症患者数と罹患率

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
MRSA	408,823	26	1,212	2.96%	0.00 3.15 50.56 中

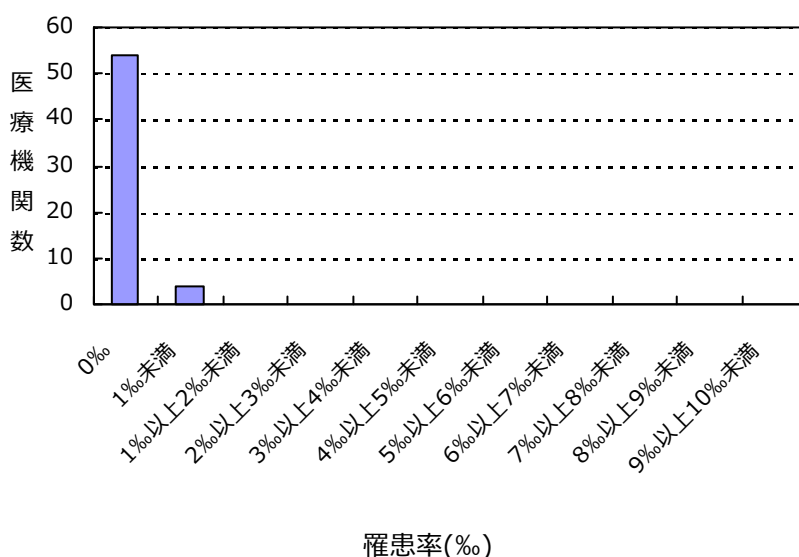
集計対象医療機関の罹患率(N=58)



バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)感染症

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
VRE	408,823	0	4	0.01%	0.00 0.00 0.12

集計対象医療機関の罹患率(N=58)



(大阪府)

公開情報 2020年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門

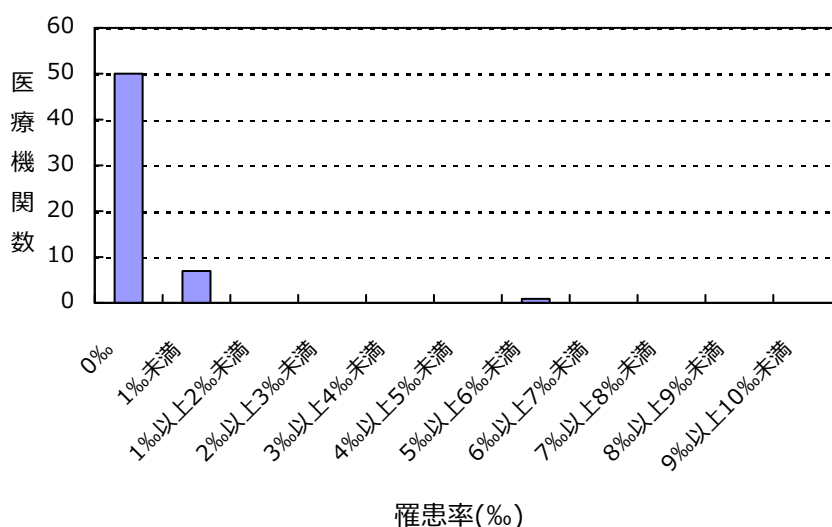


2. 新規感染症患者数と罹患率

ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
PRSP	408,823	1	21	0.05%	0.00 0.00 5.62

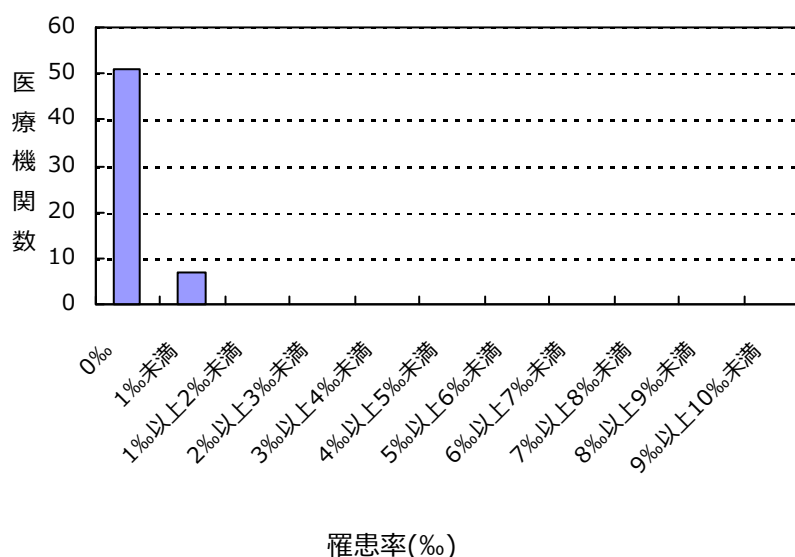
集計対象医療機関の罹患率(N=58)



多剤耐性緑膿菌(MDRP)感染症

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
MDRP	408,823	0	8	0.02%	0.00 0.00 0.43

集計対象医療機関の罹患率(N=58)



(大阪府)

公開情報 2020年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門

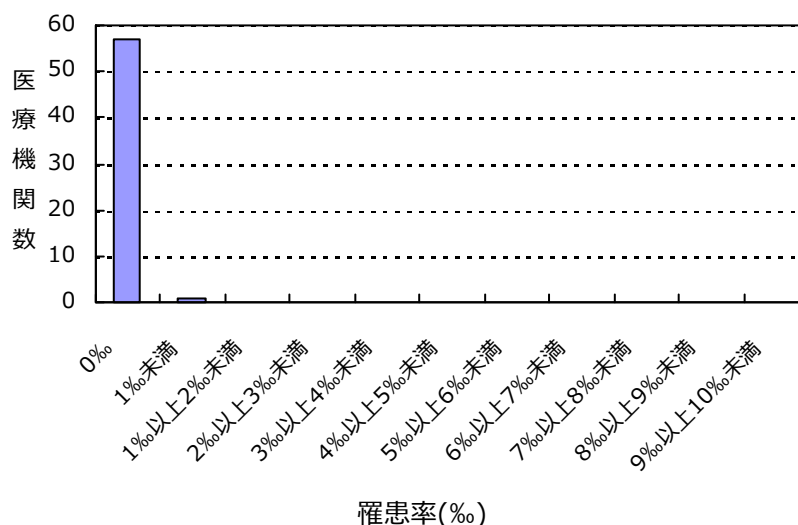


2. 新規感染症患者数と罹患率

多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)感染症

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
MDRA	408,823	0	1	0.00%	0.00 0.00 0.11

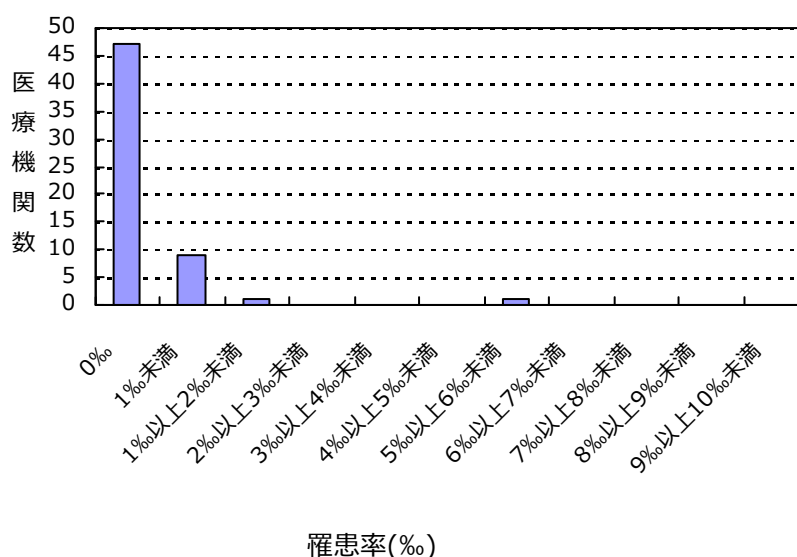
集計対象医療機関の罹患率(N=58)



カルバペネム耐性腸内細菌科細菌(CRE)感染症

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
CRE	408,823	0	34	0.08%	0.00 0.00 5.62

集計対象医療機関の罹患率(N=58)



(大阪府)

公開情報 2020年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)感染症の報告はありませんでした

総入院患者数、新規感染症患者数、罹患率の説明

総入院患者数 = (対象期間の各月の新規入院患者数の合計) + (対象期間の一番初めの月の継続入院患者数)

感染症患者数 = (新規感染症患者数) + (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)

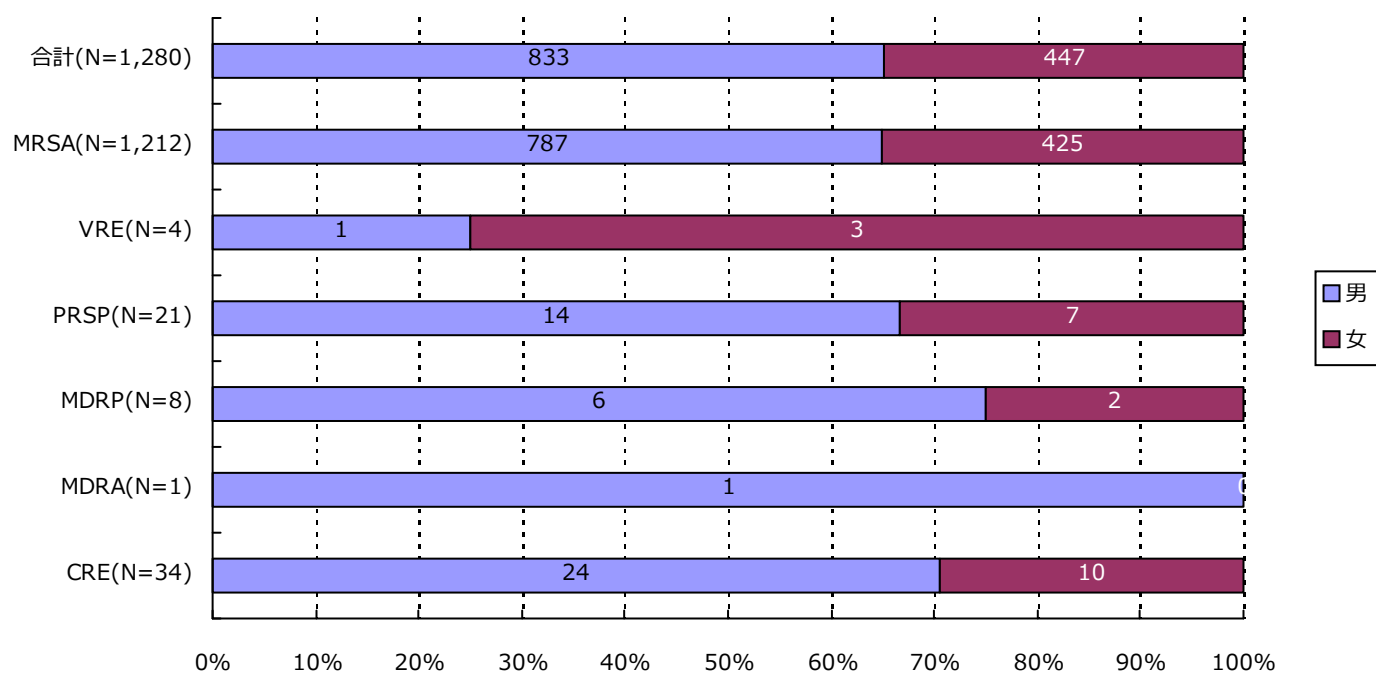
新規感染症患者数 = 対象期間の各月の新規感染症患者数の合計

継続感染症患者数 = 対象期間の一番初めの月より前に新規感染症患者とされ、対象期間の一番初めの月に改めて検査した際にも、継続的に同じ耐性菌に感染していた患者の数

罹患率 = (新規感染症患者数) ÷ ((総入院患者数) - (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)) × 1000

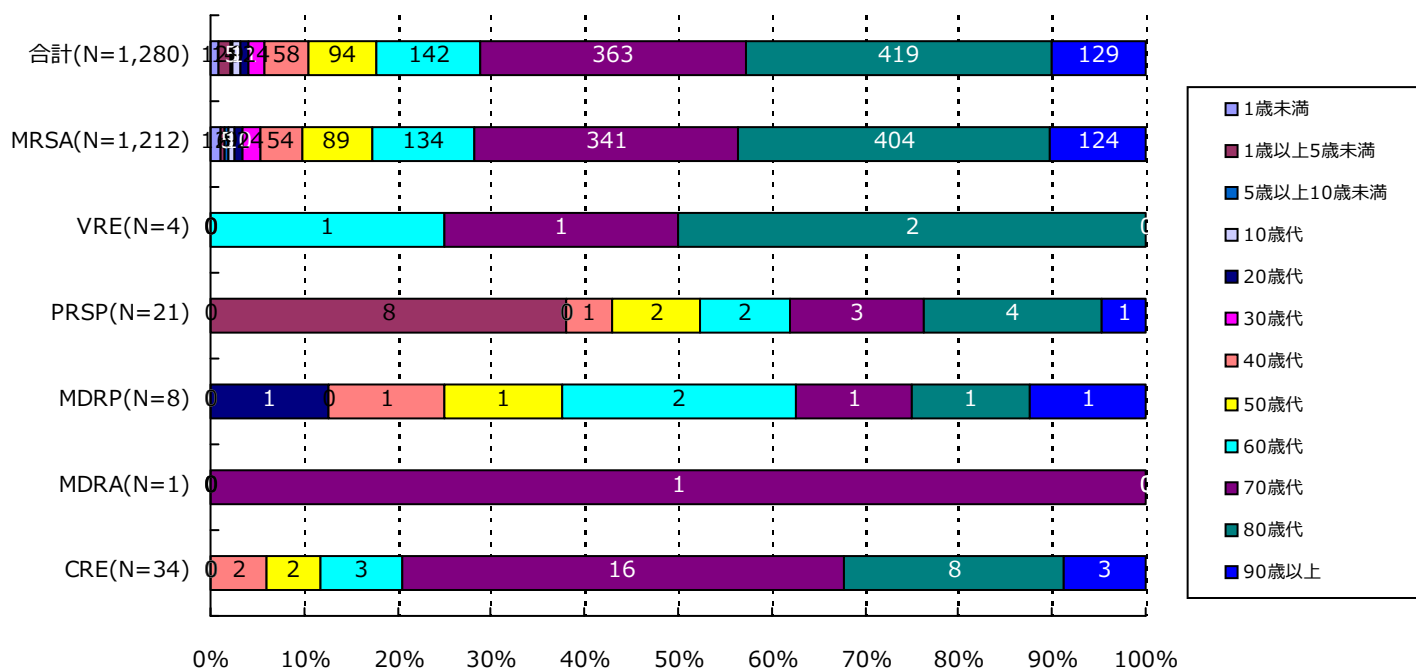
全体の罹患率 = (集計対象医療機関の新規感染症患者数合計) ÷ ((集計対象医療機関の総入院患者数合計) - (集計対象医療機関の対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数合計)) × 1000

3. 耐性菌新規感染症患者の性別内訳



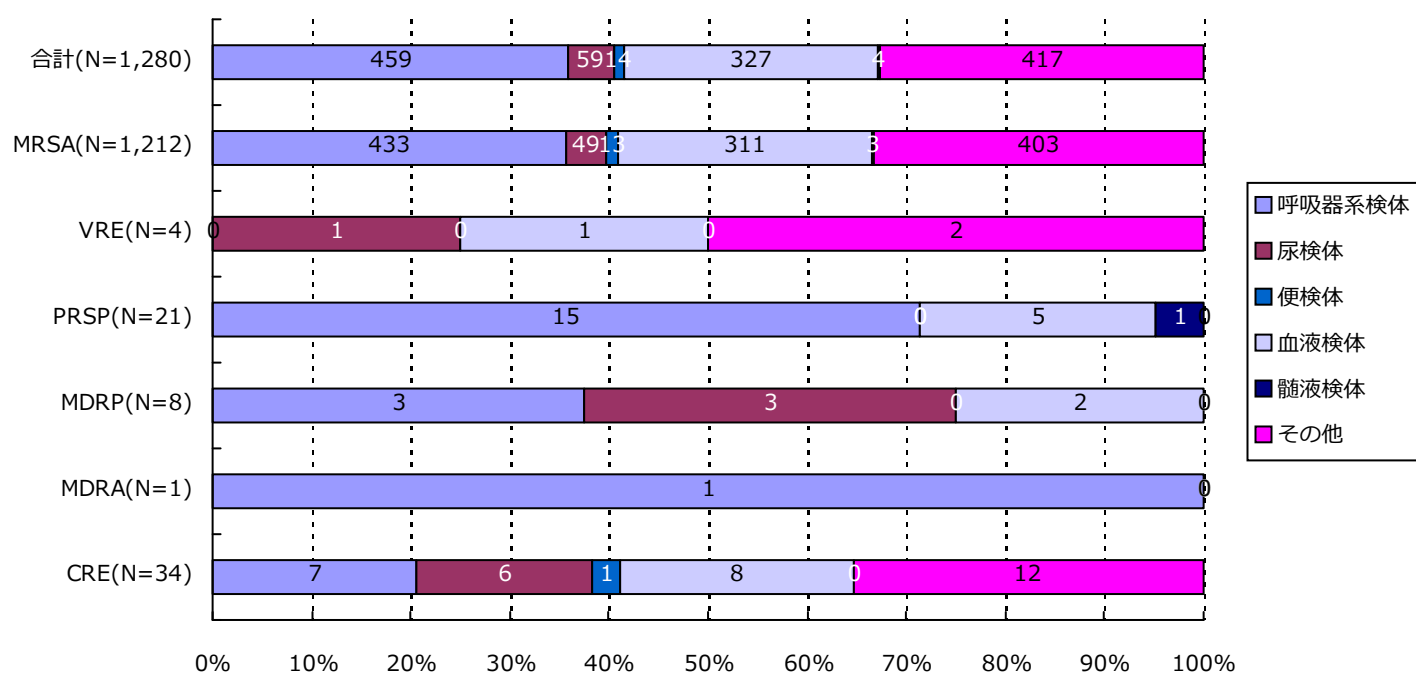
分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
男	833 (65.1%)	787 (64.9%)	0 (-)	1 (25.0%)	14 (66.7%)	6 (75.0%)	1 (100.0%)	24 (70.6%)
女	447 (34.9%)	425 (35.1%)	0 (-)	3 (75.0%)	7 (33.3%)	2 (25.0%)	0 (-)	10 (29.4%)
合計	1,280	1,212	0	4	21	8	1	34

4. 耐性菌新規感染症患者の年齢別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
1歳未満	12(0.9%)	12(1.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
1歳以上5歳未満	14(1.1%)	6(0.5%)	0(-)	0(-)	8(38.1%)	0(-)	0(-)	0(-)
5歳以上10歳未満	5(0.4%)	5(0.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
10歳代	9(0.7%)	9(0.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
20歳代	11(0.9%)	10(0.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(12.5%)	0(-)	0(-)
30歳代	24(1.9%)	24(2.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
40歳代	58(4.5%)	54(4.5%)	0(-)	0(-)	1(4.8%)	1(12.5%)	0(-)	2(5.9%)
50歳代	94(7.3%)	89(7.3%)	0(-)	0(-)	2(9.5%)	1(12.5%)	0(-)	2(5.9%)
60歳代	142(11.1%)	134(11.1%)	0(-)	1(25.0%)	2(9.5%)	2(25.0%)	0(-)	3(8.8%)
70歳代	363(28.4%)	341(28.1%)	0(-)	1(25.0%)	3(14.3%)	1(12.5%)	1(100.0%)	16(47.1%)
80歳代	419(32.7%)	404(33.3%)	0(-)	2(50.0%)	4(19.0%)	1(12.5%)	0(-)	8(23.5%)
90歳以上	129(10.1%)	124(10.2%)	0(-)	0(-)	1(4.8%)	1(12.5%)	0(-)	3(8.8%)
合計	1,280	1,212	0	4	21	8	1	34

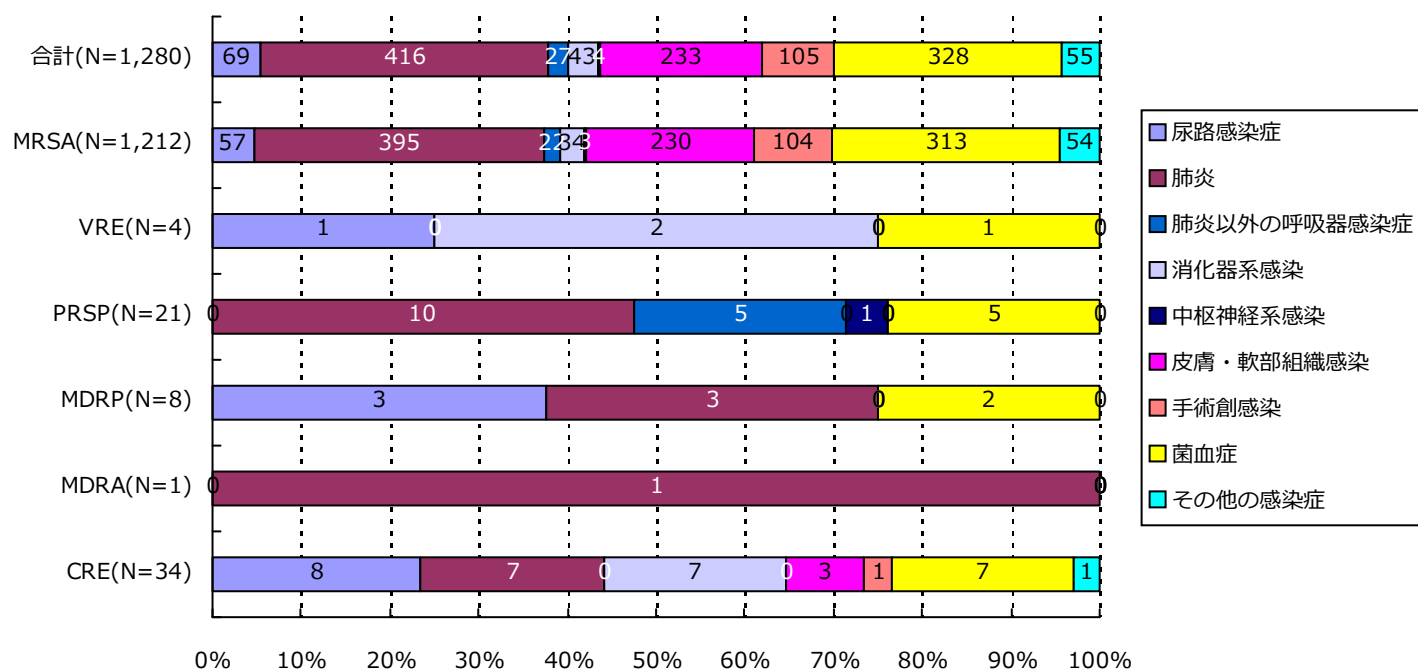
5. 耐性菌新規感染症患者の検体*内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
呼吸器系	459(35.9%)	433(35.7%)	0(-)	0(-)	15(71.4%)	3(37.5%)	1(100.0%)	7(20.6%)
尿検体	59(4.6%)	49(4.0%)	0(-)	1(25.0%)	0(-)	3(37.5%)	0(-)	6(17.6%)
便検体	14(1.1%)	13(1.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(2.9%)
血液検体	327(25.5%)	311(25.7%)	0(-)	1(25.0%)	5(23.8%)	2(25.0%)	0(-)	8(23.5%)
髄液検体	4(0.3%)	3(0.2%)	0(-)	0(-)	1(4.8%)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	417(32.6%)	403(33.3%)	0(-)	2(50.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	12(35.3%)
合計	1,280	1,212	0	4	21	8	1	34

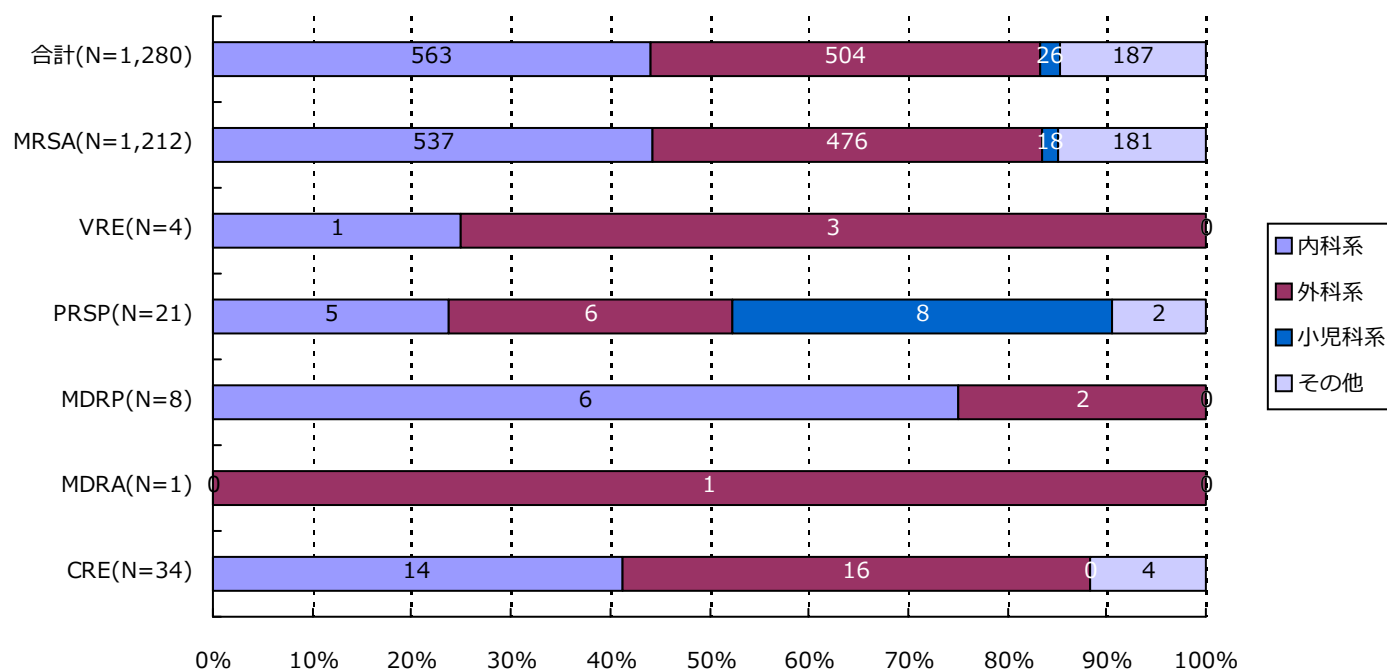
*検体区分については巻末の資料 1 を参照

6. 耐性菌新規感染症患者の感染症名別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
尿路	69(5.4%)	57(4.7%)	0(-)	1(25.0%)	0(-)	3(37.5%)	0(-)	8(23.5%)
肺炎	416(32.5%)	395(32.6%)	0(-)	0(-)	10(47.6%)	3(37.5%)	1(100.0%)	7(20.6%)
肺炎以外	27(2.1%)	22(1.8%)	0(-)	0(-)	5(23.8%)	0(-)	0(-)	0(-)
消化器系	43(3.4%)	34(2.8%)	0(-)	2(50.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	7(20.6%)
中枢神経系	4(0.3%)	3(0.2%)	0(-)	0(-)	1(4.8%)	0(-)	0(-)	0(-)
皮膚・軟部	233(18.2%)	230(19.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	3(8.8%)
手術創	105(8.2%)	104(8.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(2.9%)
菌血症	328(25.6%)	313(25.8%)	0(-)	1(25.0%)	5(23.8%)	2(25.0%)	0(-)	7(20.6%)
その他	55(4.3%)	54(4.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(2.9%)
合計	1,280	1,212	0	4	21	8	1	34

7. 耐性菌新規感染症患者の診療科*別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
内科系	563(44.0%)	537(44.3%)	0(-)	1(25.0%)	5(23.8%)	6(75.0%)	0(-)	14(41.2%)
外科系	504(39.4%)	476(39.3%)	0(-)	3(75.0%)	6(28.6%)	2(25.0%)	1(100.0%)	16(47.1%)
小児科系	26(2.0%)	18(1.5%)	0(-)	0(-)	8(38.1%)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	187(14.6%)	181(14.9%)	0(-)	0(-)	2(9.5%)	0(-)	0(-)	4(11.8%)
合計	1,280	1,212	0	4	21	8	1	34

*診療科の内訳については巻末の資料2を参照

・ 資料 1

呼吸器系検体	喀出痰
	気管内採痰
	気管支洗浄液
	咽頭粘液
	鼻腔内
	口腔内
	生検材料(肺)
	胸水
	その他(呼吸器)
尿検体	自然排尿
	採尿カテーテル
	留置カテーテル
	カテーテル尿
便検体	糞便
血液検体	静脈血
	動脈血
髄液検体	髄液
その他	尿道分泌液
	膣分泌液
	胃・十二指腸液
	胆汁
	生検材料(消化管)
	腹水
	関節液
	その他

・ 資料 2

内科系	内科
	循環器内科
	神経内科
	呼吸器内科
	消化器内科
	胃腸科
	内分泌・代謝内科
	腎臓内科
	糖尿病内科
	アレルギー・膠原病内科
	膠原病内科
	アレルギー内科
	リウマチ内科
	血液内科
	感染症内科
	老人内科
	心療内科
その他	性病科
	神経科
	精神科
	放射線科
	総合診療部
	救急部
	救急・集中治療部
	集中治療部(ICU)
	冠動脈疾患集中治療部(CCU)
	内視鏡科
	透析科
	理学療法・リハビリテーション科
	理学療法科
	リハビリテーション科
	麻酔科
	その他
外科系	外科
	消化器外科
	肛門科
	肝胆脾外科
	心血管外科
	内分泌外科
	呼吸器外科
	小児外科
	小児循環器外科
	小児消化器外科
	産婦人科
	産科
	婦人科
	整形外科
	美容外科
	眼科
	耳鼻咽喉科
	気管食道科
	泌尿器科
	皮膚・泌尿器科
	皮膚科
	脳神経外科
	形成外科
	歯科口腔外科
	歯科
	小児歯科
	矯正歯科
	口腔外科
	手術部
	移植・人工臓器科
小児科系	小児科
	新生児科
	新生児集中治療部(NICU)
	周産期センター

厚生労働省 院内感染対策サーベイランス 薬剤耐性菌 判定基準 (Ver.3.2)

菌名	概要	菌名コード	微量液体希釈法の基準	ディスク拡散法の基準
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)	MPIPC または CFX が “R” の <i>Staphylococcus aureus</i> または選択培地で MRSA と確認された菌	1301、1303	MPIPC $\geq$ 4 μ g/mL* または CFX $\geq$ 8 μ g/mL*	MPIPC $\leq$ 10mm† CFX $\leq$ 21mm*
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌 (VRSA)	VCM が微量液体希釈法で “R” の <i>Staphylococcus aureus</i>	1301、1303-1306	VCM $\geq$ 16 μ g/mL*	
バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)	下記のいずれかの条件を満たす <i>Enterococcus</i> spp. ・ VCM が微量液体希釈法で耐性† ・ VCM がディスク拡散法で “R” ・ 選択培地で VRE と確認された菌 注) 種の同定が行われていない <i>Enterococcus</i> sp.は除く	1201、1202、1205、1206、1209、1210、1213-1217	VCM $\geq$ 16 μ g/mL†	VCM $\leq$ 14mm*
ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP)	PCG が微量液体希釈法で耐性†、または MPIPC がディスク拡散法で “S 以外” の <i>Streptococcus pneumoniae</i>	1131	PCG $\geq$ 0.125 μ g/mL†	MPIPC $\leq$ 19mm†
多剤耐性緑膿菌 (MDRP)	下記のすべての条件を満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・ カルバペネム系 (IPM、MEPM のいずれか) が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で “R” ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で “R” ・ フルオロキノロン系が “R” (NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX のいずれか)	4001	IPM・MEPM $\geq$ 16 μ g/mL† AMK $\geq$ 32 μ g/mL† NFLX $\geq$ 16 μ g/mL* OFLX・LVFX・LFLX $\geq$ 8mL* CPFX $\geq$ 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM $\leq$ 13mm† AMK $\leq$ 14mm* NFLX・OFLX $\leq$ 12mm* LVFX $\leq$ 13mm* LFLX $\leq$ 18mm* CPFX $\leq$ 15mm*†
多剤耐性アシネトバクター属 (MDRA)	下記のすべての条件を満たす <i>Acinetobacter</i> spp. ・ カルバペネム系が “R” (IPM、MEPM のいずれか) ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性† またはディスク拡散法で “R” ・ フルオロキノロン系が “R” (LVFX、CPFX のいずれか)	4400-4403	IPM・MEPM $\geq$ 16 μ g/mL† AMK $\geq$ 32 μ g/mL† LVFX $\geq$ 8 μ g/mL* CPFX $\geq$ 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM $\leq$ 13mm† AMK $\leq$ 14mm† LVFX $\leq$ 13mm* CPFX $\leq$ 15mm*†
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌 (CRE)	下記のいずれかの条件を満たす腸内細菌科細菌 ・ MEPM が耐性† ・ IPM が耐性†、かつ CMZ が “R”	2000-2691、3150-3151	MEPM $\geq$ 2 μ g/mL† IPM $\geq$ 2 μ g/mL† かつ CMZ $\geq$ 64 μ g/mL*†	MEPM $\leq$ 22mm† IPM $\leq$ 22mm† かつ CMZ $\leq$ 12mm*†

* S,I,R の判定は CLSI2012(M100-S22)に準拠

† 感染症発生动向調査の基準に準拠

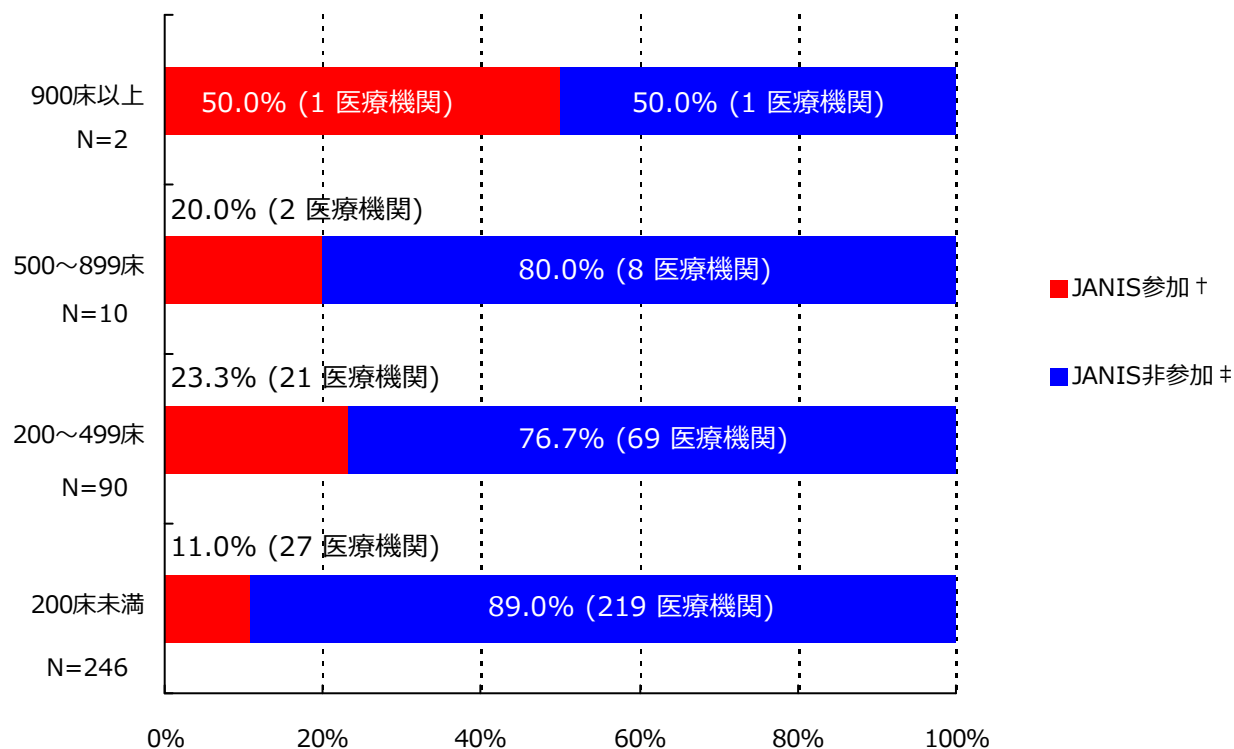
(兵庫県)

公開情報 2020年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



1. データ提出医療機関*数(51医療機関)



*ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す

† JANIS参加 = 2020年1月～12月 集計対象医療機関数

‡ JANIS非参加 = (2019年 都道府県別医療機関数¶) - (2020年1月～12月 集計対象医療機関数)

病床数	2019年 都道府県別医療機関数¶	2020年1月～12月 集計対象医療機関数 (都道府県別医療機関数に占める割合)
900床以上	2	1 (50%)
500～899床	10	2 (20%)
200～499床	90	21 (23.3%)
200床未満	246	27 (11%)
病床数不明	-	0 (-)
合計	348	51 (14.7%)

¶2019年医療施設（動態）調査を参照した。

(兵庫県)

公開情報 2020年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門

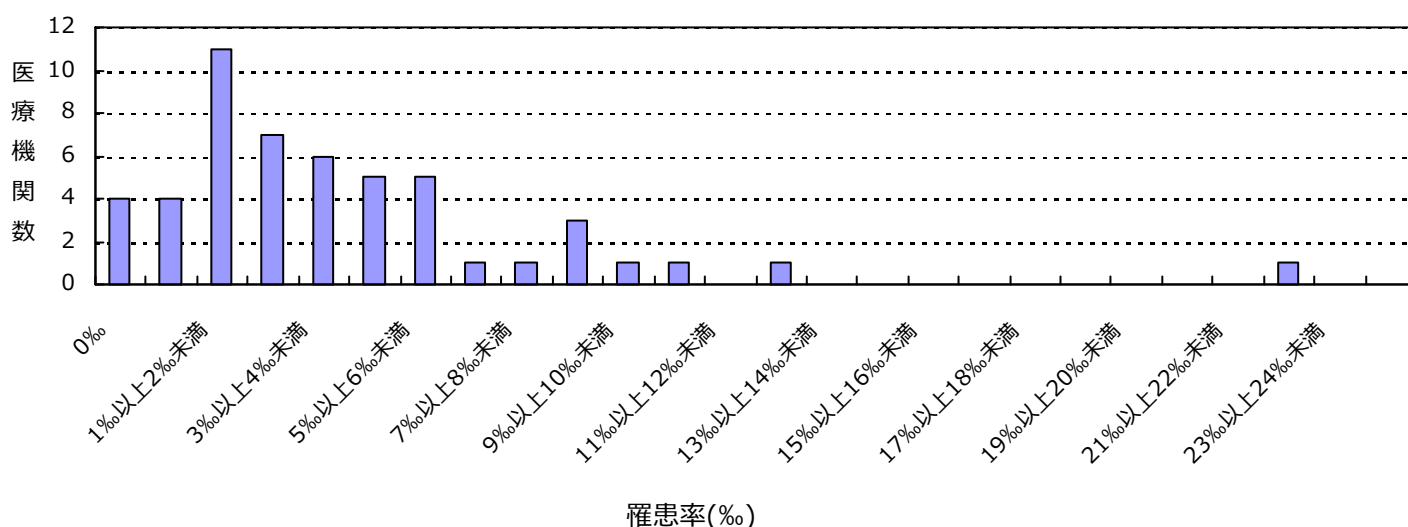


2. 新規感染症患者数と罹患率

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
MRSA	246,751	5	826	3.35%	0.00 2.91 22.21 -----

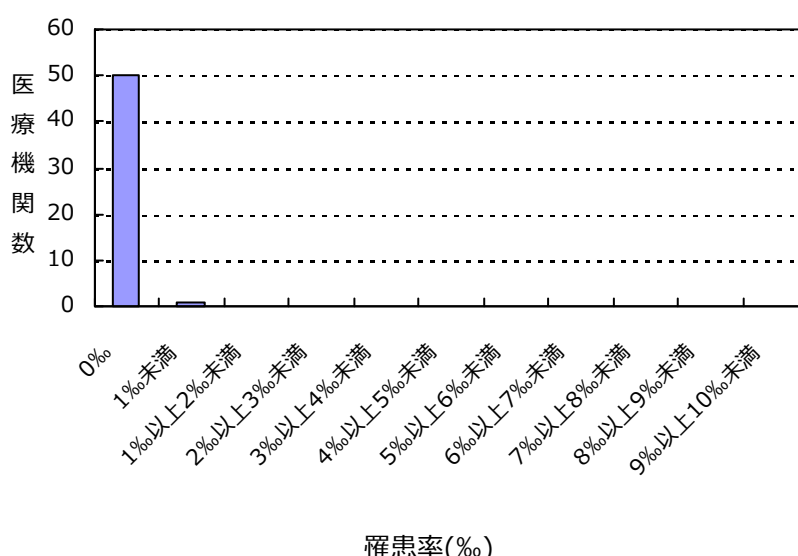
集計対象医療機関の罹患率(N=51)



バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)感染症

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
VRE	246,751	0	1	0.00%	0.00 0.00 0.06 -----

集計対象医療機関の罹患率(N=51)



(兵庫県)

公開情報 2020年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門

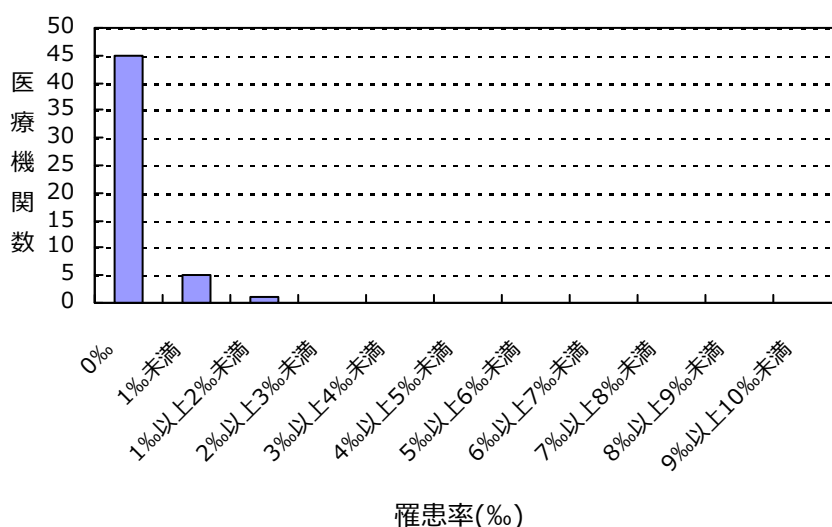


2. 新規感染症患者数と罹患率

ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
PRSP	246,751	0	11	0.04%	0.00 0.00 1.11 H

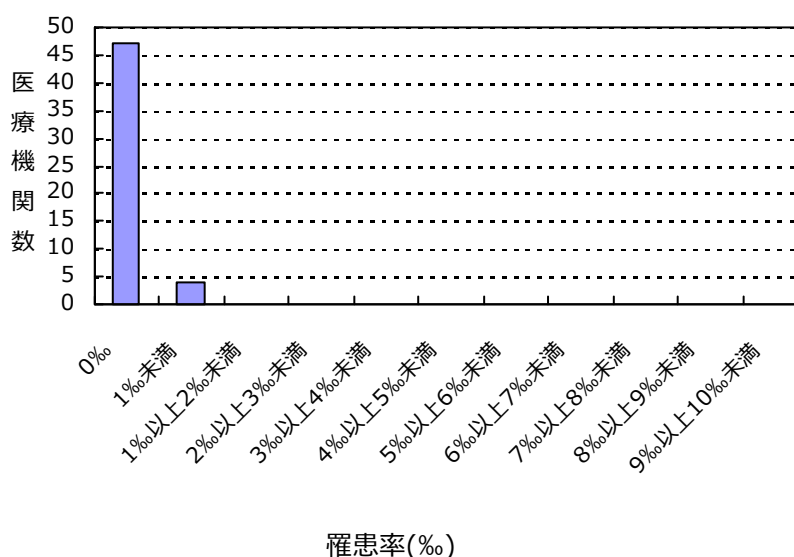
集計対象医療機関の罹患率(N=51)



多剤耐性緑膿菌(MDRP)感染症

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
MDRP	246,751	0	9	0.04%	0.00 0.00 0.28

集計対象医療機関の罹患率(N=51)



(兵庫県)

公開情報 2020年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門

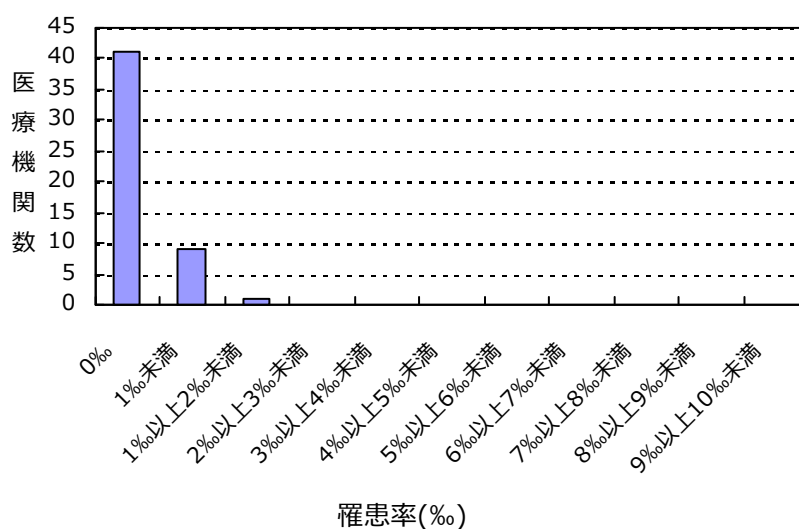


2. 新規感染症患者数と罹患率

カルバペネム耐性腸内細菌科細菌(CRE)感染症

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
CRE	246,751	0	28	0.11‰	0.00 0.00 1.78

集計対象医療機関の罹患率(N=51)



(兵庫県)

公開情報 2020年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)感染症の報告はありませんでした

総入院患者数、新規感染症患者数、罹患率の説明

総入院患者数 = (対象期間の各月の新規入院患者数の合計) + (対象期間の一番初めの月の継続入院患者数)

感染症患者数 = (新規感染症患者数) + (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)

新規感染症患者数 = 対象期間の各月の新規感染症患者数の合計

継続感染症患者数 = 対象期間の一番初めの月より前に新規感染症患者とされ、対象期間の一番初めの月に改めて検査した際にも、継続的に同じ耐性菌に感染していた患者の数

罹患率 = (新規感染症患者数) ÷ ((総入院患者数) - (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)) × 1000

全体の罹患率 = (集計対象医療機関の新規感染症患者数合計) ÷ ((集計対象医療機関の総入院患者数合計) - (集計対象医療機関の対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数合計)) × 1000

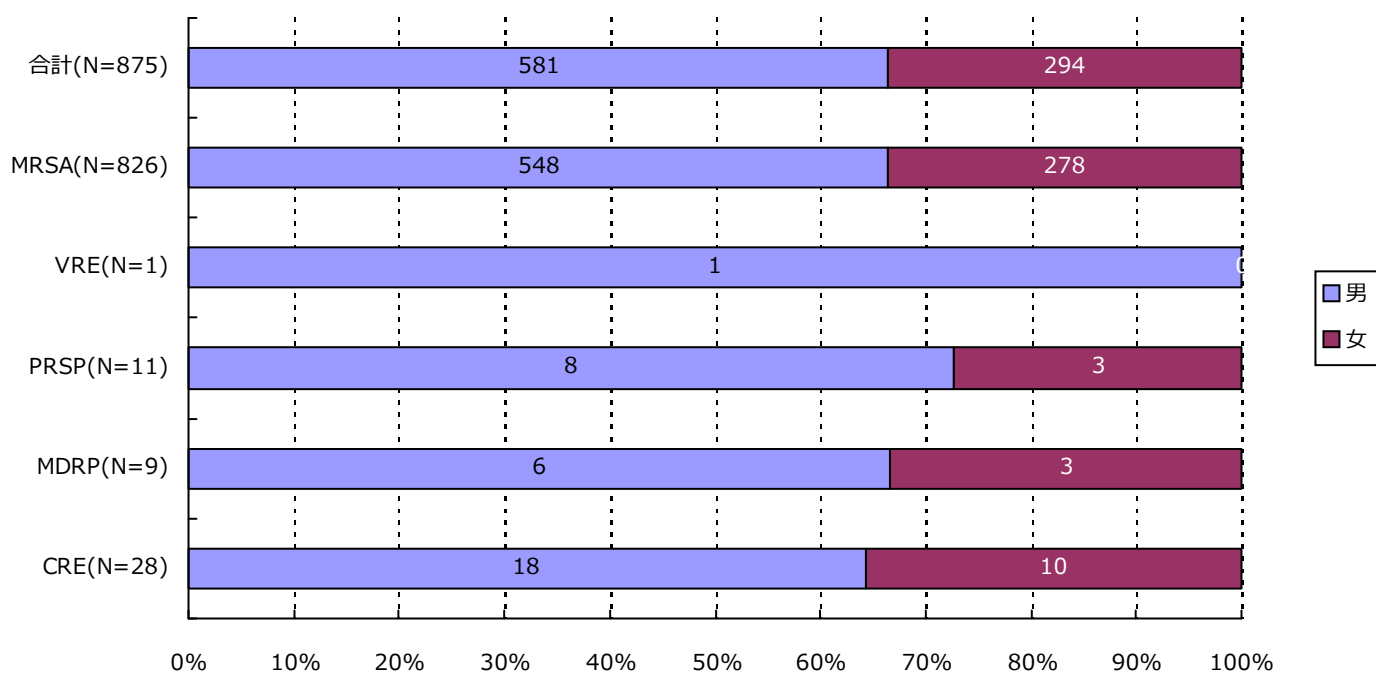
(兵庫県)

公開情報 2020年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



3. 耐性菌新規感染症患者の性別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
男	581 (66.4%)	548 (66.3%)	0 (-)	1 (100.0%)	8 (72.7%)	6 (66.7%)	0 (-)	18 (64.3%)
女	294 (33.6%)	278 (33.7%)	0 (-)	0 (-)	3 (27.3%)	3 (33.3%)	0 (-)	10 (35.7%)
合計	875	826	0	1	11	9	0	28

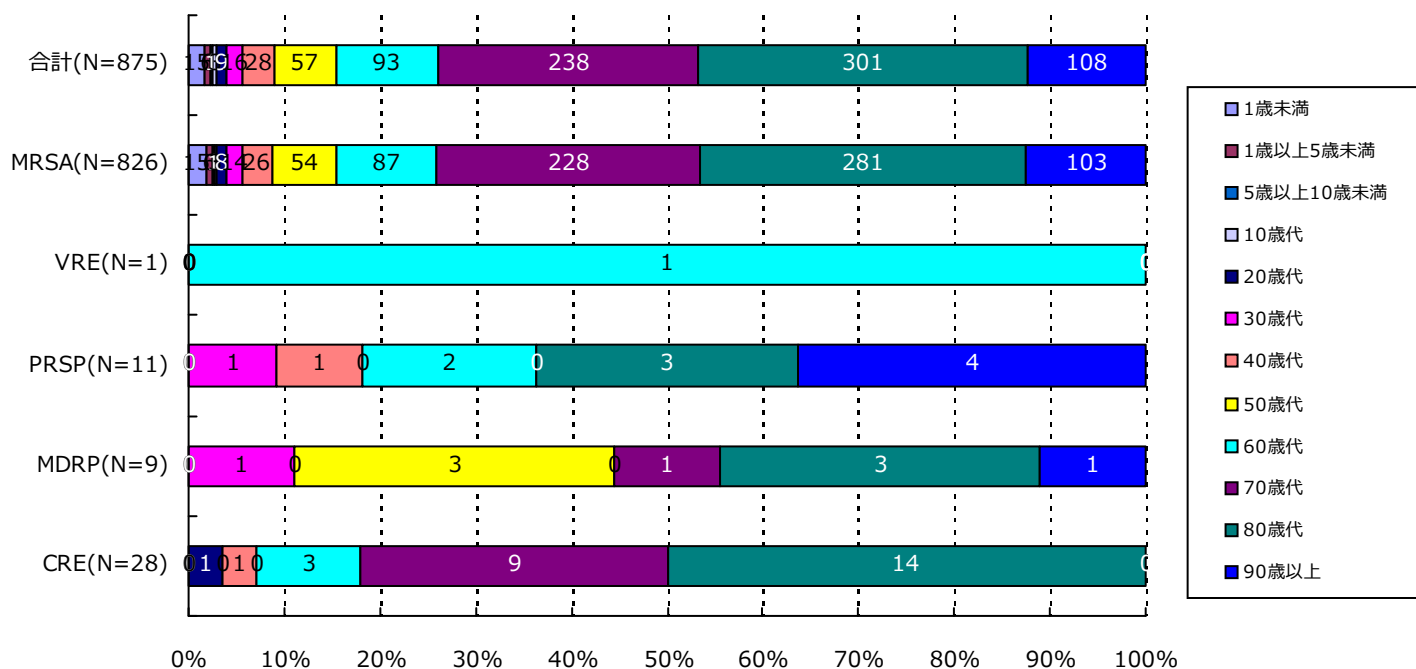
(兵庫県)

公開情報 2020年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



4. 耐性菌新規感染症患者の年齢別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
1歳未満	15(1.7%)	15(1.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
1歳以上5歳未満	6(0.7%)	6(0.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
5歳以上10歳未満	1(0.1%)	1(0.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
10歳代	3(0.3%)	3(0.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
20歳代	9(1.0%)	8(1.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(3.6%)
30歳代	16(1.8%)	14(1.7%)	0(-)	0(-)	1(9.1%)	1(11.1%)	0(-)	0(-)
40歳代	28(3.2%)	26(3.1%)	0(-)	0(-)	1(9.1%)	0(-)	0(-)	1(3.6%)
50歳代	57(6.5%)	54(6.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	3(33.3%)	0(-)	0(-)
60歳代	93(10.6%)	87(10.5%)	0(-)	1(100.0%)	2(18.2%)	0(-)	0(-)	3(10.7%)
70歳代	238(27.2%)	228(27.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(11.1%)	0(-)	9(32.1%)
80歳代	301(34.4%)	281(34.0%)	0(-)	0(-)	3(27.3%)	3(33.3%)	0(-)	14(50.0%)
90歳以上	108(12.3%)	103(12.5%)	0(-)	0(-)	4(36.4%)	1(11.1%)	0(-)	0(-)
合計	875	826	0	1	11	9	0	28

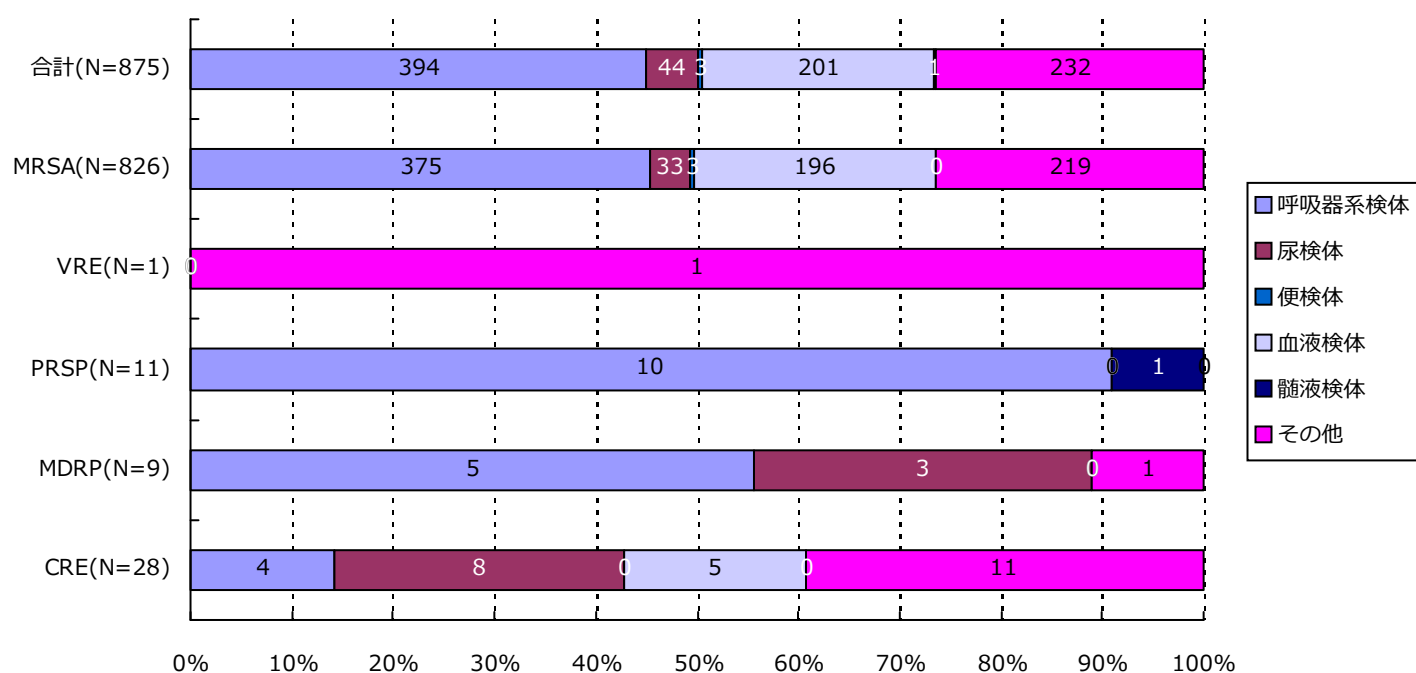
(兵庫県)

公開情報 2020年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



5. 耐性菌新規感染症患者の検体*内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
呼吸器系	394(45.0%)	375(45.4%)	0(-)	0(-)	10(90.9%)	5(55.6%)	0(-)	4(14.3%)
尿検体	44(5.0%)	33(4.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	3(33.3%)	0(-)	8(28.6%)
便検体	3(0.3%)	3(0.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
血液検体	201(23.0%)	196(23.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	5(17.9%)
髄液検体	1(0.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(9.1%)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	232(26.5%)	219(26.5%)	0(-)	1(100.0%)	0(-)	1(11.1%)	0(-)	11(39.3%)
合計	875	826	0	1	11	9	0	28

*検体区分については巻末の資料1を参照

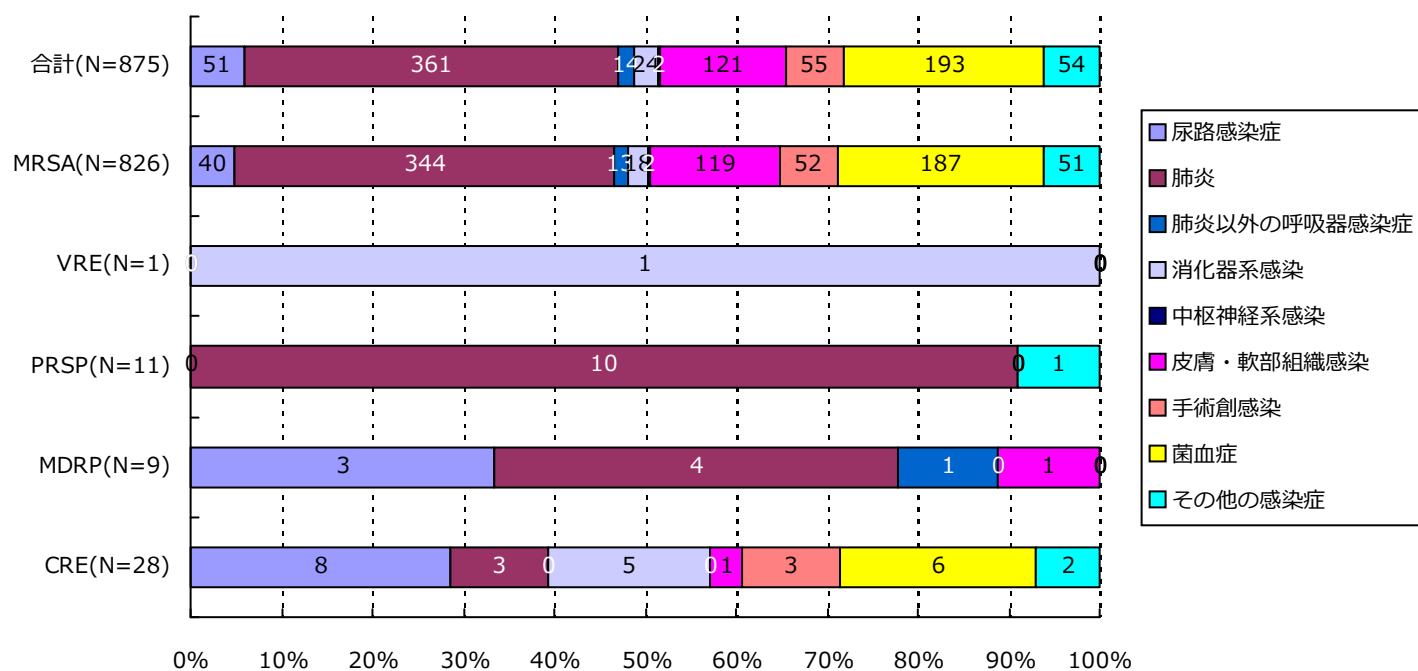
(兵庫県)

公開情報 2020年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



6. 耐性菌新規感染症患者の感染症名別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
尿路	51(5.8%)	40(4.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	3(33.3%)	0(-)	8(28.6%)
肺炎	361(41.3%)	344(41.6%)	0(-)	0(-)	10(90.9%)	4(44.4%)	0(-)	3(10.7%)
肺炎以外	14(1.6%)	13(1.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(11.1%)	0(-)	0(-)
消化器系	24(2.7%)	18(2.2%)	0(-)	1(100.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	5(17.9%)
中枢神経系	2(0.2%)	2(0.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
皮膚・軟部	121(13.8%)	119(14.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(11.1%)	0(-)	1(3.6%)
手術創	55(6.3%)	52(6.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	3(10.7%)
菌血症	193(22.1%)	187(22.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	6(21.4%)
その他	54(6.2%)	51(6.2%)	0(-)	0(-)	1(9.1%)	0(-)	0(-)	2(7.1%)
合計	875	826	0	1	11	9	0	28

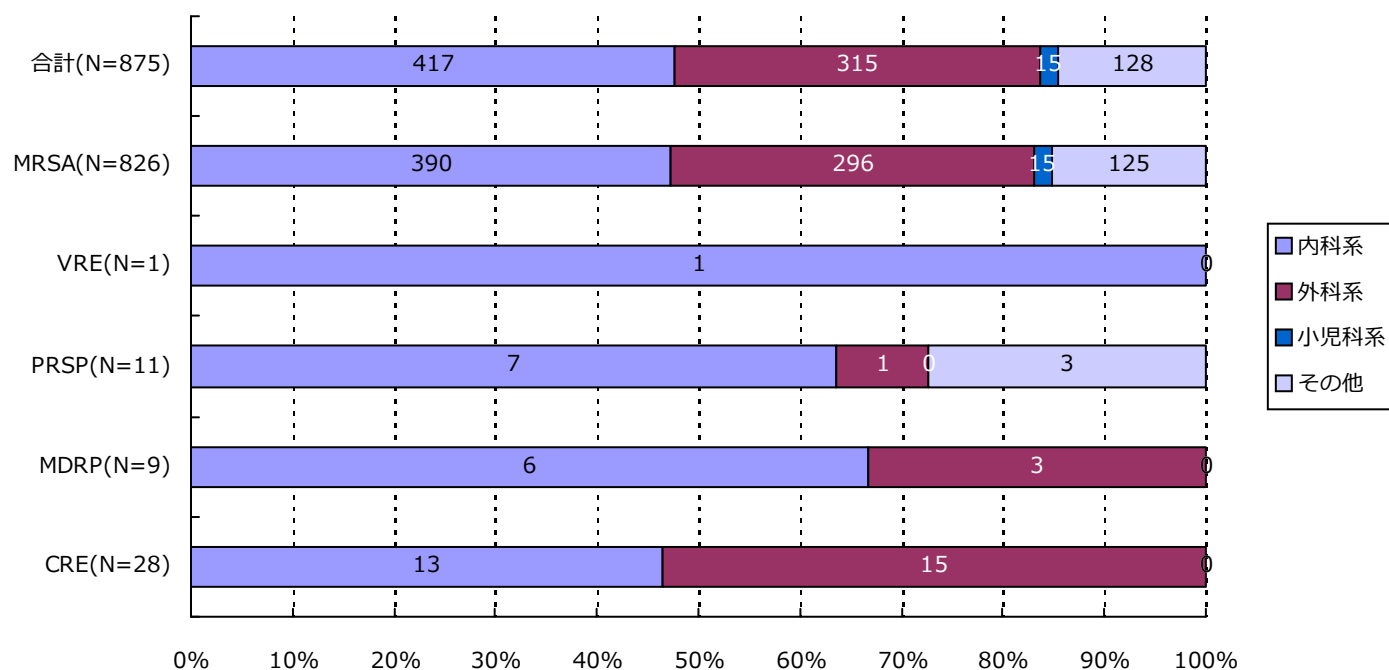
(兵庫県)

公開情報 2020年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



7. 耐性菌新規感染症患者の診療科*別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
内科系	417(47.7%)	390(47.2%)	0(-)	1(100.0%)	7(63.6%)	6(66.7%)	0(-)	13(46.4%)
外科系	315(36.0%)	296(35.8%)	0(-)	0(-)	1(9.1%)	3(33.3%)	0(-)	15(53.6%)
小児科系	15(1.7%)	15(1.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	128(14.6%)	125(15.1%)	0(-)	0(-)	3(27.3%)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	875	826	0	1	11	9	0	28

*診療科の内訳については巻末の資料2を参照

・資料 1

呼吸器系検体	喀出痰
	気管内採痰
	気管支洗浄液
	咽頭粘液
	鼻腔内
	口腔内
	生検材料(肺)
	胸水
	その他(呼吸器)
尿検体	自然排尿
	採尿カテーテル
	留置カテーテル
	カテーテル尿
便検体	糞便
血液検体	静脈血
	動脈血
髄液検体	髄液
その他	尿道分泌液
	膣分泌液
	胃・十二指腸液
	胆汁
	生検材料(消化管)
	腹水
	関節液
	その他

・資料 2

内科系	内科	外科系	外科	
	循環器内科		消化器外科	
	神経内科		肛門科	
	呼吸器内科		肝胆脾外科	
	消化器内科		心血管外科	
	胃腸科		内分泌外科	
	内分泌・代謝内科		呼吸器外科	
	腎臓内科		小児外科	
	糖尿病内科		小児循環器外科	
	アレルギー・膠原病内科		小児消化器外科	
	膠原病内科		産婦人科	
	アレルギー内科		産科	
	リウマチ内科		婦人科	
	血液内科		整形外科	
	感染症内科		美容外科	
	老人内科		眼科	
	心療内科		耳鼻咽喉科	
	その他		性病科	外科系
神経科		泌尿器科		
精神科		皮膚・泌尿器科		
放射線科		皮膚科		
総合診療部		脳神経外科		
救急部		形成外科		
救急・集中治療部		歯科口腔外科		
集中治療部(ICU)		歯科		
冠動脈疾患集中治療部(CCU)		小児歯科		
内視鏡科		矯正歯科		
透析科		口腔外科		
理学療法・リハビリテーション科		手術部		
理学療法科		移植・人工臓器科		
リハビリテーション科		小児科系	小児科	
麻酔科			新生児科	
その他			新生児集中治療部(NICU)	
			周産期センター	

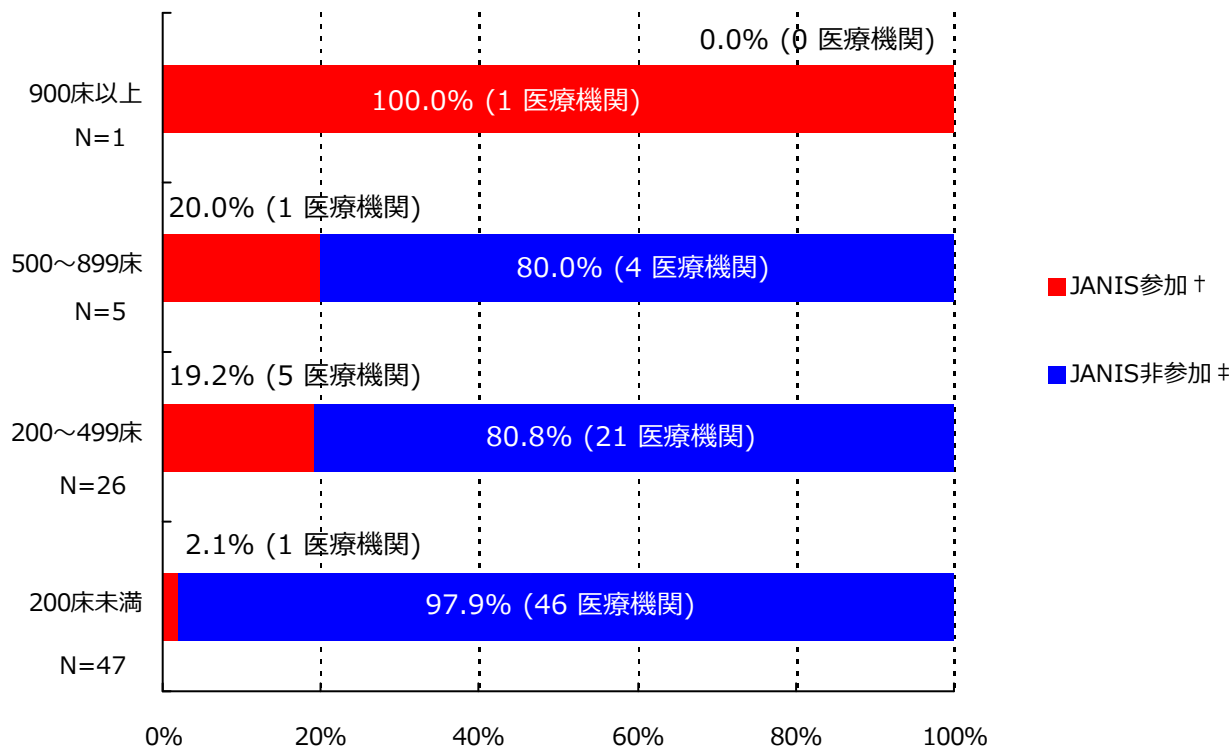
厚生労働省 院内感染対策サーベイランス 薬剤耐性菌 判定基準 (Ver.3.2)

菌名	概要	菌名コード	微量液体希釈法の基準	ディスク拡散法の基準
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)	MPIPC または CFX が “R” の <i>Staphylococcus aureus</i> または選択培地で MRSA と確認された菌	1301、1303	MPIPC $\geq$ 4 μ g/mL* または CFX $\geq$ 8 μ g/mL*	MPIPC $\leq$ 10mm† CFX $\leq$ 21mm*
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌 (VRSA)	VCM が微量液体希釈法で “R” の <i>Staphylococcus aureus</i>	1301、1303-1306	VCM $\geq$ 16 μ g/mL*	
バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)	下記のいずれかの条件を満たす <i>Enterococcus</i> spp. ・ VCM が微量液体希釈法で耐性† ・ VCM がディスク拡散法で “R” ・ 選択培地で VRE と確認された菌 注) 種の同定が行われていない <i>Enterococcus</i> sp.は除く	1201、1202、1205、1206、1209、1210、1213-1217	VCM $\geq$ 16 μ g/mL†	VCM $\leq$ 14mm*
ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP)	PCG が微量液体希釈法で耐性†、または MPIPC がディスク拡散法で “S 以外” の <i>Streptococcus pneumoniae</i>	1131	PCG $\geq$ 0.125 μ g/mL†	MPIPC $\leq$ 19mm†
多剤耐性緑膿菌 (MDRP)	下記のすべての条件を満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・ カルバペネム系 (IPM、MEPM のいずれか) が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で “R” ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で “R” ・ フルオロキノロン系が “R” (NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX のいずれか)	4001	IPM・MEPM $\geq$ 16 μ g/mL† AMK $\geq$ 32 μ g/mL† NFLX $\geq$ 16 μ g/mL* OFLX・LVFX・LFLX $\geq$ 8mL* CPFX $\geq$ 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM $\leq$ 13mm† AMK $\leq$ 14mm* NFLX・OFLX $\leq$ 12mm* LVFX $\leq$ 13mm* LFLX $\leq$ 18mm* CPFX $\leq$ 15mm*†
多剤耐性アシネトバクター属 (MDRA)	下記のすべての条件を満たす <i>Acinetobacter</i> spp. ・ カルバペネム系が “R” (IPM、MEPM のいずれか) ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性† またはディスク拡散法で “R” ・ フルオロキノロン系が “R” (LVFX、CPFX のいずれか)	4400-4403	IPM・MEPM $\geq$ 16 μ g/mL† AMK $\geq$ 32 μ g/mL† LVFX $\geq$ 8 μ g/mL* CPFX $\geq$ 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM $\leq$ 13mm† AMK $\leq$ 14mm† LVFX $\leq$ 13mm* CPFX $\leq$ 15mm*†
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌 (CRE)	下記のいずれかの条件を満たす腸内細菌科細菌 ・ MEPM が耐性† ・ IPM が耐性†、かつ CMZ が “R”	2000-2691、3150-3151	MEPM $\geq$ 2 μ g/mL† IPM $\geq$ 2 μ g/mL† かつ CMZ $\geq$ 64 μ g/mL*†	MEPM $\leq$ 22mm† IPM $\leq$ 22mm† かつ CMZ $\leq$ 12mm*†

* S,I,R の判定は CLSI2012(M100-S22)に準拠

† 感染症発生动向調査の基準に準拠

1. データ提出医療機関*数(8医療機関)



*ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す

† JANIS参加 = 2020年1月～12月 集計対象医療機関数

‡ JANIS非参加 = (2019年 都道府県別医療機関数¶) - (2020年1月～12月 集計対象医療機関数)

病床数	2019年 都道府県別医療機関数¶	2020年1月～12月 集計対象医療機関数 (都道府県別医療機関数に占める割合)
900床以上	1	1 (100%)
500～899床	5	1 (20%)
200～499床	26	5 (19.2%)
200床未満	47	1 (2.1%)
病床数不明	-	0 (-)
合計	79	8 (10.1%)

¶2019年医療施設（動態）調査を参照した。

(奈良県)

公開情報 2020年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門

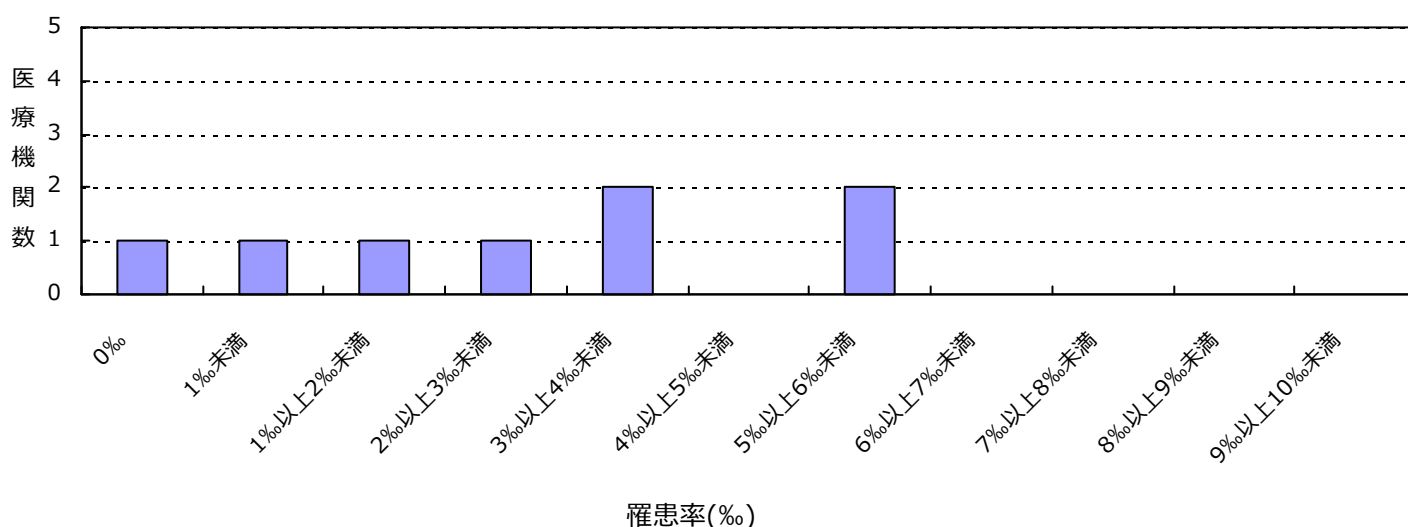


2. 新規感染症患者数と罹患率

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
MRSA	58,003	1	198	3.41%	0.00 2.95 5.98

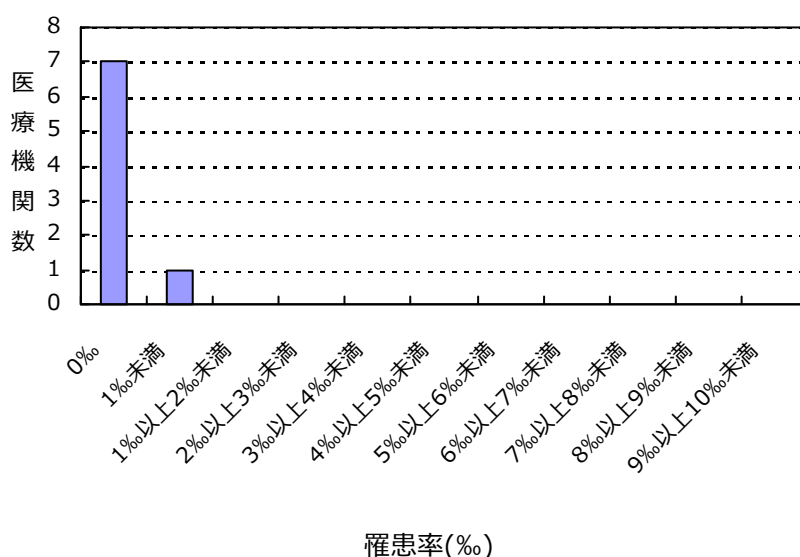
集計対象医療機関の罹患率(N=8)



バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)感染症

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
VRE	58,003	0	1	0.02%	0.00 0.00 0.06

集計対象医療機関の罹患率(N=8)



(奈良県)

公開情報 2020年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門

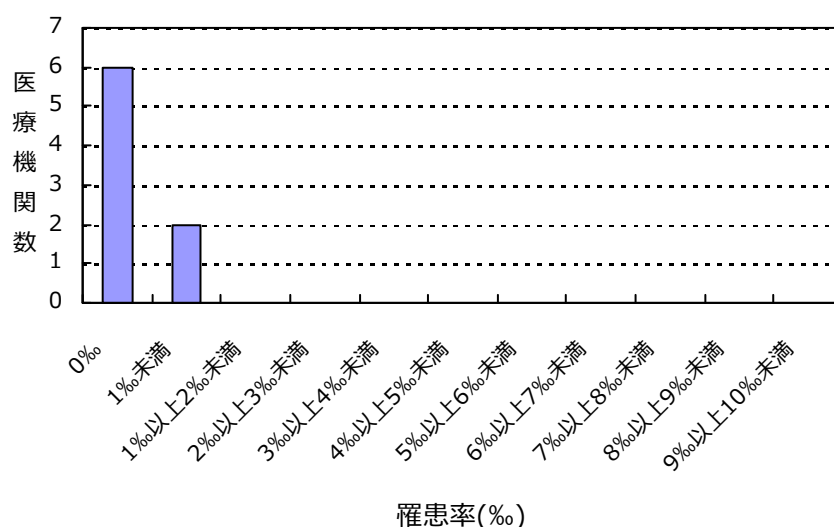


2. 新規感染症患者数と罹患率

ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
PRSP	58,003	0	7	0.12%	0.00 0.00 0.51

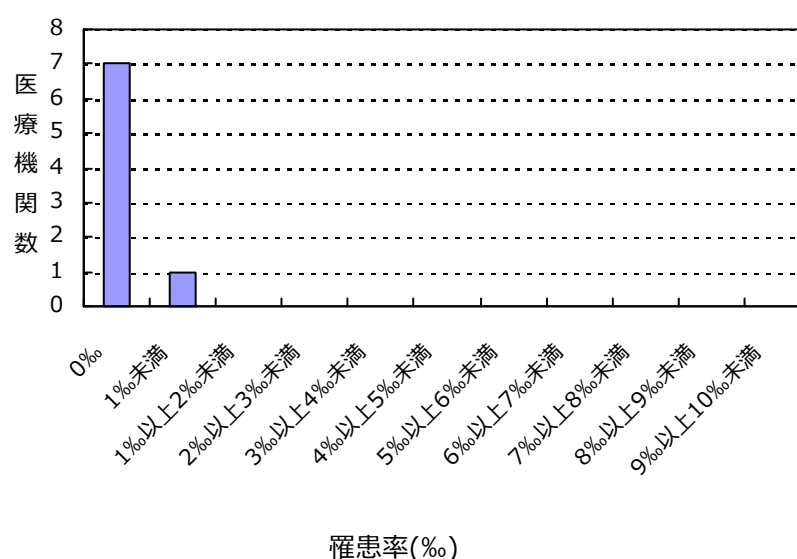
集計対象医療機関の罹患率(N=8)



多剤耐性緑膿菌(MDRP)感染症

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
MDRP	58,003	0	1	0.02%	0.00 0.00 0.06

集計対象医療機関の罹患率(N=8)



(奈良県)

公開情報 2020年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門

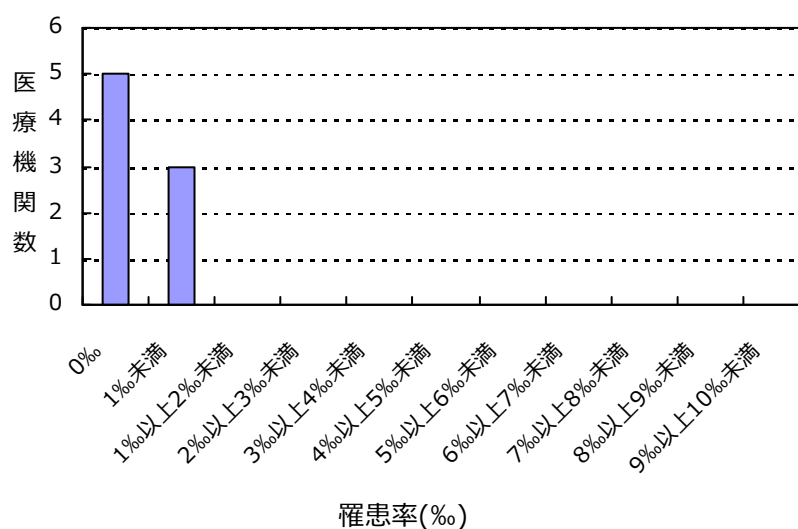


2. 新規感染症患者数と罹患率

カルバペネム耐性腸内細菌科細菌(CRE)感染症

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
CRE	58,003	1	16	0.28%	0.00 0.00 0.51

集計対象医療機関の罹患率(N=8)



(奈良県)

公開情報 2020年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)感染症の報告はありませんでした

総入院患者数、新規感染症患者数、罹患率の説明

総入院患者数 = (対象期間の各月の新規入院患者数の合計) + (対象期間の一番初めの月の継続入院患者数)

感染症患者数 = (新規感染症患者数) + (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)

新規感染症患者数 = 対象期間の各月の新規感染症患者数の合計

継続感染症患者数 = 対象期間の一番初めの月より前に新規感染症患者とされ、対象期間の一番初めの月に改めて検査した際にも、継続的に同じ耐性菌に感染していた患者の数

罹患率 = (新規感染症患者数) ÷ ((総入院患者数) - (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)) × 1000

全体の罹患率 = (集計対象医療機関の新規感染症患者数合計) ÷ ((集計対象医療機関の総入院患者数合計) - (集計対象医療機関の対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数合計)) × 1000

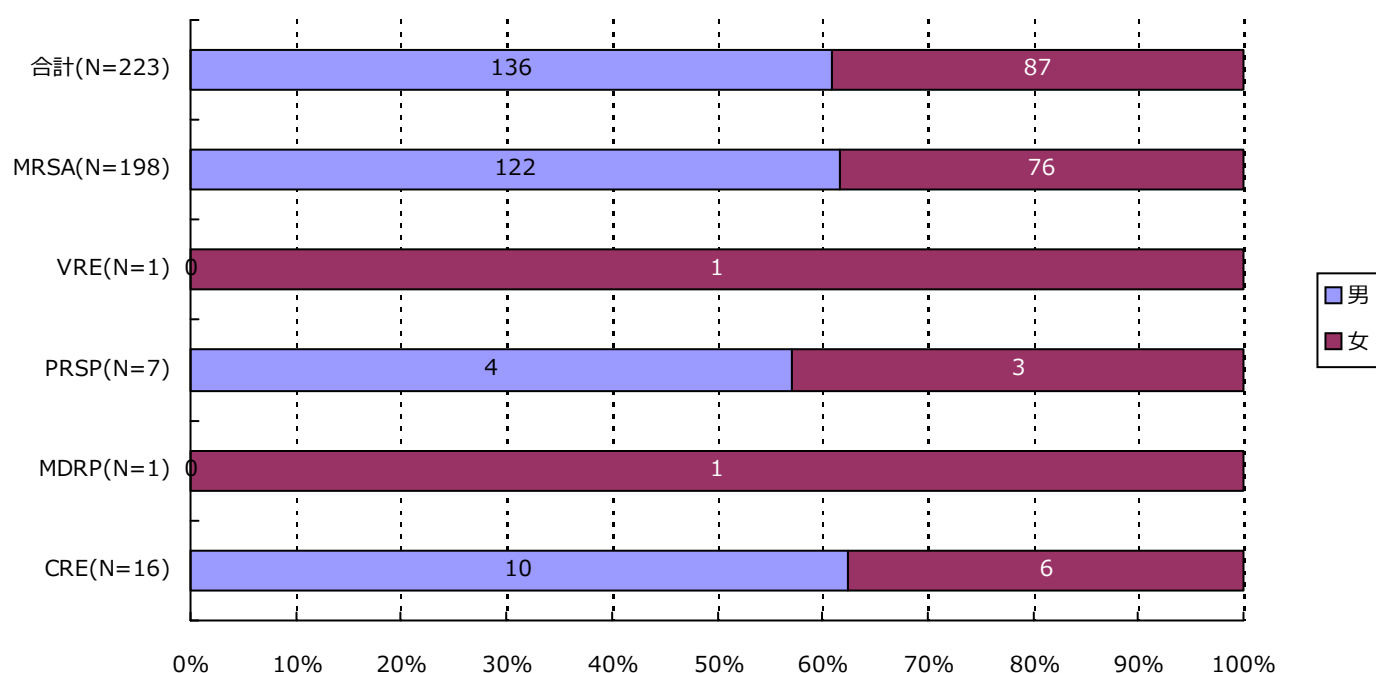
(奈良県)

公開情報 2020年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



3. 耐性菌新規感染症患者の性別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
男	136 (61.0%)	122 (61.6%)	0 (-)	0 (-)	4 (57.1%)	0 (-)	0 (-)	10 (62.5%)
女	87 (39.0%)	76 (38.4%)	0 (-)	1 (100.0%)	3 (42.9%)	1 (100.0%)	0 (-)	6 (37.5%)
合計	223	198	0	1	7	1	0	16

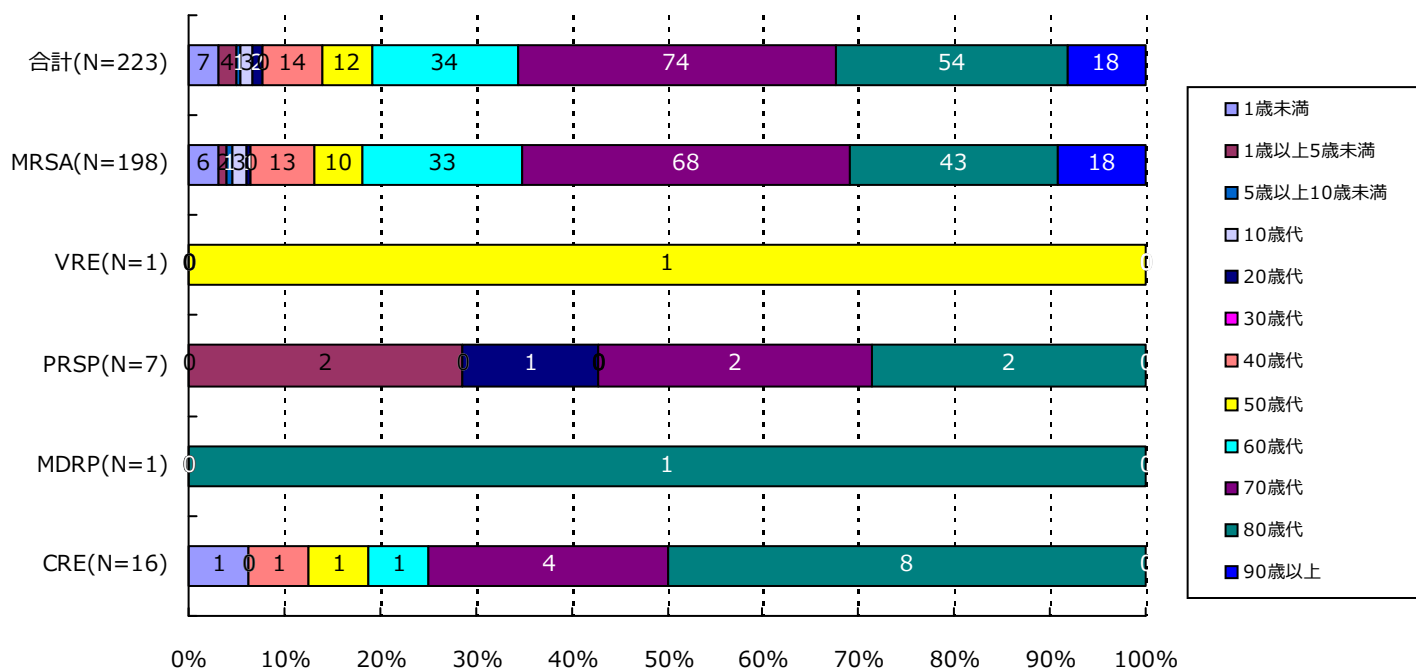
(奈良県)

公開情報 2020年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門

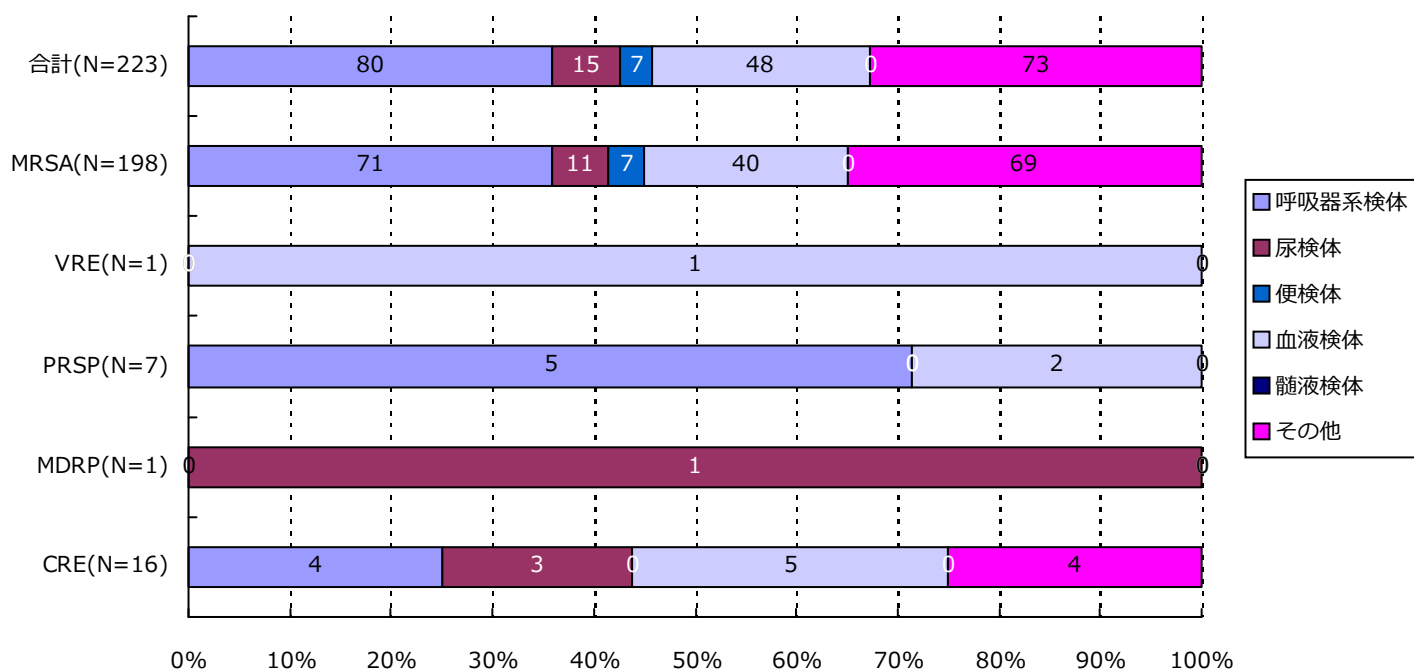


4. 耐性菌新規感染症患者の年齢別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
1歳未満	7(3.1%)	6(3.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(6.3%)
1歳以上5歳未満	4(1.8%)	2(1.0%)	0(-)	0(-)	2(28.6%)	0(-)	0(-)	0(-)
5歳以上10歳未満	1(0.4%)	1(0.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
10歳代	3(1.3%)	3(1.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
20歳代	2(0.9%)	1(0.5%)	0(-)	0(-)	1(14.3%)	0(-)	0(-)	0(-)
30歳代	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
40歳代	14(6.3%)	13(6.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(6.3%)
50歳代	12(5.4%)	10(5.1%)	0(-)	1(100.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(6.3%)
60歳代	34(15.2%)	33(16.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(6.3%)
70歳代	74(33.2%)	68(34.3%)	0(-)	0(-)	2(28.6%)	0(-)	0(-)	4(25.0%)
80歳代	54(24.2%)	43(21.7%)	0(-)	0(-)	2(28.6%)	1(100.0%)	0(-)	8(50.0%)
90歳以上	18(8.1%)	18(9.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	223	198	0	1	7	1	0	16

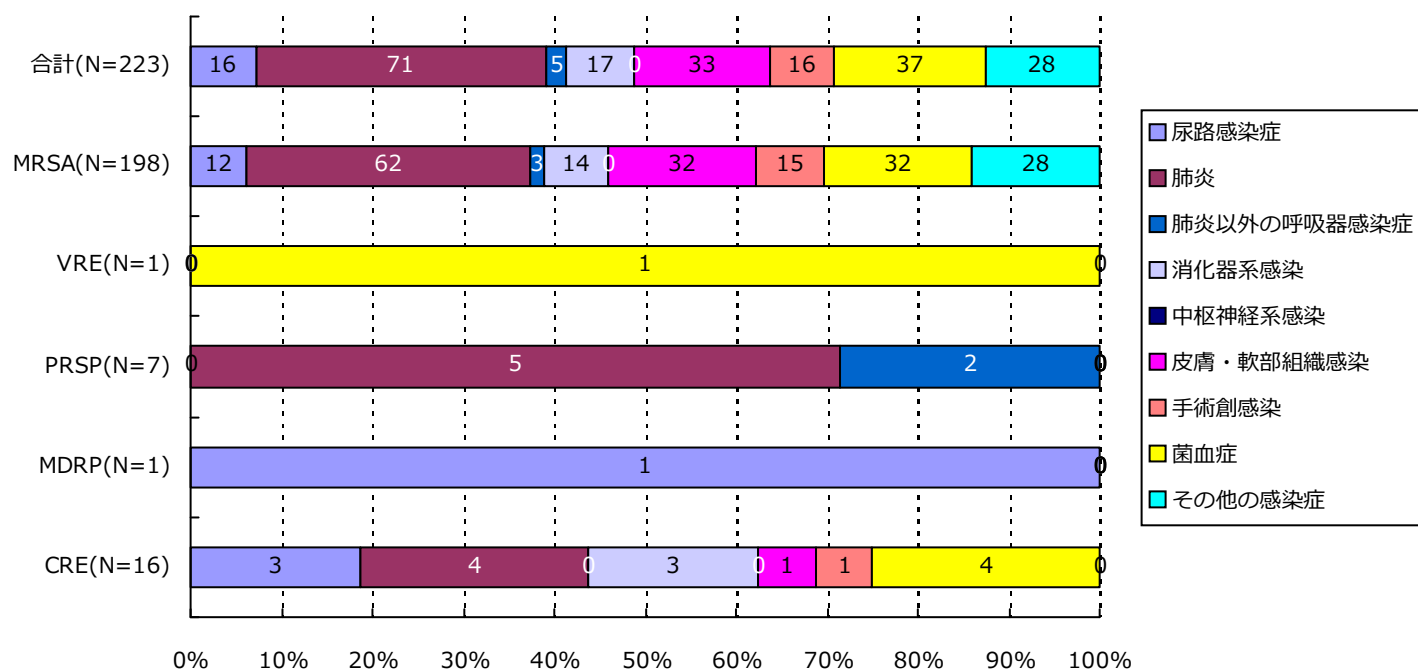
5. 耐性菌新規感染症患者の検体*内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
呼吸器系	80(35.9%)	71(35.9%)	0(-)	0(-)	5(71.4%)	0(-)	0(-)	4(25.0%)
尿検体	15(6.7%)	11(5.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(100.0%)	0(-)	3(18.8%)
便検体	7(3.1%)	7(3.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
血液検体	48(21.5%)	40(20.2%)	0(-)	1(100.0%)	2(28.6%)	0(-)	0(-)	5(31.3%)
髄液検体	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	73(32.7%)	69(34.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	4(25.0%)
合計	223	198	0	1	7	1	0	16

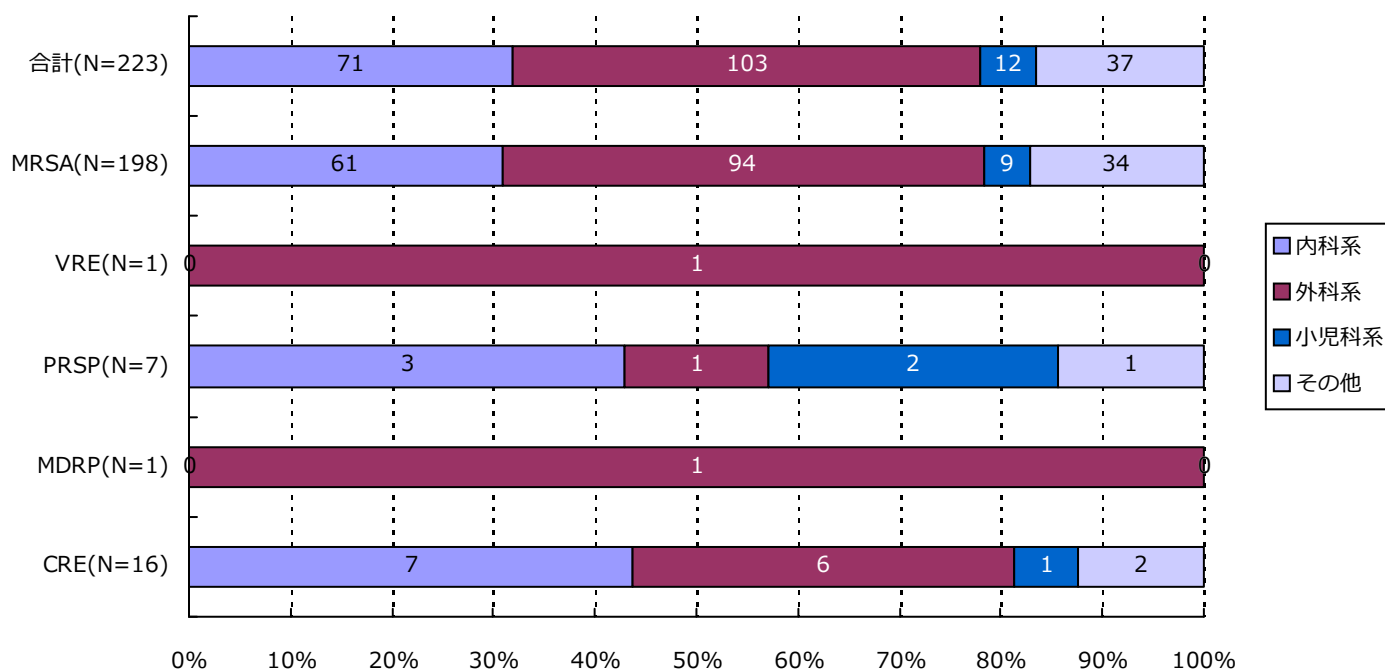
*検体区分については巻末の資料 1 を参照

6. 耐性菌新規感染症患者的感染症名別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
尿路	16(7.2%)	12(6.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(100.0%)	0(-)	3(18.8%)
肺炎	71(31.8%)	62(31.3%)	0(-)	0(-)	5(71.4%)	0(-)	0(-)	4(25.0%)
肺炎以外	5(2.2%)	3(1.5%)	0(-)	0(-)	2(28.6%)	0(-)	0(-)	0(-)
消化器系	17(7.6%)	14(7.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	3(18.8%)
中枢神経系	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
皮膚・軟部	33(14.8%)	32(16.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(6.3%)
手術創	16(7.2%)	15(7.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(6.3%)
菌血症	37(16.6%)	32(16.2%)	0(-)	1(100.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	4(25.0%)
その他	28(12.6%)	28(14.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	223	198	0	1	7	1	0	16

7. 耐性菌新規感染症患者の診療科*別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
内科系	71(31.8%)	61(30.8%)	0(-)	0(-)	3(42.9%)	0(-)	0(-)	7(43.8%)
外科系	103(46.2%)	94(47.5%)	0(-)	1(100.0%)	1(14.3%)	1(100.0%)	0(-)	6(37.5%)
小児科系	12(5.4%)	9(4.5%)	0(-)	0(-)	2(28.6%)	0(-)	0(-)	1(6.3%)
その他	37(16.6%)	34(17.2%)	0(-)	0(-)	1(14.3%)	0(-)	0(-)	2(12.5%)
合計	223	198	0	1	7	1	0	16

*診療科の内訳については巻末の資料2を参照

・ 資料 1

呼吸器系検体	喀出痰
	気管内採痰
	気管支洗浄液
	咽頭粘液
	鼻腔内
	口腔内
	生検材料(肺)
	胸水
	その他(呼吸器)
尿検体	自然排尿
	採尿カテーテル
	留置カテーテル
	カテーテル尿
便検体	糞便
血液検体	静脈血
	動脈血
髄液検体	髄液
その他	尿道分泌液
	膣分泌液
	胃・十二指腸液
	胆汁
	生検材料(消化管)
	腹水
	関節液
	その他

・ 資料 2

内科系	内科
	循環器内科
	神経内科
	呼吸器内科
	消化器内科
	胃腸科
	内分泌・代謝内科
	腎臓内科
	糖尿病内科
	アレルギー・膠原病内科
	膠原病内科
	アレルギー内科
	リウマチ内科
	血液内科
	感染症内科
	老人内科
	心療内科
その他	性病科
	神経科
	精神科
	放射線科
	総合診療部
	救急部
	救急・集中治療部
	集中治療部(ICU)
	冠動脈疾患集中治療部(CCU)
	内視鏡科
	透析科
	理学療法・リハビリテーション科
	理学療法科
	リハビリテーション科
	麻酔科
	その他
外科系	外科
	消化器外科
	肛門科
	肝胆脾外科
	心血管外科
	内分泌外科
	呼吸器外科
	小児外科
	小児循環器外科
	小児消化器外科
	産婦人科
	産科
	婦人科
	整形外科
	美容外科
	眼科
	耳鼻咽喉科
	気管食道科
	泌尿器科
	皮膚・泌尿器科
	皮膚科
	脳神経外科
	形成外科
	歯科口腔外科
	歯科
	小児歯科
	矯正歯科
	口腔外科
	手術部
	移植・人工臓器科
小児科系	小児科
	新生児科
	新生児集中治療部(NICU)
	周産期センター

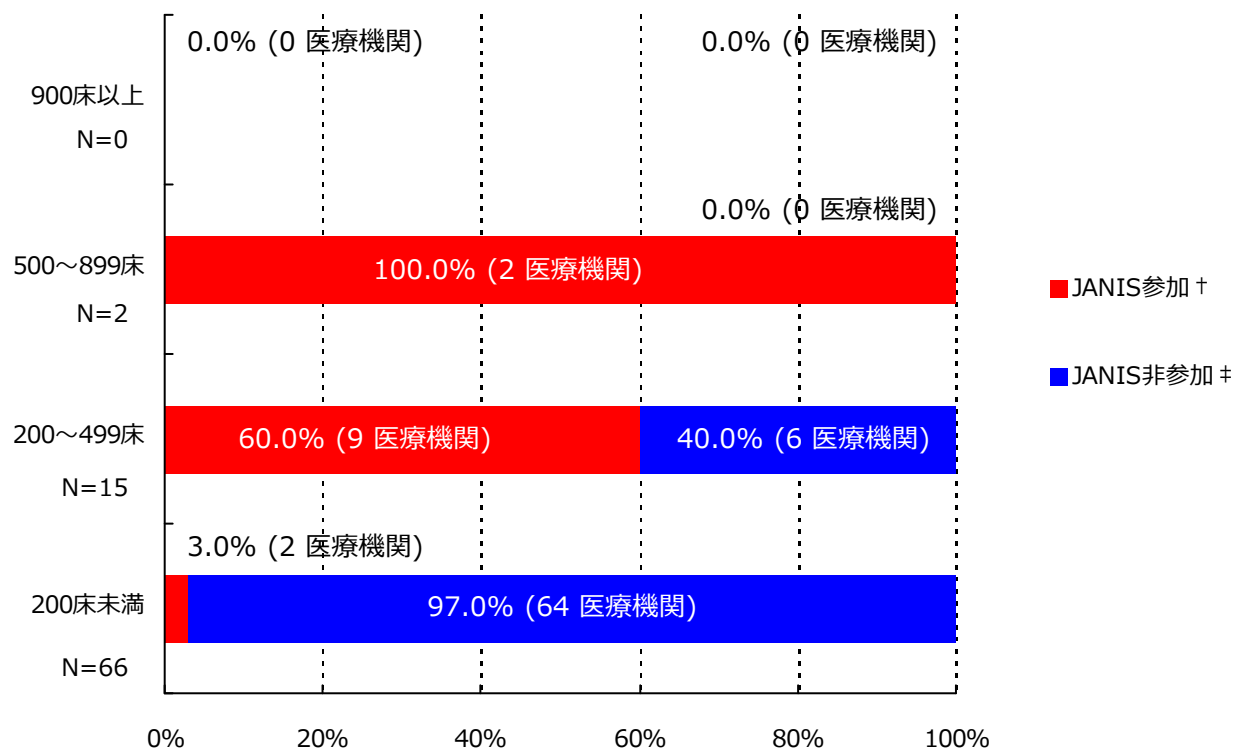
厚生労働省 院内感染対策サーベイランス 薬剤耐性菌 判定基準 (Ver.3.2)

菌名	概要	菌名コード	微量液体希釈法の基準	ディスク拡散法の基準
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)	MPIPC または CFX が “R” の <i>Staphylococcus aureus</i> または選択培地で MRSA と確認された菌	1301、1303	MPIPC $\geq$ 4 μ g/mL* または CFX $\geq$ 8 μ g/mL*	MPIPC $\leq$ 10mm† CFX $\leq$ 21mm*
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌 (VRSA)	VCM が微量液体希釈法で “R” の <i>Staphylococcus aureus</i>	1301、1303-1306	VCM $\geq$ 16 μ g/mL*	
バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)	下記のいずれかの条件を満たす <i>Enterococcus</i> spp. ・ VCM が微量液体希釈法で耐性† ・ VCM がディスク拡散法で “R” ・ 選択培地で VRE と確認された菌 注) 種の同定が行われていない <i>Enterococcus</i> sp. は除く	1201、1202、1205、1206、1209、1210、1213-1217	VCM $\geq$ 16 μ g/mL†	VCM $\leq$ 14mm*
ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP)	PCG が微量液体希釈法で耐性†、または MPIPC がディスク拡散法で “S 以外” の <i>Streptococcus pneumoniae</i>	1131	PCG $\geq$ 0.125 μ g/mL†	MPIPC $\leq$ 19mm†
多剤耐性緑膿菌 (MDRP)	下記のすべての条件を満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・ カルバペネム系 (IPM、MEPM のいずれか) が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で “R” ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で “R” ・ フルオロキノロン系が “R” (NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX のいずれか)	4001	IPM・MEPM $\geq$ 16 μ g/mL† AMK $\geq$ 32 μ g/mL† NFLX $\geq$ 16 μ g/mL* OFLX・LVFX・LFLX $\geq$ 8mL* CPFX $\geq$ 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM $\leq$ 13mm† AMK $\leq$ 14mm* NFLX・OFLX $\leq$ 12mm* LVFX $\leq$ 13mm* LFLX $\leq$ 18mm* CPFX $\leq$ 15mm*†
多剤耐性アシネトバクター属 (MDRA)	下記のすべての条件を満たす <i>Acinetobacter</i> spp. ・ カルバペネム系が “R” (IPM、MEPM のいずれか) ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性† またはディスク拡散法で “R” ・ フルオロキノロン系が “R” (LVFX、CPFX のいずれか)	4400-4403	IPM・MEPM $\geq$ 16 μ g/mL† AMK $\geq$ 32 μ g/mL† LVFX $\geq$ 8 μ g/mL* CPFX $\geq$ 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM $\leq$ 13mm† AMK $\leq$ 14mm† LVFX $\leq$ 13mm* CPFX $\leq$ 15mm*†
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌 (CRE)	下記のいずれかの条件を満たす腸内細菌科細菌 ・ MEPM が耐性† ・ IPM が耐性†、かつ CMZ が “R”	2000-2691、3150-3151	MEPM $\geq$ 2 μ g/mL† IPM $\geq$ 2 μ g/mL† かつ CMZ $\geq$ 64 μ g/mL*†	MEPM $\leq$ 22mm† IPM $\leq$ 22mm† かつ CMZ $\leq$ 12mm*†

* S,I,R の判定は CLSI2012(M100-S22)に準拠

† 感染症発生动向調査の基準に準拠

1. データ提出医療機関*数(13医療機関)



*ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す

† JANIS参加 = 2020年1月～12月 集計対象医療機関数

‡ JANIS非参加 = (2019年 都道府県別医療機関数¶) - (2020年1月～12月 集計対象医療機関数)

病床数	2019年 都道府県別医療機関数¶	2020年1月～12月 集計対象医療機関数 (都道府県別医療機関数に占める割合)
900床以上	0	0 (-)
500～899床	2	2 (100%)
200～499床	15	9 (60%)
200床未満	66	2 (3%)
病床数不明	-	0 (-)
合計	83	13 (15.7%)

¶2019年医療施設（動態）調査を参照した。

(和歌山県)

公開情報 2020年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門

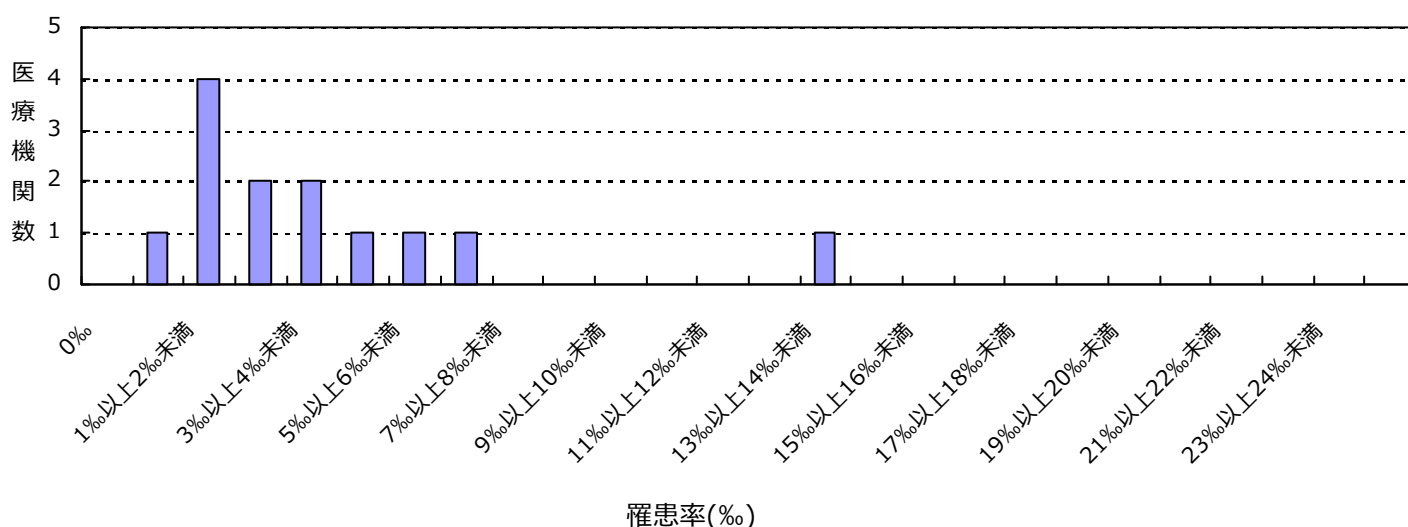


2. 新規感染症患者数と罹患率

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
MRSA	83,932	2	262	3.12%	0.79 2.59 13.82 H -----

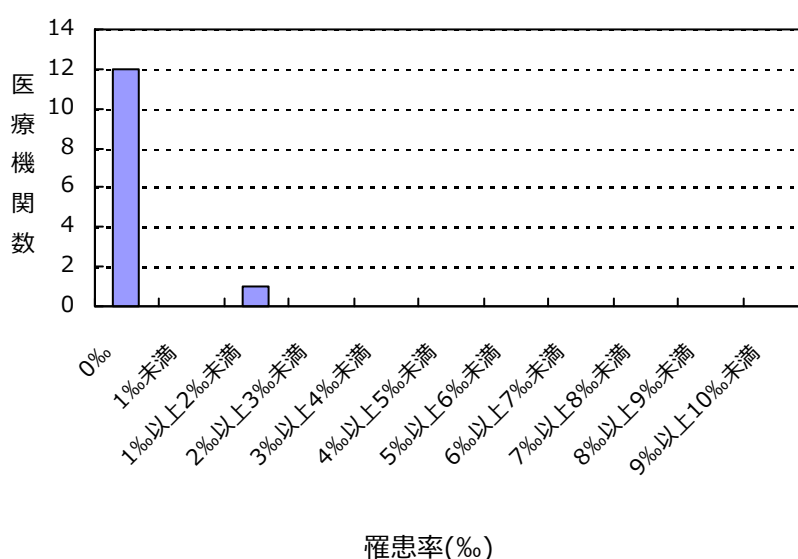
集計対象医療機関の罹患率(N=13)



バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)感染症

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
VRE	83,932	0	5	0.06%	0.00 0.00 1.58 H -----

集計対象医療機関の罹患率(N=13)

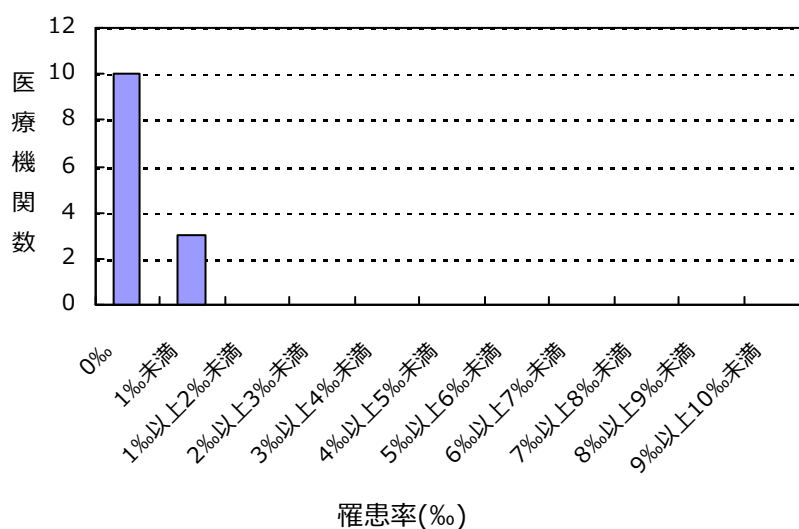


2. 新規感染症患者数と罹患率

カルバペネム耐性腸内細菌科細菌(CRE)感染症

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
CRE	83,932	0	3	0.04%	0.00 0.00 0.24

集計対象医療機関の罹患率(N=13)



(和歌山県)

公開情報 2020年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)感染症の報告はありませんでした

ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性緑膿菌(MDRP)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)感染症の報告はありませんでした

総入院患者数、新規感染症患者数、罹患率の説明

総入院患者数 = (対象期間の各月の新規入院患者数の合計) + (対象期間の一番初めの月の継続入院患者数)

感染症患者数 = (新規感染症患者数) + (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)

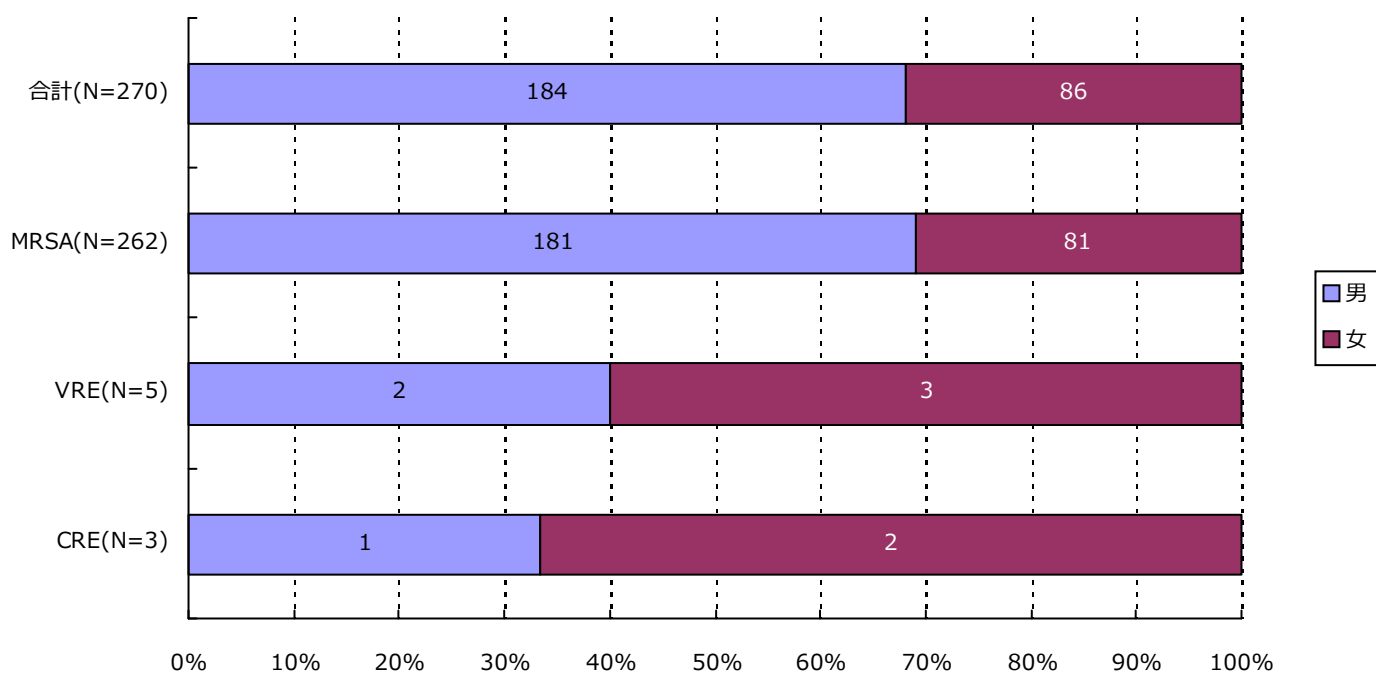
新規感染症患者数 = 対象期間の各月の新規感染症患者数の合計

継続感染症患者数 = 対象期間の一番初めの月より前に新規感染症患者とされ、対象期間の一番初めの月に改めて検査した際にも、継続的に同じ耐性菌に感染していた患者の数

罹患率 = (新規感染症患者数) ÷ ((総入院患者数) - (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)) × 1000

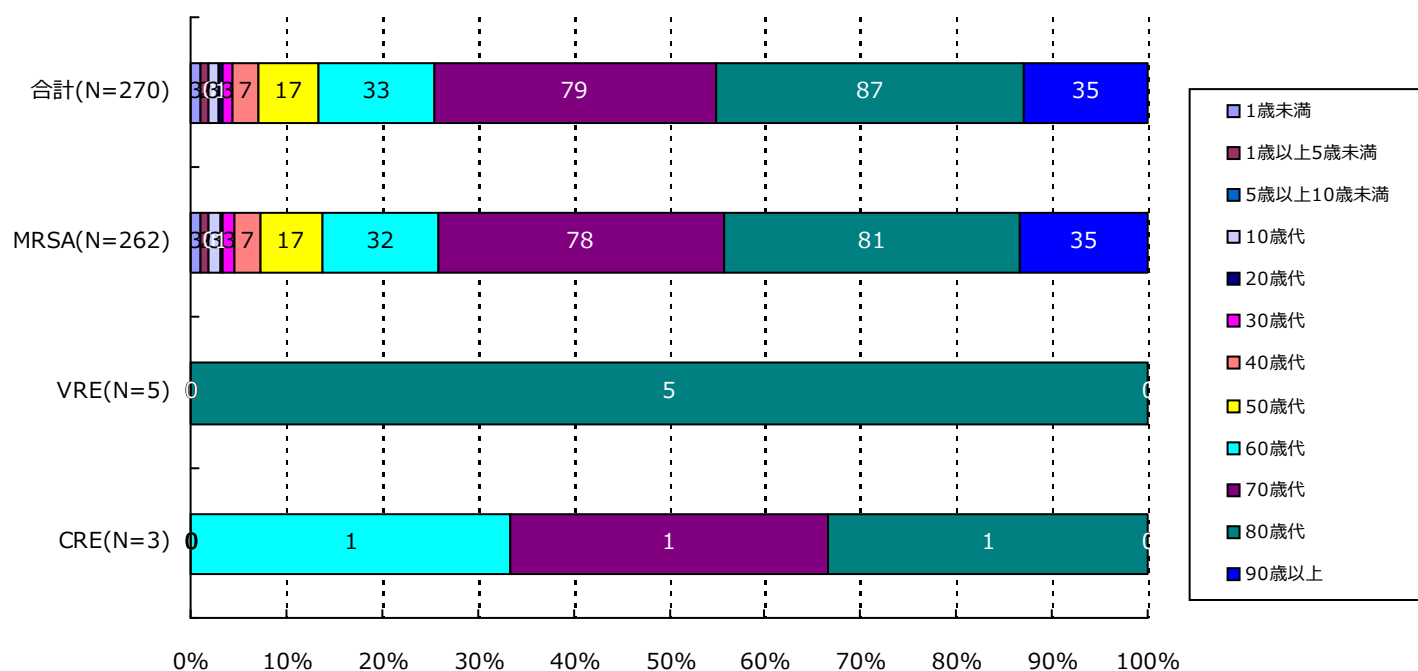
全体の罹患率 = (集計対象医療機関の新規感染症患者数合計) ÷ ((集計対象医療機関の総入院患者数合計) - (集計対象医療機関の対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数合計)) × 1000

3. 耐性菌新規感染症患者の性別内訳



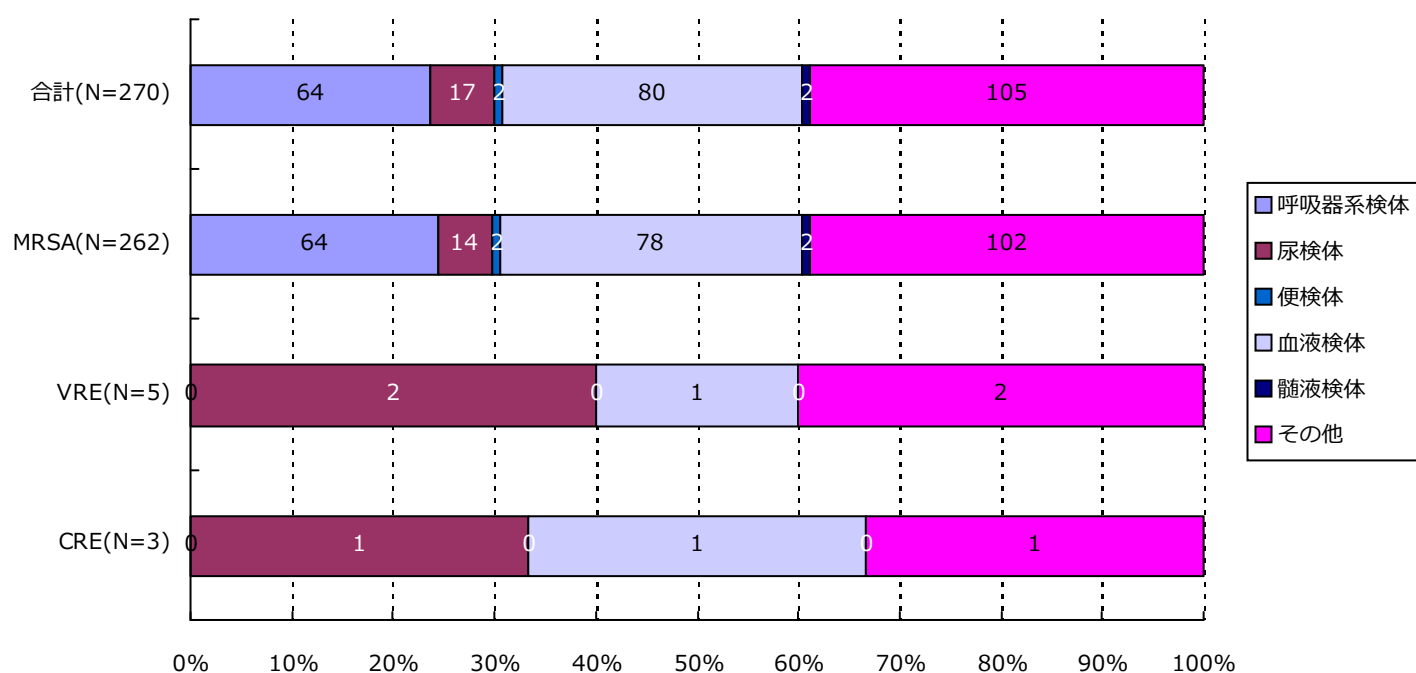
分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
男	184(68.1%)	181(69.1%)	0(-)	2(40.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(33.3%)
女	86(31.9%)	81(30.9%)	0(-)	3(60.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	2(66.7%)
合計	270	262	0	5	0	0	0	3

4. 耐性菌新規感染症患者の年齢別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
1歳未満	3(1.1%)	3(1.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
1歳以上5歳未満	2(0.7%)	2(0.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
5歳以上10歳未満	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
10歳代	3(1.1%)	3(1.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
20歳代	1(0.4%)	1(0.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
30歳代	3(1.1%)	3(1.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
40歳代	7(2.6%)	7(2.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
50歳代	17(6.3%)	17(6.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
60歳代	33(12.2%)	32(12.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(33.3%)
70歳代	79(29.3%)	78(29.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(33.3%)
80歳代	87(32.2%)	81(30.9%)	0(-)	5(100.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(33.3%)
90歳以上	35(13.0%)	35(13.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	270	262	0	5	0	0	0	3

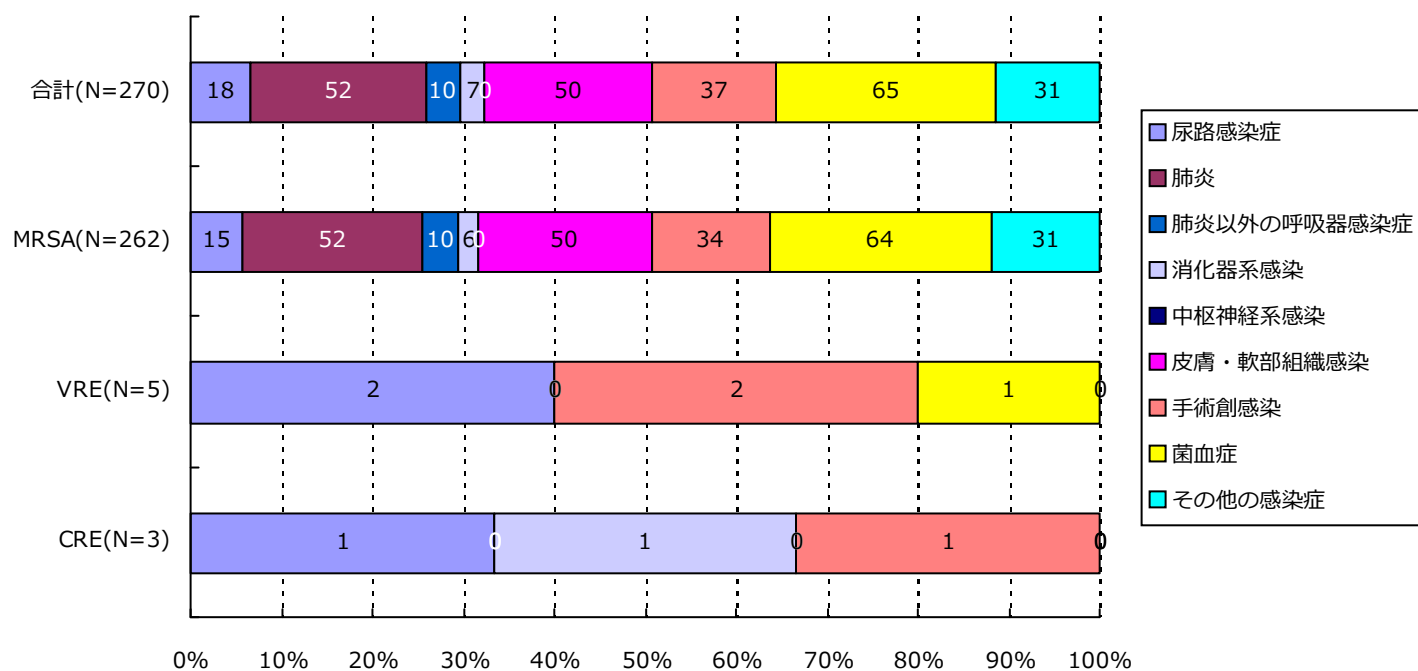
5. 耐性菌新規感染症患者の検体*内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
呼吸器系	64(23.7%)	64(24.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
尿検体	17(6.3%)	14(5.3%)	0(-)	2(40.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(33.3%)
便検体	2(0.7%)	2(0.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
血液検体	80(29.6%)	78(29.8%)	0(-)	1(20.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(33.3%)
髄液検体	2(0.7%)	2(0.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	105(38.9%)	102(38.9%)	0(-)	2(40.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(33.3%)
合計	270	262	0	5	0	0	0	3

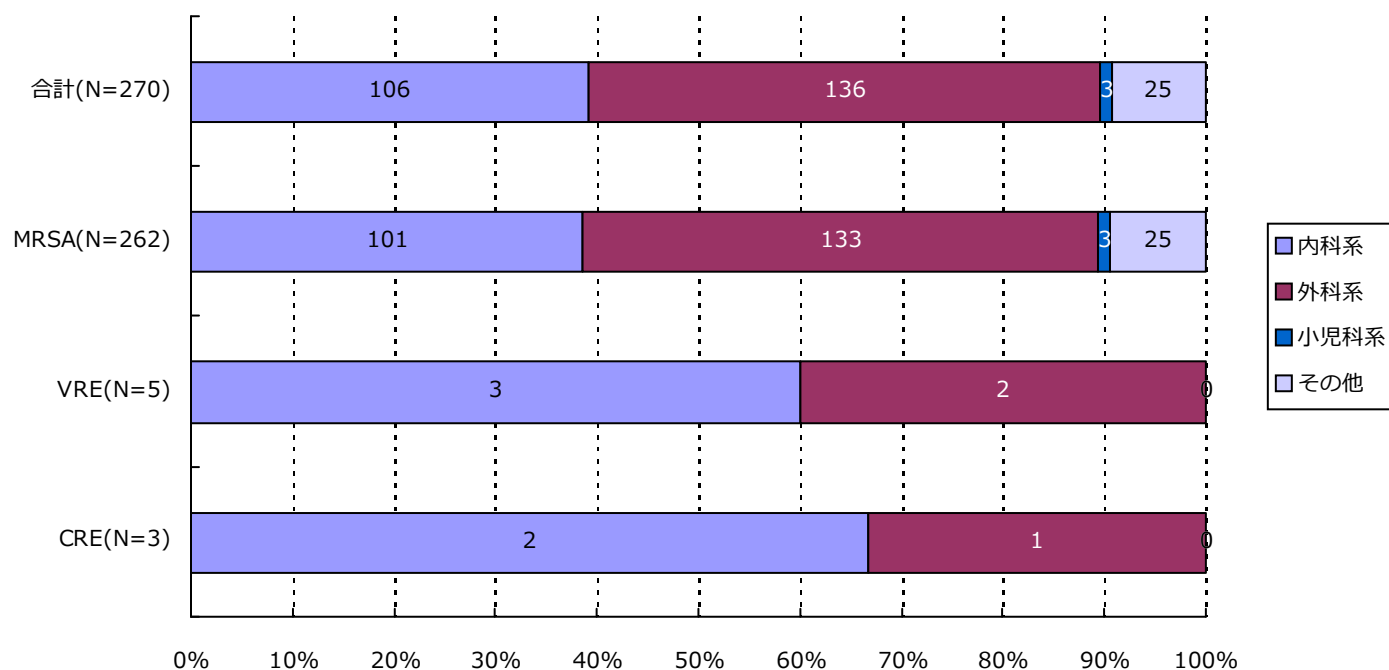
*検体区分については巻末の資料 1 を参照

6. 耐性菌新規感染症患者的感染症名別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
尿路	18(6.7%)	15(5.7%)	0(-)	2(40.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(33.3%)
肺炎	52(19.3%)	52(19.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
肺炎以外	10(3.7%)	10(3.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
消化器系	7(2.6%)	6(2.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(33.3%)
中枢神経系	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
皮膚・軟部	50(18.5%)	50(19.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
手術創	37(13.7%)	34(13.0%)	0(-)	2(40.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(33.3%)
菌血症	65(24.1%)	64(24.4%)	0(-)	1(20.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	31(11.5%)	31(11.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	270	262	0	5	0	0	0	3

7. 耐性菌新規感染症患者の診療科*別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
内科系	106(39.3%)	101(38.5%)	0(-)	3(60.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	2(66.7%)
外科系	136(50.4%)	133(50.8%)	0(-)	2(40.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(33.3%)
小児科系	3(1.1%)	3(1.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	25(9.3%)	25(9.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	270	262	0	5	0	0	0	3

*診療科の内訳については巻末の資料2を参照

・資料 1

呼吸器系検体	喀出痰
	気管内採痰
	気管支洗浄液
	咽頭粘液
	鼻腔内
	口腔内
	生検材料(肺)
	胸水
	その他(呼吸器)
尿検体	自然排尿
	採尿カテーテル
	留置カテーテル
	カテーテル尿
便検体	糞便
血液検体	静脈血
	動脈血
髄液検体	髄液
その他	尿道分泌液
	膣分泌液
	胃・十二指腸液
	胆汁
	生検材料(消化管)
	腹水
	関節液
	その他

・資料 2

内科系	内科	外科系	外科
	循環器内科		消化器外科
	神経内科		肛門科
	呼吸器内科		肝胆脾外科
	消化器内科		心臓血管外科
	胃腸科		内分泌外科
	内分泌・代謝内科		呼吸器外科
	腎臓内科		小児外科
	糖尿病内科		小児循環器外科
	アレルギー・膠原病内科		小児消化器外科
	膠原病内科		産婦人科
	アレルギー内科		産科
	リウマチ内科		婦人科
	血液内科		整形外科
	感染症内科		美容外科
	老人内科		眼科
	心療内科		耳鼻咽喉科
	その他		性病科
神経科		泌尿器科	
精神科		皮膚・泌尿器科	
放射線科		皮膚科	
総合診療部		脳神経外科	
救急部		形成外科	
救急・集中治療部		歯科口腔外科	
集中治療部(ICU)		歯科	
冠動脈疾患集中治療部(CCU)		小児歯科	
内視鏡科		矯正歯科	
透析科		口腔外科	
理学療法・リハビリテーション科		手術部	
理学療法科		移植・人工臓器科	
リハビリテーション科		小児科	
麻酔科		新生児科	
その他		新生児集中治療部(NICU)	
		周産期センター	

厚生労働省 院内感染対策サーベイランス 薬剤耐性菌 判定基準 (Ver.3.2)

菌名	概要	菌名コード	微量液体希釈法の基準	ディスク拡散法の基準
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)	MPIPC または CFX が “R” の <i>Staphylococcus aureus</i> または選択培地で MRSA と確認された菌	1301、1303	MPIPC $\geq$ 4 μ g/mL* または CFX $\geq$ 8 μ g/mL*	MPIPC $\leq$ 10mm† CFX $\leq$ 21mm*
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌 (VRSA)	VCM が微量液体希釈法で “R” の <i>Staphylococcus aureus</i>	1301、1303-1306	VCM $\geq$ 16 μ g/mL*	
バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)	下記のいずれかの条件を満たす <i>Enterococcus</i> spp. ・ VCM が微量液体希釈法で耐性† ・ VCM がディスク拡散法で “R” ・ 選択培地で VRE と確認された菌 注) 種の同定が行われていない <i>Enterococcus</i> sp.は除く	1201、1202、1205、1206、1209、1210、1213-1217	VCM $\geq$ 16 μ g/mL†	VCM $\leq$ 14mm*
ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP)	PCG が微量液体希釈法で耐性†、または MPIPC がディスク拡散法で “S 以外” の <i>Streptococcus pneumoniae</i>	1131	PCG $\geq$ 0.125 μ g/mL†	MPIPC $\leq$ 19mm†
多剤耐性緑膿菌 (MDRP)	下記のすべての条件を満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・ カルバペネム系 (IPM、MEPM のいずれか) が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で “R” ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で “R” ・ フルオロキノロン系が “R” (NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX のいずれか)	4001	IPM・MEPM $\geq$ 16 μ g/mL† AMK $\geq$ 32 μ g/mL† NFLX $\geq$ 16 μ g/mL* OFLX・LVFX・LFLX $\geq$ 8mL* CPFX $\geq$ 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM $\leq$ 13mm† AMK $\leq$ 14mm* NFLX・OFLX $\leq$ 12mm* LVFX $\leq$ 13mm* LFLX $\leq$ 18mm* CPFX $\leq$ 15mm*†
多剤耐性アシネトバクター属 (MDRA)	下記のすべての条件を満たす <i>Acinetobacter</i> spp. ・ カルバペネム系が “R” (IPM、MEPM のいずれか) ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性† またはディスク拡散法で “R” ・ フルオロキノロン系が “R” (LVFX、CPFX のいずれか)	4400-4403	IPM・MEPM $\geq$ 16 μ g/mL† AMK $\geq$ 32 μ g/mL† LVFX $\geq$ 8 μ g/mL* CPFX $\geq$ 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM $\leq$ 13mm† AMK $\leq$ 14mm† LVFX $\leq$ 13mm* CPFX $\leq$ 15mm*†
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌 (CRE)	下記のいずれかの条件を満たす腸内細菌科細菌 ・ MEPM が耐性† ・ IPM が耐性†、かつ CMZ が “R”	2000-2691、3150-3151	MEPM $\geq$ 2 μ g/mL† IPM $\geq$ 2 μ g/mL† かつ CMZ $\geq$ 64 μ g/mL*†	MEPM $\leq$ 22mm† IPM $\leq$ 22mm† かつ CMZ $\leq$ 12mm*†

* S,I,R の判定は CLSI2012(M100-S22)に準拠

† 感染症発生动向調査の基準に準拠